

Panasonic®

TV-65A90B

TV-55A90B

TV-50A90B

TV-43A90B

ビエラ操作ガイド

日本語

まずお読みください

お使いになる前に 10

- ビエラ操作ガイドの使い方
- 録画内容の保管について
- 記録内容などの損害・損失について
- 著作権について
- ライセンスなどについて
- 個人情報の取り扱いや不正利用を防ぐために

こんなことができます（本機の特長） 18

- B S 4 K ・ 1 1 0 度 C S 4 K 放送の視聴
- 4 K 映像の視聴
- 過去未来番組表
- B l u e t o o t h オーディオ機器
- ホーム画面
- 録画（録画予約）、再生
- エコモード
- インターネット
- ホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）
- スマートアプリ機能

テレビを見る

テレビ放送を見るための準備をする 28

- アンテナ線を接続する
- システムの言語を変更する

テレビ放送を見る 34

- テレビ放送を選局する
- データ放送を見る
- ハイブリッドキャストの設定をする
- 番組情報を確認する
- タイトル表示を設定する
- 番組視聴中に関連機能を設定する

字幕の設定をする	
音声を切り換える	
A C A S チップなどの情報を見る	
タイムゾーンなどを設定する	
テレビの節電機能（エコモードなど）を設定する	47
テレビの節電機能（エコモードなど）について	
無操作自動オフを設定する	
無信号自動オフを設定する	
エコモードを設定する	
節電視聴を設定する	
4 K 映像を見る	52
4 K 出力対応機器を接続する	
H D M I 端子で視聴可能な 4 K 映像の入力信号を設定する	
視聴可能な 4 K 映像の入力信号について	
外部機器をつないで見る、聴く	56
外部機器を接続する	
外部機器の映像を見る、音声を聴く	
本機のリモコンで外部機器を操作する	
H D M I （D V I ）対応機器の接続について	
H D M I 設定をする	
本機で対応している映像信号 / 音声信号	
映像（画質）を設定・調整する	68
映像モードを設定する	
画面モードの設定と映像信号について	
画面モードを設定する	
環境光センサーの設定をする	
明るさの設定をする	
色の設定をする	
精細度の設定をする	
動きの設定をする	
色の詳細設定をする	

オプション機能を設定する
画面の設定をする

音声（音質）を設定・調整する 88

音声出力を設定する
音声モードを設定する
シアターサウンドを設定する
各音声モード詳細設定をする
バランスを設定する
音量オートを設定する
音声のオプション機能を設定する
オーディオ出力を設定する

番組表の使い方 102

番組表について
テレビ放送の番組を探して見る
番組表の画面の見かた
番組表の表示を切り換える
番組の詳しい情報や番組説明を見る
番組内容から関連のある番組を検索する
注目番組一覧から探す
キーワードやジャンル、人名などで番組を探す

2つの画面を表示する 115

2画面表示について
2画面で見る
お知らせ

録画する

USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する 118

USB HDDをお使いになる前に
USB HDDの設定をする

見ている番組を録画する 122

見ている番組をUSB HDDに録画する

録画予約をする	124
---------	-----

- 録画予約について
 - 日時を指定して録画予約する
 - 番組を探して録画予約する
 - 番組を探して毎週予約する
 - 予約の詳細設定をする
 - 録画番組のプロテクトを設定する
 - 録画予約で利用できるサービスについて
 - 予約の確認をする
 - 予約の設定を変更する
 - 毎週予約の予約状況を確認・変更する
 - お知らせ

U S B H D Dについて	141
-----------------	-----

- U S B H D Dについて

録画した番組を再生・編集する	142
----------------	-----

- 録画した番組を選択して再生する
- 録画番組を再生・操作する
- まとめ番組について
- 録画番組をプロテクトする
- 録画番組を削除する
- チャプター一覧を表示する
- 録画番組の音声や字幕などを設定する
- 音声出力を設定する

接続機器について	152
----------	-----

- 機器の取り扱いについて
- U S B H D DなどのU S B 機器について

ネットワーク

インターネットを利用する	154
--------------	-----

- インターネットに接続して利用できるアプリやサービスについて

ホームネットワーク	156
ホームネットワークについて	
ホームネットワークを使う	
対応ディーガや対応ビエラでできること	
ホームネットワークサーバー機能で視聴できるコンテンツについて	
ネットワークに接続する	163
インターネット接続をする	
インターネット接続について	
ホームネットワーク接続をする	
ホームネットワーク接続について	
ネットワークを利用するための接続設定をする	170
ネットワークの接続設定をする	
ホームネットワークを設定する	
メディアアクセス機能を設定する	
ディモラの設定をする	
録画した番組をダビング（ネットワークダビング）する	178
ダビング（ネットワークダビング）する前にご確認ください	
録画した番組をディーガへダビング（ネットワークダビング）する	
ダビング（ネットワークダビング）の履歴を確認する	
いろいろな機能	
ホームを使う	183
ホームを操作する	
音声プッシュ通知を使う	185
音声プッシュ通知設定をする	
過去未来番組表を使う	186
過去未来番組表を使う	
過去未来番組表の設定をする	
ビエラリンク（HDMI）を使う	191
ビエラリンクの概要	

ピエラリンクをお使いになる前に

簡単再生

電源オン連動

電源オフ連動

E c oスタンバイ

こまめにオフ

ケーブルテレビの電源オン連動

ディーガの操作

テスト（ディーガ電源）

ディーガなどの機器を操作する

シアターの音声を切り換える

お知らせ

ピエラリンク設定（H D M I - C E C）設定をする

機能制限や暗証番号に関する設定をする	214
--------------------	-----

機能制限を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする	215
-----------------------	-----

設置設定をする

電源ランプの表示方法を切り換える	219
------------------	-----

電源ランプ表示の設定をする

お買い上げ時の設定に戻す	220
--------------	-----

設定をリセットする

ソフトウェアの更新	222
-----------	-----

ソフトウェアの更新について

放送ダウンロードの設定をする

文字入力について	224
----------	-----

文字を入力する

B l u e t o o t h対応機器を使う	225
--------------------------	-----

B l u e t o o t h設定をする

各種設定

困ったときは / よくあるご質問

サポート情報

228

ヘルプ機能を使う

故障かな！？の前にご確認ください

229

画質や画面表示がおかしい

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

地上デジタル放送が映らない、映像が乱れる

衛星デジタル放送（BS4K・110度CS4K、BS・110度CS）が映らない、映像が乱れる

デジタル放送（共通）が映らない、字幕が出ない

音声がおかしい

テレビ本体から異音がする、テレビ本体が熱くなる

リモコンが反応しない、リモコンで操作できない

インターネットに接続できない、接続が切れる

録画ができない、予約が実行されない

再生ができない、録画した番組が消える

番組表が出ない、表示がおかしい

接続した機器の映像や音声がでない、入力表示が消えない

ビエラリンク（HDMI）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない

USB HDDへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

電源ランプが点灯しない

よくあるご質問（Q & A集）

256

画面の明るさや画質を調整する方法がわからない

画面モード（表示サイズ）の切り換え操作がわからない

テレビと連携済みのBluetooth対応スピーカー（ヘッドホン）と、テレビ本体のスピーカーの両方で同時に音を出したい

接続した機器の映像や音声がでない

字幕を表示したい／字幕を消したい

番組表の表示やチャンネル切替、設定方法がわからない

ディーガ画面やアプリ画面から放送視聴画面に戻りたい

放送視聴中に画面に時計（時刻）を表示させたい

リモコンの数字ボタンに割り当てられた放送局を変更したい

録画や予約、予約一覧、USB HDDの動作確認情報について知りたい

インターネットに接続できない

ビエラリンク（HDMI）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない

ホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）の仕様や対応機器について知りたい

有料放送の視聴やACASカード、BCASカードについて

本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない

インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る 276

本機のサポート情報を見る

まずお読みください

お使いになる前に

ビエラ操作ガイドの使い方

〔決定〕：

〔 〕で表示している文字は、リモコンボタンを示します。

映像調整：

青色で表示している文字は、テレビ画面に表示される文字を示します。

⇒：

ビエラ操作ガイド中の参照先を示します。

参照先が選択されているときに〔決定〕ボタンを押すと、参照先のページに切り換わります。

：

紙の取扱説明書の参照先を示します。



- ・ **ビエラ操作ガイド** の使い方は、 取扱説明書をご覧ください。
- ・ **ビエラ操作ガイド** でのイラストや画面は、イメージであり、実際と異なる場合があります。
- ・ **ビエラ操作ガイド** では、USBハードディスクを「USB HDD」と表記しています。
- ・ 当社ホームページ内のサポートサイトから最新の取扱説明書やビエラ操作ガイド（PDF形式）を閲覧したり、ダウンロードしたりすることができます。

お手持ちのパソコンなどをご覧ください。

<https://panasonic.jp/support/av/viera131/>

= お知らせ =

- ・ **ビエラ操作ガイド** では、放送視聴や番組表、録画、画質や音質の設定などについて記載しています。
- ・ ネットワーク機能やトラブルシューティングなどについては、以下の **ヘルプ** をご参照ください。
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. **ヘルプ** を選び、〔決定〕ボタンを押す

- 以降は、画面の表示内容に従って操作してください。
- **ヘルプ** を利用するには、本機をインターネットに接続する必要があります。
 -  → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)
 -  → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- **ビエラ操作ガイド** の記載内容（URL や動作条件など）は、2025 年 7 月現在の情報に基づいて作成しています。
- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。
- 画面や記載内容は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

録画内容の保管について

- USB HDDは録画した内容の一時的な保管場所としてお使いください。
 - 大切な内容はディーガで録画したあと、ディスクにダビング（または移動）されることをおすすめします。
- USB HDDに録画した番組は、LAN接続したダビング対応のディーガにダビング（または移動）できます。

ただし、ダビング機能はアップデートが必要な場合があります。アップデート前に録画した番組をアップデート後にダビング（または移動）することはできません。

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

記録内容などの損害・損失について

- 何らかの不具合により、接続した機器に正常に録画できなかった場合の補償、録画した内容の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合においても同様です。あらかじめご了承ください。
- メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が紛失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

著作権について

- 録画機器などで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

ライセンスなどについて

- YouTube および YouTube ロゴは、Google LLC の登録商標です。
 - © Disney
-

"PlayReady" is a trademark registered by Microsoft. Please be aware of the following.

(a) This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

(b) Content owners use Microsoft PlayReady™ content access technology to protect their intellectual property, including copyrighted content. This device uses PlayReady technology to access PlayReady-protected content and/or WMDRM-protected content. If the device fails to properly enforce restrictions on content usage, content owners may require Microsoft to revoke the device's ability to consume PlayReady-protected content. Revocation should not affect unprotected content or content protected by other content access technologies.

Content owners may require you to upgrade PlayReady to access their content.

If you decline an upgrade, you will not be able to access content that requires the upgrade.

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) パナソニック株式会社が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニック株式会社にライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0)に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1)に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0、LGPL V2.1以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (3) - (5) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

詳細な利用規約は以下の手順で表示できます。

- (1)  でホームを表示し、 を選択します。
- (2) デバイスとソフトウェア > 規約等 > 法律に関する通知を選択します。

This product incorporates the following software:

- (1) the software developed independently by or for Panasonic Corporation,
- (2) the software owned by third party and licensed to Panasonic Corporation,
- (3) the software licensed under the GNU General Public License, Version 2.0 (GPL V2.0),
- (4) the software licensed under the GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (LGPL V2.1), and/or,
- (5) open sourced software other than the software licensed under the GPL V2.0 and/or LGPL V2.1.

The software categorized as (3) - (5) are distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY, without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The detailed terms and conditions can be shown by the following steps,

- (1) Display Home with  and select .
- (2) Select Device & Software > Legal & Compliance > Legal Notices.

個人情報の取り扱いや不正利用を防ぐために

- 本機を使用してお客様以外の第三者が権利を有する音楽、映像や画像をテレビで表示するなど、著作権その他の知的財産権を侵害する行為は、行わないでください。また、被写体のプライバシー・肖像権などを害さないように十分ご配慮の上、お客様の責任でご利用ください。
- お客様がテレビの画面で入力・表示する情報（Wi-Fi ルーターのパスワードなど）は、第三者に見られる可能性がありますので、ご注意ください。

こんなことができます（本機の特長）

BS 4K・110度CS 4K放送の視聴

2018年12月より放送が開始された4K放送を受信して視聴することができます。ハイビジョン放送の約4倍の画素数を持つ、高精細な4K番組が楽しめます。

- ・ 4K放送は従来のBS・110度CS放送の右旋円偏波の電波とBS・110度CS放送の左旋円偏波の電波で放送されます。
- ・ BS・110度CS放送の左旋円偏波の電波での4K放送は、2025年4月現在では行われておりません。

 → [テレビを見る > テレビ放送を見る](#)

4 K 映像の視聴

4 K 出力対応機器を本機の HDMI 端子に接続して、ハイビジョンの約 4 倍の解像度を持つ 4 K 映像コンテンツを視聴できます。

 → [テレビを見る > 4 K 映像を見る](#)

過去未来番組表

本機に接続したUSB HDDに録画している番組、宅内のネットワークに接続されたディーガやビエラに録画している番組、映像配信サービスなどが提供しているネット動画で過去に放送された番組や、放送予定の未来の番組を1つの番組表にまとめて表示して、再生や録画予約をしたり、放送中の番組を視聴したりすることができます。

過去番組表には、最大30日前までの録画番組やネット動画を表示できます。

 → [いろいろな機能 > 過去未来番組表を使う](#)

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

B l u e t o o t hオーディオ機器

本機に対応したB l u e t o o t hオーディオ機器（ヘッドホンやスマートフォンなど）を登録（ペアリング）すると、本機の音声をヘッドホンで聴いたり、スマートフォンなどの音声を本機のスピーカーで聴いたりすることができます。

- 本機は、A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) やAVRCP (Audio / Video Remote Control Profile) に対応したB l u e t o o t hオーディオ機器などが使用できます。

 → [いろいろな機能 > B l u e t o o t h対応機器を使う > B l u e t o o t h設定をする](#)

ホーム画面

ホームとは、テレビやアプリ、外部機器などを使いやすくするための画面です。
テレビ放送やインターネットサービスなどのアプリ、接続した外部機器など、見たいコンテンツを簡単に起動することができます。

 → [いろいろな機能 > ホームを使う > ホームを操作する](#)

録画（録画予約）、再生

本機からUSB HDDに録画したり、ディーガに録画予約したりすることができます。また、USB HDDに録画を続けながら、録画開始時点から再生できる「追っかけ再生」に対応しています。

 → [録画する > 見ている番組を録画する](#)

 → [録画する > 録画予約をする](#)

 → [録画する > 録画した番組を再生・編集する](#)

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

エコモード

視聴環境や使用環境に応じて、本機が自動的に本機および周辺機器を制御して、消費電力を低減します。

 → [テレビを見る > テレビの節電機能（エコモードなど）を設定する > テレビの節電機能（エコモードなど）について](#)

インターネット

インターネットに接続すると、映像配信サービスなどのアプリを利用して映画やドラマを見たり、知りたい情報をWebサイトで閲覧したりするなどインターネットサービスが利用できます。

 → [ネットワーク > インターネットを利用する](#)

ホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）

本機をネットワークに接続すると、他の部屋にあるホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）に対応したディーガに記録した録画番組などを本機で楽しむことができます。

 → [ネットワーク > ホームネットワーク > ホームネットワークについて](#)

 → [ネットワーク > ホームネットワーク > ホームネットワークを使う](#)

 → [ネットワーク > ホームネットワーク > 対応ディーガや対応ビエラでできること](#)

スマートアプリ機能

本機をネットワークに接続し、スマートフォンやタブレット端末などにスマートアプリをインストール・設定すると、スマートフォンやタブレット端末などで以下のような機能が利用できます。

- ・ スマートアプリは、予告なく変更・停止・終了する場合があります。詳細については、以下のホームページでご覧になれます。

<https://panasonic.jp/support/av/viera131/>

■ メディアアクセス

外出先や家の中で現在放送中の番組、本機に接続したU S B H D Dやディーガに保存している録画番組を、スマートフォンやタブレット端末などで視聴できます。

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする > メディアアクセス機能を設定する](#)

テレビを見る

テレビ放送を見るための準備をする

アンテナ線を接続する

接続を行う前に、各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

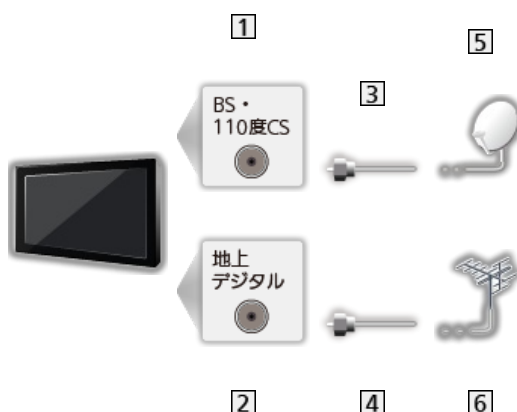
接続図は一般的な例であり、アンテナとの接続方法によって新たにご準備いただくもの（ケーブル・分配器・分波器・アンテナプラグなど）は変わります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

- ・ 地上デジタル放送の電波が強すぎて映像が不安定になる場合は、[受信設定 > 地上デジタル](#)の [アッテネーター](#) を [オン](#) にしてください。

 → [いろいろな機能 > 地域やチャンネルなど設置に関する設定をする > 設置設定をする](#)

- ・ 従来のBS・110度CSアンテナ（右旋円偏波対応）を本機に接続すると、4K放送が視聴できます。
また、左旋円偏波対応のBS・110度CSアンテナを接続することで、さらに多くのチャンネルが視聴できます。
- ・ 左旋円偏波の4K放送を視聴するためには、「SHマーク」が表示された機器など、4K放送に対応した機器をご使用ください。
- ・ BS・110度CS放送の左旋円偏波の電波での4K放送は、2025年4月現在では行われておりません。
- ・ 接続方法の詳細については、 取扱説明書をご覧ください。

■ 一戸建てなど、個別のアンテナで受信する場合



① BS・110度CS－I F入力

② 地上デジタル入力

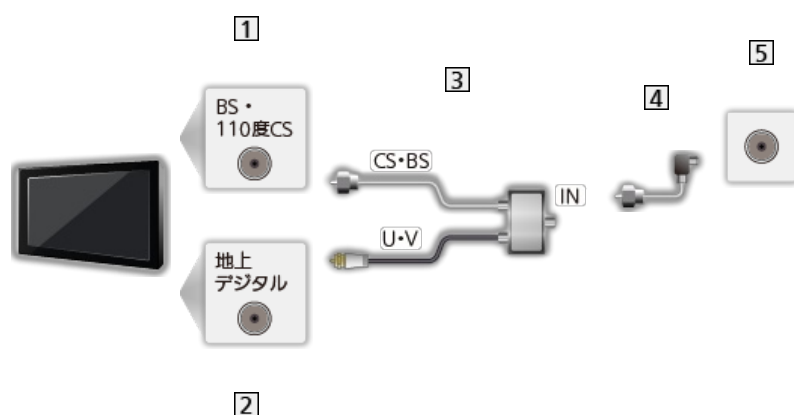
- ③ 衛星用同軸ケーブル（市販品）
- ④ 同軸ケーブル（市販品）
- ⑤ BS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナ
- ⑥ 地上デジタル放送用UHFアンテナ

= お知らせ =

- 受信設定 > 衛星デジタル の アンテナ電源 を オン にして、調整してください。

 → [いろいろな機能 > 地域やチャンネルなど設置に関する設定をする > 設置設定をする](#)

■ マンションなど、共同のアンテナで受信する場合



- ① BS・110度CS－I F入力
- ② 地上デジタル入力
- ③ CS・BS / U・V分波器（別売品）
- ④ 衛星用同軸ケーブル（市販品）
- ⑤ 壁面アンテナ端子

= お知らせ =

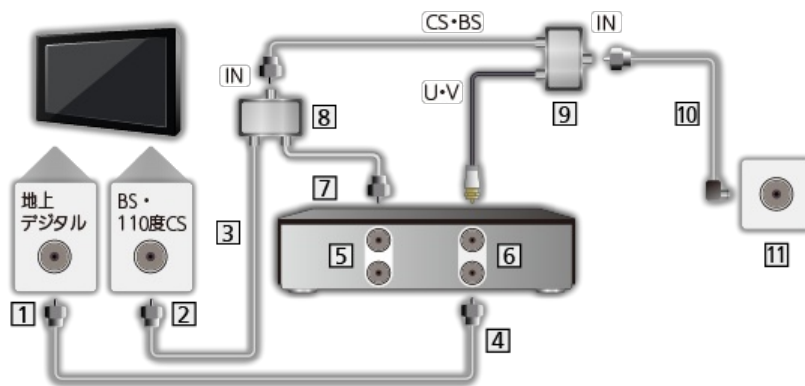
- 受信設定 > 衛星デジタル の アンテナ電源 を オフ にしてください。

 → [いろいろな機能 > 地域やチャンネルなど設置に関する設定をする > 設置設定をする](#)

■ 4 K放送非対応の録画機器（ディーガなど）を中継して接続するときの一例

マンションなどの共同アンテナが右旋円偏波と左旋円偏波対応BS・110度CSアンテナの場合に、地上デジタル、BS・CSチューナー内蔵の録画機器を接続するときの例です。詳しくは接続機器の取扱説明書でご確認ください。

- 従来の右旋円偏波対応のBS・110度CSアンテナを使用する場合は、分配器を使わずに録画機器を中継して接続できます。ただし、4 K放送非対応の録画機器のチューナーでは、4 K放送は視聴・録画ができません。（接続については、次項「4 K放送対応の録画機器（ディーガなど）を中継して接続するときの一例」をご参照ください）



- ① 地上デジタル入力
- ② BS・110度CS－I F入力
- ③ 衛星用同軸ケーブル（市販品）
- ④ 同軸ケーブル（市販品）
- ⑤ BS・110度CS－I F端子
- ⑥ 地上デジタル端子
- ⑦ 4 K放送非対応の録画機器
- ⑧ 分配器（別売品）
- ⑨ CS・BS / U・V分波器（別売品）
- ⑩ 衛星用同軸ケーブル（市販品）
- ⑪ 壁面アンテナ端子

= お知らせ =

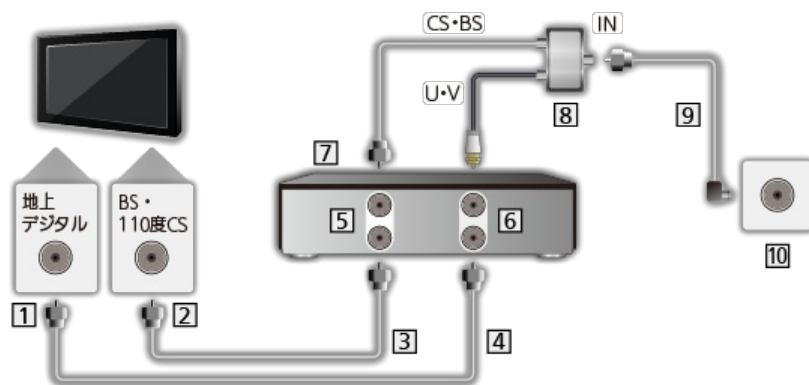
- ・ ビエラリンクの接続については、以下をご参照ください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンクの概要](#)

- 接続図に記載されている外部機器やケーブルは、本機には付属されておりません。
- 接続機器の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 映像や音の乱れ、誤動作を避けるため、本機を、電子機器や赤外線リモコンで操作する機器から離して設置してください。
- ケーブルを接続する前に、端子の形状が一致していることを確認してください。

■ 4 K放送対応の録画機器（ディーガなど）を中継して接続するときの一例

マンションなどの共同受信の場合に、4 K放送対応の録画機器を接続するときの例です。詳しくは接続機器の取扱説明書でご確認ください。



- ① 地上デジタル入力
- ② BS・110度CS－I F入力
- ③ 衛星用同軸ケーブル（市販品）
- ④ 同軸ケーブル（市販品）
- ⑤ BS・110度CS－I F端子
- ⑥ 地上デジタル端子
- ⑦ 4K放送対応の録画機器
- ⑧ CS・BS / U・V分波器（別売品）
- ⑨ 衛星用同軸ケーブル（市販品）
- ⑩ 壁面アンテナ端子

= お知らせ =

- ・ ビエラリンクの接続については、以下をご参照ください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンクの概要](#)

- ・ 接続図に記載されている外部機器やケーブルは、本機には付属されておりません。
- ・ 接続機器の取扱説明書も併せてご覧ください。
- ・ 映像や音の乱れ、誤動作を避けるため、本機を、電子機器や赤外線リモコンで操作する機器から離して設置してください。
- ・ ケーブルを接続する前に、端子の形状が一致していることを確認してください。

システムの言語を変更する

お買い上げ時に設定した言語（日本語、English など）を、あとから切り換えることができます。

- 一部の表示は、設定にかかわらず日本語表記となります。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. 環境設定 > 言語 を選び、[決定] ボタンを押す
 - メニューとテキスト を English に設定しているときは、Preferences > Language を選び、[決定] ボタンを押します。
3. 画面の表示内容に従って メニューとテキスト および Alexa 音声検索 の言語を選び、設定する

テレビ放送を見る

テレビ放送を選局する

1. 放送切換ボタンを押して、放送の種類を選ぶ

〔地上〕：地上デジタル（地上D）放送

〔BS〕：BSデジタル放送

〔CS〕：110度CSデジタル放送（スカパー！）

〔BS／CS 4K〕：BS 4K・110度CS 4K放送

2. 〔チャンネル〕ボタン、または〔1～12〕ボタンで選局する



- ・ 3桁のチャンネル番号を入力して選局するときは

- 1) ボタンを押す

- 2) [その他の機能](#) > [3桁入力選局](#) を選び、〔決定〕ボタンを押す
（例：「101」チャンネルを選ぶときは〔1〕〔10〕〔1〕ボタンを押す）

- ・ 地上デジタル放送で枝番が異なる放送を選局するときは

- 1) ボタンを押す

- 2) [その他の機能](#) > [枝番選局](#) を選び、〔決定〕ボタンを押す

- 枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。
- [主選局に切換](#)が表示されているときに ボタンを押すと、選択中の放送局に [主選局](#) を表示します。チャンネル番号入力時は、この [主選局](#) のある放送局が選局されます。

= お知らせ =

- ・ 4K放送を2番組録画中に視聴可能な4K放送は、録画中の番組のみです。（〔1～12〕ボタンやホーム画面などで別の4K放送の番組を選局しようとする、録画を停止するかどうかを確認する画面を表示します）
- ・ 本機では8K放送は受信できません。
- ・ 録画開始直後、一瞬映像が途切れ、これまで表示されていたデータ放送などがリセットされる場合がありますが、故障ではありません。

引き続き、データ放送を表示するには、〔データ〕ボタンを押してください。

■ 番組表を使って選局する

1. [番組表] ボタンを押して番組表を表示する
2. 放送切換ボタンを押して、放送の種類を選ぶ
[地上] : 地上デジタル (地上D) 放送
[BS] : BS デジタル放送
[CS] : 110度CS デジタル放送 (スカパー！)
[BS/CS 4K] : BS 4K・110度CS 4K 放送
3. 現在放送している番組を選び、[決定] ボタンを押す
 - 直前に見ていた番組を画面左上に表示します。
4. **今すぐ見る** を選び、[決定] ボタンを押す

 → [テレビを見る > 番組表の使い方 > 番組表について](#)

■ 電源「入」時の視聴画面を選択する

リモコンまたは本体の [電源] ボタンで電源を「切」「入」したときに表示する視聴画面を選択します。

1.  ボタン (リモコン) を押して  を選ぶ
2. **ディスプレイとサウンド** > **電源コントロール** > **電源オン** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **ホーム** / **前回使用した入力** から選び、設定する

ホーム :

ホーム画面で起動する場合に設定します。

前回使用した入力 :

最後にご使用の放送／外部入力／アプリで起動する場合に設定します。

■ テレビ放送の画面を表示する

リモコンまたは本体の [電源] ボタンで電源を「切」「入」したときは、電源を切る直前に視聴していたサービス (テレビ放送やインターネットサービスなど) が表示されます。

- テレビ放送以外 (インターネットサービスなど) の画面が表示された場合に、テレビ放送を表示するには [地上] または [BS]、[CS]、[BS/CS 4K] ボタンを押します。

データ放送を見る

- ・ デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。
- ・ 本機ではインターネット（LAN）接続による双方向（データ放送）サービスに対応しています。ただし、電話回線を直接本機に接続することによる双方向（データ放送）サービスはご利用になれません。
- ・ 本機はデータ放送のハイブリッドキャストに対応しています。
本機をインターネットに接続し、[データ] ボタンを押すとご利用いただけます。
- ・ 本機でハイブリッドキャストを利用する場合は、 [ハイブリッドキャスト機能](#) を [オン](#) に設定してください。

 → [テレビを見る > テレビ放送を見る > ハイブリッドキャストの設定をする](#)

■ データ放送を見る

1. デジタル放送を見ているときに [データ] ボタンを押す

- ・ 情報が多いときは、表示に時間がかかります。
- ・ 番組によっては、データ放送が表示されない場合があります。

2. 見たい項目を選び、[決定] ボタンを押す

- ・ デジタル放送に戻るときは、もう一度 [データ] ボタンを押す
- ・ 番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面を表示します。
表示内容に従って操作してください。
- ・ データ放送があるか確認するには、番組表や検索結果などから確認したい番組を選び、[決定] ボタンを押す
 - [番組内容](#) 画面に「データ」、「+d テレビ」、「d ラジオ」などのアイコンが表示された番組はデータ放送があります。（アイコンが表示されない番組もあります）

= お知らせ =

- ・ 2画面のときは、データ放送を表示できません。

ハイブリッドキャストの設定をする

ハイブリッドキャストをご利用になるときや、スマートフォンやタブレット端末などからハイブリッドキャストを起動する場合などに設定します。

- ・ 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [一般](#) > [ハイブリッドキャスト設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
4. 項目ごとに設定する

ハイブリッドキャスト機能

（オン / オフ）

[オン](#) にすると、ハイブリッドキャストをご利用になれます。

リモート電源オン機能

（オン / オフ）

[オン](#) にすると、スマートフォンやタブレット端末などで本機の電源を「入」にして、ハイブリッドキャストを起動することができます。

- ・ 設定によっては、リモコンまたは本体の[電源] ボタンで電源「切」時、消費電力が増えることがあります。
- ・ [リモート電源オン機能](#) を [オン](#) に設定している場合、リモコンまたは本体の[電源] ボタンで電源を「切」にすると、待機状態であることを示すために本体の電源ランプが橙色になります。

ペアリング情報削除

登録（ペアリング）済みのスマートフォンやタブレット端末などの情報をすべて削除します。

= お知らせ =

- ・ ハイブリッドキャストをご利用になるにはブロードバンド環境に対応したネットワークへの接続と設定が必要です。ネットワーク接続とネットワーク設定ができていることを確認してください。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

- ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、表示に時間がかかったり、接続できなかったりする場合があります。
- 操作方法は、放送局によって異なる場合があります。画面の表示内容に従って操作してください。
- 画面の操作ガイドは、リモコンの表記と異なる場合があります。
- スマートフォンやタブレット端末などの機器で操作するには、本機の操作ができるアプリをインストールし、本機が接続されているネットワークに無線LANで接続して、登録（ペアリング）する必要があります。

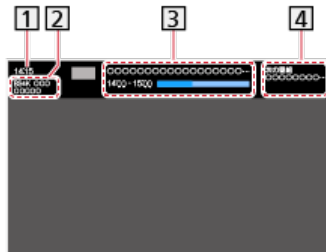
アプリの操作や登録については、アプリの取扱説明書をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

番組情報を確認する

- 番組視聴中に「画面表示」ボタンを押して、情報を表示します。
- 番組情報はチャンネル選局したときにも表示します。

(例)



- ① 現在時刻
- ② 放送の種類・チャンネル番号・放送局名
- ③ 視聴中の番組の放送時間・タイトル
- ④ 次の番組の紹介

■ Dolby の通知を設定する

画面に Dolby の通知を表示します。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 -  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押して設定画面を表示することもできます。
2. [ディスプレイとサウンド](#) > [映像調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 設定する放送や入力などを選び、[決定] ボタンを押す
4. [オプション機能](#) > [Dolby Vision 通知設定](#) を選び、[オン](#) / [オフ](#) を設定する

タイトル表示を設定する

チャンネル選局時の番組タイトル表示を設定します。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [一般](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [タイトル表示](#) を選び、[オン](#) / [オフ](#) を設定する

番組視聴中に関連機能を設定する

関連する機能を表示します。

1. テレビ放送を視聴中に  ボタンを押す
2. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
3. 項目ごとに設定する

字幕言語

([日本語](#) / [英語](#) / [オフ](#))

字幕で表示したい言語を選択します。

- [オフ](#) に設定すると、字幕が表示されません。
- 字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。

音声 / 二重音声 / 映像

- 音声や映像を選択します。(可能な場合)
- 表示される項目や設定内容は番組によって変わります。

アンテナレベル

アンテナレベルの信号品質はアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。

アンテナレベルの信号品質は天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。また、アンテナシステムの条件などによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

- 受信可能な信号品質の目安
地上デジタル 44以上
衛星デジタル 54以上
- ▽ または △ ボタンを押して、確認したい放送局を切り換えることができます。
- [アンテナレベル](#) の [信号品質](#) を確認し、必要であればアンテナの向きを調整してください。
- [アンテナレベル](#) の [信号強度](#) は、受信信号の強さの目安です。アンテナの調整は、信号品質の数値を参考にしてください。
- [アンテナレベル](#) の [ビットエラーレート](#) は、受信信号にノイズなどの影響を受けつつ、どれだけ正確に受信できたかをあらわす目安で、0.00 が最もノイズのない受信良好な状態です。

視聴可能なビットエラーレート目安

地上デジタル、衛星デジタル 0.00E+00 ～ 2.00E-04

B S 4 K ・ 1 1 0 度 C S 4 K 0.00E+00 ～ 1.00E-07

その他の機能

3桁入力選局 / 枝番選局

- 3桁入力選局、枝番選局 について、詳しくは以下をご参照ください。

 → [テレビを見る > テレビ放送を見る > テレビ放送を選局する](#)

字幕の設定をする

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [一般](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
[字幕の言語](#) / [文字スーパーの言語](#)
 4. 項目ごとに設定する
-

字幕の言語

（[日本語](#) / [英語](#) / [オフ](#)）

字幕で表示したい言語を選択します。

- ・ [オフ](#) に設定すると、字幕が表示されません。
 - ・ 字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。
-

文字スーパーの言語

（[日本語](#) / [英語](#) / [オフ](#)）

文字スーパーで表示したい言語を選択します。

- ・ [オフ](#) に設定すると、文字スーパーが表示されません。
 - ・ 文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
-

= お知らせ =

- ・ 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

音声を切り換える

2カ国語放送などの音声を切り換えます。

- 「音声切換」ボタンを1回押すと、現在の音声を表示します。
- 続けて押すたびに、音声切り換わります。（切り換えのできる音声があるときのみ）
- 2カ国語（二重）放送のときの一例
主（日本語）→ 副（外国語）→ 主+副（日本語+外国語）→ 主（日本語）…

= お知らせ =

- 電源を「切」「入」すると、元の音声（2カ国語放送のときは主）に戻ります。
- 放送によっては、主で外国語、副で日本語や主で日本語、副で日本語（解説）などの場合があります。
- 接続した機器でDVDなどを見ているときは、接続機器側で切り換えてください。

ACASチップなどの情報を見る

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [一般](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 確認したい項目を選び、[決定] ボタンを押す

[ACAS情報](#) / [ルート証明書](#)

4. 項目ごとに確認する

ACAS情報

ACASチップの番号などの情報を確認します。

ルート証明書

データ放送時のルート証明書の情報を表示します。

-
- 本機のバージョンなどの情報を確認するには

 → [困ったときは / よくあるご質問 > サポート情報 > ヘルプ機能を使う](#)

タイムゾーンなどを設定する

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [環境設定](#) > [タイムゾーン](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
 - 以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

テレビの節電機能（エコモードなど）を設定する

テレビの節電機能（エコモードなど）について

視聴環境に応じて、本機の画面の明るさや画質を自動調整したり、接続している機器を制御して、消費電力を低減したりすることができます。

 → [テレビを見る > テレビの節電機能（エコモードなど）を設定する > エコモードを設定する](#)

以下の場合、本機の電源が自動的に切れます。

- [エコモード](#) を [おすすめ設定](#) にしている
 - [おすすめ設定](#) に設定すると、[無操作自動オフ](#)、[無信号自動オフ](#) が [入](#) に設定されます。
- [無操作自動オフ](#) を [入](#) に設定しているとき、約4時間以上本機の手操作をしない
- [無信号自動オフ](#) を [入](#) に設定しているとき、約10分間無信号状態が続く

= お知らせ =

- 自動的に電源が切れても、録画には影響ありません。

無操作自動オフを設定する

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [環境設定](#) > [エコモード](#) > [無操作自動オフ](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. [入 / 切](#) を選び、設定する
-

無操作自動オフ

（[入 / 切](#)）

約 4 時間以上、本機の手操作をしないと自動的に電源が切れます。

- 電源が切れる 5 分前から、切れるまでの残り時間（5、4、3、2、1）のメッセージを表示します。
- 設定によっては、リモコンまたは本体の [電源] ボタンで電源「切」時、消費電力が増えることがあります。
- 以下のときは無操作自動オフ機能は働きません。
 - ビエラ操作ガイドを表示しているとき

無信号自動オフを設定する

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. 環境設定 > エコモード > 無信号自動オフ を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 入 / 切 を選び、設定する
-

無信号自動オフ

（入 / 切）

無信号の状態で約 10 分間本機の手動操作をしないと、不要な消費電力を削減するため、自動的に電源が切れます。（工場出荷時は 入 に設定）

- 電源が切れる 3 分前から、切れるまでの残り時間（3、2、1）のメッセージを表示します。
- メッセージなどを表示中は電源が「切」にならない場合があります。
- 2 画面のときは左画面で約 10 分間無信号が続くと電源が「切」になります。
- 以下のときは無信号自動オフ機能は働きません。
 - ビデオがブルーバックのときや再生が終了した接続機器から映像信号が出力されているとき
 - ビエラ操作ガイドを表示しているとき

エコモードを設定する

視聴環境に応じて、自動的に最適な節電モードになります。

節電に関する各設定項目を表示します。 [おすすめ設定](#) を選択すると、各項目が一度に、節電に適した設定になります。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [環境設定](#) > [エコモード](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [おすすめ設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - [おすすめ設定](#) に設定すると、[無操作自動オフ](#)、[無信号自動オフ](#) も [入](#) に設定されます。

また、[E c oスタンバイ](#)、[こまめにオフ](#) が自動的に [オン](#) に設定されます。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > E c oスタンバイ](#)

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > こまめにオフ](#)

= お知らせ =

- [標準に戻す](#) を選択したあと、確認画面で [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

■ 明るさ連動を設定する

周囲の環境光の明るさに応じて、自動的に明るさを調整します。

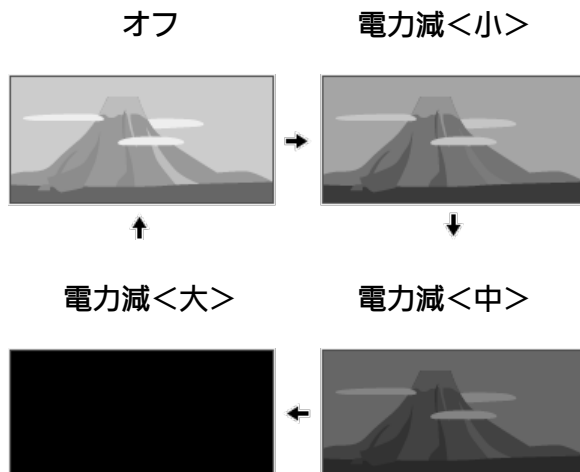
1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [環境設定](#) > [エコモード](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [明るさ連動](#) を選び、[オン](#) / [オフ](#) を設定する

- Dolby Vision コンテンツを視聴している場合は、設定できないことがあります。

節電視聴を設定する

画面表示を暗くすることにより、消費電力を削減します。

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す、または［メニュー］ボタンを押す
2. 節電視聴を選択し、大 / 中 / 小 / オフ から選び、設定する



= お知らせ =

- 電力減<大>に設定すると、画面表示が消えた状態になり、音声のみのモードになります。
 - 音量・消音操作以外の操作をすると、オフに戻ります。
 - 電源を「切」「入」した場合、節電視聴はオフの設定になります。
- 消費電力削減の測定・評価方法は当社独自の方法です。段階的に画面表示を暗くし（輝度を下げ）、各段階に応じた消費電力の削減の程度を踏まえ、<小><中><大>と評価しております。測定方法および電力減の程度が<小><中><大>となる測定条件は、以下のとおりです。
 - 映像モード：スタンダード（標準）
 - 照度：250ルクス
 - 映像信号：カラーバー
 - 測定時間：本機の電源を入れてから1時間30分後の安定状態
- 同じ設定でも、視聴環境、使用条件などにより、実際の電力減の程度が変わる場合があります。

4 K映像を見る

4 K出力対応機器を接続する

ハイビジョンの約4倍の解像度を持つ4 K映像コンテンツを、本機で視聴することができます。

- ・ 視聴可能な4 K映像の入力信号については、以下をご参照ください。

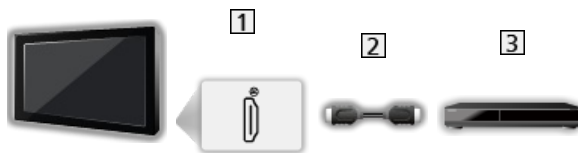
 → [テレビを見る > 4 K映像を見る > 視聴可能な4 K映像の入力信号について](#)

- ・ BS 4 K・110度CS 4 K放送の視聴については、以下をご参照ください。

 → [テレビを見る > テレビ放送を見る](#)

- ・ 4 K映像コンテンツを視聴するには、4 K出力対応機器を、本機のHDMI端子に4 K対応のケーブルで接続してください。
 - 4 K 120 Hz 対応機器と接続して4 K 120 Hz 映像をご覧になる場合は、HDMI 1、または2端子に接続してください。
- ・ 接続方法の詳細については、 取扱説明書をご覧ください。

■ 4 K出力対応機器



- ① HDMI 端子
- ② HDMI ケーブル（別売品）
- ③ 4 K出力対応機器

- ・ ケーブルを接続する前に、端子の形状が一致していることを確認してください。
- ・ HDMI 規格に準拠したケーブルをご使用ください。
 - 4 K映像を視聴するときは、HDMI ロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をご使用ください。
 - HDR対応機器と接続するときは、HDMI ロゴのある「Premium High Speed HDMIケーブル」をご使用ください。
 - 4 K 120 Hz 対応機器と接続する場合は、HDMI ロゴのある「Ultra High Speed HDMIケーブル」をご使用の上、HDMI 1、または2端子に接続してください。

HDMI 端子で視聴可能な4K映像の入力信号を設定する

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 -  ボタン（リモコン）を約2秒以上押して設定画面を表示することもできます。
2. ディスプレイとサウンド > 映像調整 を選び、[決定] ボタンを押す
3. 機器を接続したHDMI 端子を選び、[決定] ボタンを押す
4. HDMI 設定 > HDMI オート設定 を選び、[決定] ボタンを押す
5. HDMI オート設定 を設定する

HDMI オート設定

（モード1 / モード2 / モード3）

本機は、4K対応機器接続時に、より高精細、広色域かつ高フレームレートの映像を再生できるよう対応しています。モード2はモード1より高精細な信号に対応したモード、モード3はモード2より高フレームレートの信号に対応したモードです。HDMI 端子に入力した4K映像が正しく表示されないときや音声が出力されない場合は、モード1から順番に設定してください。（お買い上げ時は、HDMI 1／2端子はモード3、HDMI 3／4端子はモード2に設定）

モード1：

接続機器との互換性を優先するモードです。モード2（またはモード3）で映像や音声为正しく出力されない場合に設定します。（映像が赤いときや音声が出ないときなど）

モード2：

接続機器の高精細・広色域の4K映像出力に対応するモードです。

モード3：

接続機器の高精細・高フレームレートの4K映像出力に対応するモードです。

- HDMIオート設定の設定値はHDMI入力ごとに記憶されます。
- HDMI入力の場合のみ設定できます。
 - HDMI1、または2端子のみモード3に設定できます。
- NVIDIA オートゲームモード が オン のときに、HDMI 2.1 VRRをサポートする一部の NVIDIA PC グラフィックスカードを検出した場合は設定できません。（HDMIオート設定はモード3に固定）

 → [テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > HDMI設定をする](#)

= お知らせ =

- 各モード設定時に対応している信号は以下の通りです。
 - モード1 に設定した場合
24 Hz/25 Hz/30 Hz の信号は、4 : 4 : 4、4 : 2 : 2
50 Hz/60 Hz の信号は、4 : 2 : 0
 - モード2 に設定した場合
24 Hz/25 Hz/30 Hz の信号は、4 : 4 : 4、4 : 2 : 2
50 Hz/60 Hz の信号は、4 : 4 : 4、4 : 2 : 2、4 : 2 : 0
 - モード3 に設定した場合
24 Hz/25 Hz/30 Hz の信号は、4 : 4 : 4、4 : 2 : 2
50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz の信号は、4 : 4 : 4、4 : 2 : 2、4 : 2 : 0

視聴可能な4 K映像の入力信号について

■ 4 K映像の入力信号

- 4 K UHD

3840 × 2160 (24 Hz/25 Hz/30 Hz/50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz)

- 本機ではアスペクトを **フル** に固定して表示します。
-

= お知らせ =

- これらの入力信号は、本機に最適な映像になるよう、変換して表示します。
- 以下の映像を視聴したい場合はHDMI 1、または2端子に接続してください。
 - 4 K UHD 50 Hz/60 Hz の信号で4 : 4 : 4 (10 bit/12 bit)
 - 4 K UHD 100 Hz/120 Hz/144 Hz の信号
- 4 K映像のときのアスペクトについて、詳しくは以下をご参照ください。

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > 画面モードを設定する](#)

外部機器をつないで見る、聴く

外部機器を接続する

これらの接続図は、本機と外部機器を接続する一例です。その他の接続例については、外部機器の取扱説明書をご覧ください。

- 基本的な接続については、以下をご参照ください。

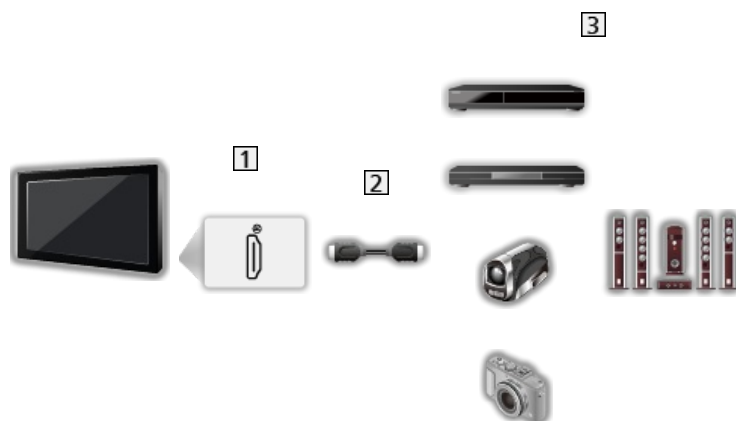
 → [テレビを見る > テレビ放送を見るための準備をする > アンテナ線を接続する](#)

- Bluetooth対応機器を使用するときは、以下をご参照ください。

 → [いろいろな機能 > Bluetooth対応機器を使う](#)

- ケーブルを接続する前に、端子の形状が一致していることを確認してください。
- 接続図に記載されている外部機器やケーブルは、本機には付属されていません。
- 接続方法の詳細については、 取扱説明書をご覧ください。

■ HDMI 対応機器を接続する



- 1 HDMI 端子
- 2 HDMI ケーブル（別売品）
- 3 レコーダー / プレーヤー / セットトップボックス / ビデオカメラ / アンプ / ゲーム機など

= お知らせ =

- HDMI 規格に準拠したケーブルをご使用ください。
- ビエラリンクの接続については、以下をご参照ください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンクの概要](#)

- e ARC / ARC対応のアンプを接続するときは、HDMI 2端子に接続してください。
- e ARC / ARC非対応のアンプやシアターと接続するときは、光デジタルケーブルでの接続を行ってください。
- 4 K 120 Hz 対応機器を接続するときは、HDMI 1、または2端子に接続してください。
- 4 K 120 Hz / VRR / AMD FreeSync Premium 対応機器を接続するときは、HDMI 1、または2端子に接続してください。

■ USB機器を接続する



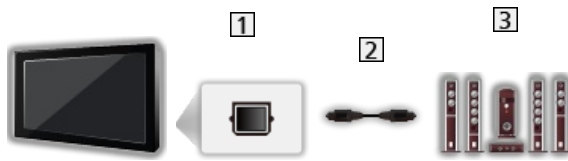
- ① USB端子
- ② USBケーブル
- ③ USB HDD

= お知らせ =

- USB機器は、本機のUSB端子に直接、USBケーブルで接続してください。
- 録画用のUSB HDDは本機のUSB 1（録画用）端子に接続してください。
- 本機に登録していない録画用のUSB HDDを接続したときは、画面表示に従って登録・設定してください。
- パソコンなどで記録したAV周辺機器用のUSB HDDを接続して再生するときは、録画用として登録は不要ですので、そのままご使用ください。
- 本機のUSB端子は、USB HDDなど対応する機器の接続用です。本機に対応していない機器を接続しないでください。
- USBハブを使って複数のUSB HDDを同時に接続することはできません。
(本機に登録できるUSB HDDは8台ですが、一度に使用できるUSB HDDは1台です)
- 本機で動作確認済みのUSB HDDについては、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

■ 外部スピーカー（シアターなど）を接続する



① デジタル音声出力（光）端子

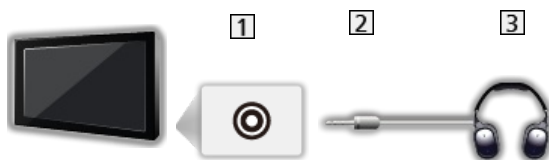
② 光デジタルケーブル（別売品）

③ アンプとスピーカーシステム

- ・ 外部機器からの音声をマルチチャンネル（ドルビーオーディオ 5.1 c h など）で出力したいときは、外部機器とアンプを接続してください。接続について、詳しくは外部機器とアンプの取扱説明書をご覧ください。
- ・ デジタル音声出力（光）の設定をするときは、[デジタルオーディオ形式](#)を設定してください。

→ [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > オーディオ出力を設定する](#)

■ ヘッドホンやイヤホンを接続する



① ヘッドホン / イヤホン / サブウーハー端子

② 3.5 mm ステレオミニプラグ

③ ヘッドホン / イヤホン

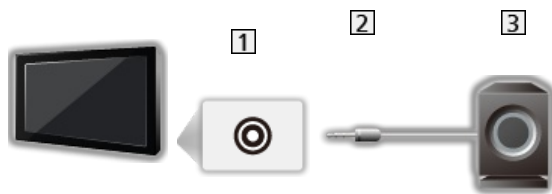
- ・ ヘッドホンの音量を調整するときは、[ヘッドホン／イヤホン音量](#)を設定してください。

→ [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > オーディオ出力を設定する](#)

- ・ ヘッドホン / イヤホン接続時の音声出力を設定するには、[オーディオ出力モード](#)を設定してください。

→ [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > オーディオ出力を設定する](#)

■ サブウーハーを接続する



① ヘッドホン / イヤホン / サブウーハー端子

② 3.5 mm ステレオミニプラグ

③ サブウーハー

- ・ サブウーハーの調整をするときは、 [サブウーハー調整](#) を設定してください。

 → [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > オーディオ出力を設定する](#)

- ・ リモコンの [音量] ボタンでサブウーハー音量を調整できます。

外部機器の映像を見る、音声を聴く

外部機器を接続し、外部機器のコンテンツを本機で視聴します。

1. 「入力切換」ボタンを押して、機器を接続した入力端子を選択する

- ・ ホーム画面の **入力** から、接続した機器を選択することもできます。

 → [いろいろな機能 > ホームを使う > ホームを操作する](#)

2. 「決定」ボタンを押す

- ・ **ビエラリンク** の設定を行うと、HDMI ケーブルで接続したビエラリンク対応機器が再生を始めたとき、自動的に画面が切り換わります。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > 簡単再生](#)

- ・ 「入力切換」ボタンを押すたびに、入力が切り換わります。
- ・ リモコンの外部機器操作ボタンで、外部機器の操作ができます。

 → [テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > 本機のリモコンで外部機器を操作する](#)

= お知らせ =

- ・ 外部機器がアスペクト切り換えできる場合は、16 : 9 に設定してください。
- ・ 詳しくは、外部機器の取扱説明書をご覧ください。

本機のリモコンで外部機器を操作する

以下のリモコンボタンで、USB HDDに録画したコンテンツ、外部機器などを操作することができます。

- ・ 外部機器（ディーガなど）によって動作が異なる場合がありますので、操作については外部機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

 :

再生を開始します。再生中に押すと一時停止します。

 :

再生を停止します。

 :

再生中に押すと前にスキップします。

 :

再生中に押すと早戻しをします。

- ・ 押すたびに早戻し速度が速くなります。
- ・ 一時停止中に押すとスロー再生します。（ディーガの場合）

 :

再生中に押すと次にスキップします。

 :

再生中に押すと早送りをします。

- ・ 押すたびに早送り速度が速くなります。
- ・ 一時停止中に押すとスロー再生します。（ディーガの場合）

30秒送り:

1回押すたびに、約30秒飛び越して再生します。（可能な場合）

倍速再生（1.3 x）:

再生中に押すと1.3倍速で再生します。（可能な場合）

HDMI（DVI）対応機器の接続について

HDMIとは、High-Definition Multimedia Interface（高精細度マルチメディアインターフェース）の略で、映像と音声のデジタル信号を1本のケーブルで伝送できる通信インターフェースの標準規格です。

本機のHDMI端子とHDMI端子や、DVI端子のあるHDMI対応機器※（DVDレコーダーやシアター、セットトップボックス、ゲーム機など）を、HDMI規格に準拠したケーブルで接続してください。

 → [テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > 外部機器を接続する](#)

※：HDMI対応機器には、HDMIロゴが表示されています。

■ HDMI 接続で対応している機能

- ・ ビエラリンク：

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンクの概要](#)

- ・ eARC（エンハンスドオーディオリターンチャンネル） / ARC（オーディオリターンチャンネル）
 - eARC / ARCとは、HDMIケーブルでデジタル音声信号を送る機能です。
 - HDMI 2端子が対応しています。
- ・ 4K
 -  → [テレビを見る > 4K映像を見る > 視聴可能な4K映像の入力信号について](#)
- ・ VRR / AMD FreeSync Premium
 - 映像のカクつき、ティアリング（画面が途中で左右にずれる現象）、遅延を低減し、滑らかな動きで表示する機能です。
 - HDMI 1 / 2端子が対応しています。

■ DVI 対応機器を接続する

外部機器がDVI出力にのみ対応しているときは、DVI－HDMI変換ケーブルを使って、テレビのHDMI端子に接続してください。

= お知らせ =

- ・ 外部機器がアスペクト切り換えできる場合は、16：9に設定してください。
- ・ 本機のHDMI端子は、HDCPの著作権保護技術に適合しています。

HDMI 設定をする

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 -  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押して設定画面を表示することもできます。
 2. [ディスプレイとサウンド](#) > [映像調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 機器を接続した HDMI 端子を選び、[決定] ボタンを押す
 4. [HDMI 設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 5. 項目ごとに設定する
-

入力遅延

（[オート](#) / [低遅延](#) / [ノーマル](#)）

[オート](#) はコンテンツタイプにより、自動的に描画の遅延を切り替えます。[低遅延](#) はすばやい操作を要求されるゲームを楽しむ際に、描画の遅延を防ぎます。

- HDMI 端子から入力される映像にだけ有効です。
- 設定は入力ごとに記憶されます。
- 以下の場合は設定できません。
 - テレビ放送を視聴中
 - 2画面のとき
 - [ピュアダイレクト](#) を [オン](#) に設定しているとき
 - [映像モード](#) を [ゲーム](#)、または [ゲームプロ](#)、[Dolby Vision ゲーム](#) に設定しているとき（[入力遅延](#) は [低遅延](#) に固定）
 - VRR 信号入力のとき（[入力遅延](#) は [低遅延](#) に固定）
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき（[入力遅延](#) は [低遅延](#) に固定）

ALLM

（オン / オフ）

1 画面で表示しているときにHDMI 機器からのALLM情報に連動して、自動的に入力遅延を低遅延に切り換える場合に設定します。

- HDMI 入力の場合のみ設定できます。
- 設定は入力ごとに記憶されます。
- HDMI オート設定 がモード1 に設定されているHDMI 端子の場合は、自動的に切り換わりません。
- NVIDIA オートゲームモード がオンのときに、HDMI 2.1 VRRをサポートする一部の NVIDIA PC グラフィックカードを検出した場合は設定できません。（ALLM はオンに固定）

NVIDIA オートゲームモード

（オン / オフ）

HDMI 2.1 VRRをサポートする一部の NVIDIA PC グラフィックカードを検出した場合に本機の設定を最適化します。

- この設定は、HDMI 1、または2 端子入力の場合のみ設定できます。
- 設定は入力ごとに記憶されます。

VRR

（オン / オフ）

映像のカクつき、ティアリング（画面が途中で左右にずれる現象）、遅延を低減し、滑らかな動きで表示する機能です。オンに設定すると、VRR（バリアブルリフレッシュレート）または AMD FreeSync Premium 対応機器が接続されている場合に、VRR / AMD FreeSync Premium 機能を有効にします。

- この設定は、HDMI 1、または2 端子入力の場合のみ設定できます。
- 映像が正しく表示されない場合は、オフに設定してください。
- 設定は入力ごとに記憶されます。
- 以下の場合は設定できません。
 - HDMI オート設定 をモード1 またはモード2 に設定しているとき
 - NVIDIA オートゲームモード がオンのときに、HDMI 2.1 VRRをサポートする一部の NVIDIA PC グラフィックカードを検出したとき（VRR はオンに固定）

ピュアダイレクト

(オン / オフ)

接続機器から入力された1080p 4 : 4 : 4および4K 4 : 4 : 4の信号を、原画に忠実に表示します。設定値はHDMI入力ごとに記憶されます。

- HDMI入力の場合のみ設定できます。
- 以下の場合は設定できません。
 - 2画面のとき
 - 映像モードを [Dolby Vision ビビッド](#) または [Dolby Vision IQ](#)、[Dolby Vision ダーク](#)、[Dolby Vision ゲーム](#) に設定しているとき

HDMI 画質連動設定

(グラフィック固定 / 写真固定 / オート / オフ)

HDMI入力された映像の画質を設定します。

オート :

HDMI入力に合わせて自動的に画質を調整するときに設定してください。

- HDMI入力の場合のみ設定できます。
- 映像モードが [Dolby Vision ビビッド](#) または [Dolby Vision IQ](#)、[Dolby Vision ダーク](#)、[Dolby Vision ゲーム](#) のときには設定できません。

HDMI Colorimetry設定

(オート / Rec. 601 / Rec. 709 / Rec. 2020)

HDMI入力された映像のColorimetryを切り換えます。

- HDMI入力の場合のみ設定できます。
- 映像モードが [Dolby Vision ビビッド](#) または [Dolby Vision IQ](#)、[Dolby Vision ダーク](#)、[Dolby Vision ゲーム](#) のときには設定できません。

HDMI RGBレンジ設定

（オート / エンハンス / スタANDARD）

DVI対応機器などRGB出力機器を接続した場合、機器に合わせて設定します。

- 映像の黒レベルが適切でない場合は、**エンハンス** に設定してください。
- HDMI入力の場合のみ設定できます。
- 映像モードが **Dolby Vision ビビッド** または **Dolby Vision IQ**、**Dolby Vision ダーク**、**Dolby Vision ゲーム** のときには設定できません。

HDR設定

（ダイナミック / ノーマル / オフ）

HDR対応機器を接続している場合は、**ダイナミック** または **ノーマル** に設定してください。**ノーマル** はダイナミックメタデータを使用したHDMIのHDR入力を無効にします。

- 接続機器や映像、2画面表示などによって映像が不自然に見える場合は **オフ** に設定してください。
- 設定変更時は、映像が数秒間消える場合があります。
- HDMI入力の場合のみ設定できます。

HDRダイナミック設定

ダイナミックメタデータを使用したHDMIのHDR入力を有効にします。**HDR設定** を **ダイナミック** にしているときに設定できます。

HDR10+機能 :

（オン / オフ）

HDMI入力信号のHDR10+機能を有効にします。

Dolby Vision :

（オン / オフ）

HDMI入力信号のDolby Vision 機能を有効にします。

標準に戻す

確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

本機で対応している映像信号 / 音声信号

■ H D M I

・ 映像入力信号

信号
525 (480) / 60p
750 (720) / 60p
1125 (1080) / 60i
1125 (1080) / 144p, 120p, 100p, 60p, 50p, 30p, 25p, 24p
2560 × 1440 / 144p, 120p
3840 × 2160 / 144p, 120p, 100p, 60p, 50p, 30p, 25p, 24p

・ 音声入力信号

リニア P C M、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz

ドルビーオーディオ（Dolby Digital）、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz

ドルビーオーディオ（Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD/MAT、Dolby Atmos）、サンプリング周波数：48 kHz

= お知らせ =

- ・ 外部機器の映像出力信号も合わせて設定してください。
- ・ これら以外の信号は、正しく表示されないことがあります。
- ・ これらの入力信号は、本機に最適な映像になるよう、変換されて表示されます。
- ・ 一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。

映像（画質）を設定・調整する

映像モードを設定する

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
 2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **映像モード** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. **映像モード** を設定する
-

映像モード

（**ダイナミック** / **オート AI** / **スタンダード** / **リビング** / **スポーツ** / **シネマ** / **FILMMAKER MODE** / **シネマプロ** / **キャリブレーション** / **プロフェッショナル** / **ゲーム** / **ゲームプロ** / **Dolby Vision ビビッド** / **Dolby Vision IQ** / **Dolby Vision ダーク** / **Dolby Vision ゲーム**）

ご覧になる番組や外部入力の映像に合わせて、見やすい画質が選べます。

ダイナミック：

明暗がはっきりしたメリハリのある映像。

オート AI：

ご覧になる番組などに合わせて自動で画質を調整します。

- **オート AI - 画質調整** で変化量を調整できます。

スタンダード：

一般的なご家庭で使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。

リビング：

比較的明るいリビングに向けた映像。

スポーツ：

スポーツ番組（映像）の視聴に適した映像。

- 音声も連動しスポーツ会場の臨場感を高める設定に切り換わります。連動を解除するには、**スポーツ連動** を **オフ** に設定してください。

 → [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > 音声のオプション機能を設定する](#)

シネマ：

映画視聴や、シアター環境に向けた映像。

FILMMAKER MODE：

オリジナルの映像を、忠実に再現することを重視した映像で、部屋の明るさに連動します。

シネマプロ :

映画規格に準じた映像を、再現することを重視した映像。

キャリブレーション / プロフェッショナル :

ISFcccの規格に準拠したモードで、画質を詳細に調整したり、調整した画質をロックしたりすることができます。

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > オプション機能を設定する](#)

- ・ 認定された専門の業者がISFcccに準拠した設定を行うと、[ISF Day](#)、[ISF Night](#) に名称が変わる場合があります。

ゲーム :

ゲームを楽しむ際に適した映像。

- ・ HDMI入力の場合のみ設定できます。
- ・ [映像モード](#) を [ゲーム](#) に設定したときは、[入力遅延](#) が [低遅延](#) に設定されます。

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > HDMI設定をする](#)

ゲームプロ :

適切に調整された設定でゲームを楽しむ際に適した映像。

- ・ HDMI入力の場合のみ設定できます。
- ・ [映像モード](#) を [ゲームプロ](#) に設定したときは、[入力遅延](#) が [低遅延](#) に設定されます。

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > HDMI設定をする](#)

Dolby Vision ビビッド :

明るい部屋で Dolby Vision コンテンツの視聴に適した映像。

- ・ Dolby Vision コンテンツを視聴している場合に設定できます。

Dolby Vision IQ :

映像や照明条件などに応じて Dolby Vision コンテンツの視聴に適した映像に自動的に調整します。

- ・ Dolby Vision コンテンツを視聴している場合に設定できます。

Dolby Vision ダーク :

暗い部屋で Dolby Vision コンテンツの視聴に適した映像。

- Dolby Vision コンテンツを視聴している場合に設定できます。

Dolby Vision ゲーム :

ゲームを楽しむ際に Dolby Vision コンテンツに適した映像。

- HDMI 入力の際に、Dolby Vision コンテンツを視聴している場合に設定できます。
- 映像モード を Dolby Vision ゲーム に設定したときは、入力遅延 が 低遅延 に設定されます。

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > HDMI 設定をする](#)

■ オート A I - 画質調整を設定する

映像モード を オート A I に設定したときの映像効果の変化量を調整します。数値を増やすほど自動的に変化する量が大きくなります。

- 映像モード を オート A I にしているときに設定できます。

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
2. 映像調整 を選び、[決定] ボタンを押す
3. オート A I - 画質調整 を選び、調整する

■ 映像モードの SDR/HDR 連動を設定する

映像モード を切り換えるとき、SDR 信号入力時の映像モードと HDR 信号入力時の映像モードを同時に切り換えるか、個別に切り換えるかを選択することができます。

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
2. 映像調整 を選び、[決定] ボタンを押す
3. オプション機能 > 映像モードの SDR/HDR 連動 を選び、[決定] ボタンを押す
4. オン / オフ を選び、設定する

- Dolby Vision コンテンツを視聴しているときには設定できません。

画面モードの設定と映像信号について

■ 画面モードの設定について

- ・ コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。
- ・ このテレビは、各種の画面モード切替機能を備えています。テレビ番組などコンテンツの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ・ テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モード切替機能（ズームなど）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。
- ・ 両端に映像のない帯がある4：3の映像をズーム・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えたりします。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

■ 本機で表示できる映像信号の種類について

- ・ 本機で表示できる主な映像信号は以下の通りです。

480p、720p、1080i、1080p（24 Hz/25 Hz/30 Hz/50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz）、1440p（120 Hz/144 Hz）、2160p（24 Hz/25 Hz/30 Hz/50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz）

このうち720p、1080i、1080pはハイビジョン映像信号、2160pは4 K映像信号です。

- 数字は映像信号の有効走査線数
- 英文字は走査線方式の略称を表しています。
 - i：インターレース（飛び越し走査）
 - p：プログレッシブ（順次走査）

■ 映像信号の横縦比（アスペクト比）について

放送や映像コンテンツによって次のような種類があります。

- ・ 一部のデジタル放送など
- ・ ハイビジョン放送
 - ワイドクリアビジョン放送
 - ビスタビジョンサイズⅠソフト（一部のデジタル放送）
- ・ ビスタビジョンサイズⅡソフト
- ・ シネマビジョンサイズソフト
- ・ 4 K映像信号
 - 4 K UHD：3840 × 2160（24 Hz/25 Hz/30 Hz/50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz）

画面モードを設定する

アスペクト比（表示サイズ）を設定できます。

■ アスペクト比を手動で切り換える

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
2. **画面の設定** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **画面モード** を選び、[決定] ボタンを押す
4. 画面モードを設定する

オート：

放送や入力信号に応じて、最適な画面モードに自動で切り換えます。

フル：

左右を拡大して画面いっぱいにします。

- ・ 4 K映像やパソコン入力の場合は、上下左右の割合により、自動的に画面を縮小または拡大して画面いっぱいにします。

ノーマル：

オリジナル映像をそのまま表示します。

- ・ 4 K映像は、パソコン入力の場合のみ設定できます。

ズーム：

全体を拡大します。

= お知らせ =

- ・ 画面モードは、放送や入力（デジタル放送、HDMI入力）ごとに、それぞれの信号別に記憶します。
- ・ **映像モード** を **FILMMAKER MODE** に設定しているときは **オート** で固定されます。
- ・ 以下のときの画面モードは **フル** で固定されます。
 - 4 K映像を表示しているとき
 - **入力遅延** を **低遅延** に設定しているとき
 - **ピュアダイレクト** を **オン** に設定しているとき
- ・ 2画面のときには設定できません。

環境光センサーの設定をする

周囲の環境光に応じた見やすい画面にします。

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
 2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **環境光センサー** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

明るさ連動

（**オン** / **オフ**）

周囲の環境光の明るさに応じて、自動的に明るさを調整します。

標準に戻す

確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

= お知らせ =

- 調整値は、映像モードごとに記憶します。

明るさの設定をする

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **明るさ** を選び、[決定] ボタンを押す
4. 項目ごとに設定する

明るさ / コントラスト

お好みに合わせて調整してください。

バックライトエリア制御

（オン / オフ）

映像に応じて、バックライトを自動でコントロールします。

- VRR 信号入力の際には設定できません。

 → [テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > HDMI 設定をする](#)

詳細設定

詳細に画質を調整できます。

ガンマ

中間輝度を調整します。数値が小さいほど中間輝度が明るくなります。

- 選択肢の数値は、調整のための参考値です。

コントラスト補正

映像に応じてコントラストの調整を行い、メリハリのある映像にします。

- 以下の場合は設定できません。
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
 - **HDR トーンマップ** が **クリップ** のとき

黒レベル

暗い映像を明るく見やすく調整します。

黒強調

中間より暗い部分の階調変化を調整します。

- 以下の場合は設定できません。
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき

- HDRトーンマップがクリップのとき

暗部視認性調整

暗部の視認性を調整します。

HDR設定

EOTF設定

(オート / ノーマル / HLG / PQ)

動画（ビデオ映像）や4K放送、4K放送の録画番組のEOTFを切り換えます。
通常は **オート** でご使用ください。

- ・ ビデオ映像や4K放送の録画番組を再生中、4K放送を視聴中の場合のみ設定できます。
- ・ HDR10+ 機能を有効にするには **オート** に設定してください。
- ・ **映像モード** が **Dolby Vision ビビッド** または **Dolby Vision IQ**、**Dolby Vision ダーク**、**Dolby Vision ゲーム** のときには設定できません。

HDRトーンマップ

(ダイナミック / ノーマル / クリップ)

ダイナミック :

映像の明るさに応じて、HDRのトーンマップを自動的に調整します。

ノーマル :

入力信号のメタデータに応じて、HDRのトーンマップのクリッピング輝度を自動的に調整します。

クリップ :

HDRのトーンマップをクリップします。

- ・ **映像モード** が **Dolby Vision ビビッド** または **Dolby Vision IQ**、**Dolby Vision ダーク**、**Dolby Vision ゲーム** のときには設定できません。

標準に戻す

確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

色の設定をする

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
 2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **色** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

色の濃さ / 色あい

お好みに合わせて調整してください。

色温度

お好みの色調に切り換えます。

カラーリマスター

（**強** / **弱** / **オフ**）

色域を拡大して鮮やかにします。色域規格に対して忠実な表示にするには、**オフ** に設定します。

- 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているときには設定できません。
-

標準に戻す

確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

精細度の設定をする

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
 2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **精細度** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

シャープネス

お好みに合わせて調整してください。

- 以下の場合は設定できません。
 - **ピュアダイレクト** を **オン** に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
-

ランダムノイズリダクション

（**オート** / **強** / **中** / **弱** / **オフ**）

映像のざらつき感を低減させます。

- 以下の場合は設定できません。
 - **ピュアダイレクト** を **オン** に設定しているとき
 - **入力遅延** を **低遅延** に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
 - VRR 信号入力するとき
-

ブロックノイズリダクション

（**オート** / **強** / **中** / **弱** / **オフ**）

ブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）や輪郭部のちらつき（ノイズ）を低減させます。

- 以下の場合は設定できません。
 - **ピュアダイレクト** を **オン** に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
 - VRR 信号入力するとき
-

階調スモーカー

（オート / 強 / 中 / 弱 / オフ）

バンディングノイズ（縞状ノイズ）を低減させてなめらかな映像にします。

- 以下の場合は設定できません。
 - ピュアダイレクト を オン に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
 - VRR信号入力するとき
-

リマスター超解像

（オート / 強 / 中 / 弱 / オフ）

見た目の解像度を上げ、鮮明な映像にします。

- 以下の場合は設定できません。
 - ピュアダイレクト を オン に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
-

プログレッシブ処理

（オン / オフ）

毎秒24コマで撮影された映画の映像を忠実に再現します。

- 1画面のとき、かつ1080i信号の場合のみ設定できます。
-

Dolby Vision プレシジョンディテール

（オン / オフ）

Dolby Vision コンテンツの視聴に適した映像に自動的に調整します。

- 以下の場合は設定できません。
 - 映像モード を Dolby Vision ダーク に設定しているとき
 - 入力遅延 を 低遅延 に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
 - VRR信号入力するとき
 - 2画面のとき
-

標準に戻す

確認画面で はい を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

動きの設定をする

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
 2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **動き** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

Wスピード

（**カスタム** / **強** / **中** / **弱** / **オフ**）

動きの速い映像をよりなめらかに表示します。

- 映像が不自然なときは **オフ** に設定してください。
- **カスタム** に設定すると、お好みに合わせて調整できます。

カメラスムーズ：

カメラコンテンツの滑らかさを調整します。

フィルムスムーズ：

フィルムコンテンツの滑らかさを調整します。

- 以下の場合は設定できません。
 - **入力遅延** を **低遅延** に設定しているとき
 - **ピュアダイレクト** を **オン** に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120Hz 映像を視聴しているとき
 - VRR 信号入力するとき
 - 2画面のとき
-

オートA Iーフィルム連動：

フィルムコンテンツの映像をオリジナルの動きで再現します。映像が不自然なときは **オフ** に設定してください。

- **映像モード** を **オートA I** に設定しているときに設定できます。
- 以下の場合は設定できません。
 - **入力遅延** を **低遅延** に設定しているとき
 - **ピュアダイレクト** を **オン** に設定しているとき

- 120 Hz 対応機器と接続して 120Hz 映像を視聴しているとき
- VRR 信号入力するとき
- 2 画面のとき

フィルムモーション：

フィルムコンテンツを撮影時のオリジナルに近い動きで再現します。映像が不自然なときは **オフ** に設定してください。

- **Wスピード** を **オフ** に設定しているときに設定できます。
- 以下の場合は設定できません。
 - **入力遅延** を **低遅延** に設定しているとき
 - **ピュアダイレクト** を **オン** に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120Hz 映像を視聴しているとき
 - VRR 信号入力するとき
 - 2 画面のとき

くっきり：

動画の映像をバックライトの動作によりくっきりさせます。

- 以下の場合は設定できません。
 - **入力遅延** を **低遅延** に設定しているとき
 - **ピュアダイレクト** を **オン** に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
 - VRR 信号入力するとき

 → [テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > HDMI 設定をする](#)

- 2 画面のとき

標準に戻す

確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

色の詳細設定をする

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
2. [映像調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [色の詳細設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
4. 項目ごとに設定する

■ 色域選択

色域選択

（[オート](#) / [ネイティブ](#) / [Rec. 709](#) / [sRGB](#) / [Adobe](#) / [Rec. 2020](#) / [DCI-P3](#)）

色域規格に従って画像の色を忠実に再現します。

[オート](#)：

自動的に入力信号に応じて色域を調整します。

[ネイティブ](#)：

色域を最大値に拡大し、深い色で表示します。

[Rec. 709 / sRGB](#)：

Rec. 709 規格（HD の標準） / sRGB での色域を再現します。

[Adobe](#)：

AdobeRGB での色域を再現します。

[Rec. 2020](#)：

Rec. 2020 規格での色域を再現します。

[DCI-P3](#)：

DCI 規格での色域を再現します。

- ・ [映像モード](#) が [Dolby Vision ビビッド](#) または [Dolby Vision IQ](#)、[Dolby Vision ダーク](#)、[Dolby Vision ゲーム](#) のときには設定できません。

■ ホワイトバランス調整

[Rゲイン](#) / [Gゲイン](#) / [Bゲイン](#)

明るい部分の赤色 / 緑色 / 青色の強さを調整します。

[Rカットオフ](#) / [Gカットオフ](#) / [Bカットオフ](#)

暗い部分の赤色 / 緑色 / 青色の強さを調整します。

詳細設定

より詳細なホワイトバランスを調整します。

入力レベル：

調整するための入力信号のレベルを選択します。

ガンマ補正：

中間輝度を調整します。数値が小さいほど中間輝度が明るくなります。

Rゲイン / Gゲイン / Bゲイン：

選択した信号レベルの赤色 / 緑色 / 青色の強さを調整します。

■ 色域調整

R色相補正 / R彩度補正 / R明度補正

赤色の色味 / 鮮やかさ / 明るさを調整します。

G色相補正 / G彩度補正 / G明度補正

緑色の色味 / 鮮やかさ / 明るさを調整します。

B色相補正 / B彩度補正 / B明度補正

青色の色味 / 鮮やかさ / 明るさを調整します。

詳細設定

より詳細な色相、彩度、明度を調整します。

C色相補正 / C彩度補正 / C明度補正：

シアンの色味 / 鮮やかさ / 明るさを調整します。

M色相補正 / M彩度補正 / M明度補正：

マゼンタの色味 / 鮮やかさ / 明るさを調整します。

Y色相補正 / Y彩度補正 / Y明度補正：

黄色の色味 / 鮮やかさ / 明るさを調整します。

標準に戻す

確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

オプション機能を設定する

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
 2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **オプション機能** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

Dolby Vision 通知設定

（オン / オフ）

Dolby Vision 信号が検出されたとき、映像モードを変更する通知を有効にします。

FILMMAKER MODE 通知設定

（オン / オフ）

FILMMAKER MODE を推奨する信号が検出されたとき、映像モードを変更する通知を有効にします。

- 以下の場合は設定できません。
 - Dolby Vision信号入力するとき
-

FILMMAKER MODE 連動

（オン / オフ）

FILMMAKER MODE を推奨する信号が検出されたとき、自動的に映像モードの変更を連動する設定をします。

- FILMMAKER MODE を推奨する信号がなくなった場合は、元の映像モードに戻ります。
 - 以下の場合は設定できません。
 - Dolby Vision信号入力するとき
-

映像モードのSDR/HDR連動

（オン / オフ）

映像モード を切り換えるとき、SDR信号入力時の映像モードとHDR信号入力時の映像モードを同時に切り換えるか、個別に切り換えるかを選択することができます。

画質設定の全入力連動

（オン / オフ）

画質設定を切り換えるとき、全入力の設定を同時に切り換えるか、放送や入力ごとに個別に設定を切り換えるかを選択することができます。

Calman Ready Connect

プロ用の画質調整機能です。ご利用には、別売のPortrait Displays 社の画質調整PCソフト「Calman」が必要です。

詳細については、同社の商品情報をご覧ください。

画質設定コピー

現在の画質設定を他の入力へコピーできます。

- 1) **コピー先の映像モード** で映像モードを選び、[決定] ボタンを押す
- 2) **コピー先の入力** コピー先を選び、[決定] ボタンを押す
- 3) **次へ** を選び、[決定] ボタンを押す
- 4) **確認画面で はい** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ **オプション機能** と **HDMI 設定** はコピーされません。
 - ・ **画質調整ロック設定** でロックしている入力にはコピーできません。

画質調整ロック設定

映像モード が **FILMMAKER MODE**、**シネマプロ**、**キャリブレーション**、**プロフェッショナル**、**ゲームプロ**、**Dolby Vision IQ**、**Dolby Vision ダーク**、**DolbyVision ゲーム** の場合は、調整した画質をロックすることができます。

- 1) **画面表示に従ってパスワードを入力する**
 - ・ パスワードは必ずメモしておいてください。
 - 2) ロックする入力と映像モードの組み合わせを選び、[決定] ボタンを押す
 - 3) **設定** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ **オプション機能** と **HDMI 設定** はロックされません。
- ・ パスワードを変更するには
 - 1) **パスワード変更** を選び、[決定] ボタンを押す
 - 2) 画面表示に従って新しいパスワードを入力する

映像調整メニュー非表示

(**オン / オフ**)

キャリブレーション向けの設定です。

オン のときは  ボタンを押すと、映像調整メニューの表示/非表示を切り換えることができます。

標準に戻す

確認画面で はい を選び、〔決定〕 ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

画面の設定をする

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
 2. [画面の設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 項目ごとに設定する
-

画面モード

画面モードを変更します。

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > 画面モードを設定する](#)

オーバースキャン

（[オン](#) / [オフ](#)）

16 : 9 映像の際に周囲を隠して表示することができます。

- 元の映像の周辺部分に含まれるノイズや欠けが表示される場合は、[オン](#) に設定してください。
 - 16 : 9 映像の端まで表示する場合は、[オフ](#) に設定してください。
 - 以下の場合は設定できません。
 - 4 K 映像のとき
 - 2 画面のとき
 - [入力遅延](#) を [低遅延](#) に設定しているとき
 - [ピュアダイレクト](#) を [オン](#) に設定しているとき
 - 120 Hz 対応機器と接続して 120 Hz 映像を視聴しているとき
 - VRR 信号入力するとき
 - Dolby Vision コンテンツを視聴しているとき
-

[標準に戻す](#)

確認画面で [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻します。

音声（音質）を設定・調整する

音声出力を設定する

ビエラリンク（HDMI）対応のシアターを接続しているときに設定できます。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ディスプレイとサウンド](#) > [音声を切り換える](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 音声出力を設定する
-

音声を切り換える

（[テレビ](#) / [シアター](#)）

音声の出力先を設定します。

[テレビ](#)：

本機から音声が出ます。

[シアター](#)：

シアターのスピーカーから音声が出ます。シアターが待機状態の場合は、自動的に電源が入ります。

- 本機のリモコンでシアターの操作ができます。リモコンは、本機に向けて操作します。
- 本機からの音声は消えます。シアターの電源が切れた場合は、また本機から音声が流れます。
- [音量] ボタン、[消音] ボタンで音量を調節できます。

音声モードを設定する

音声を切り換える を **テレビ** にしているときに設定できます。

 → **テレビを見る** > **音声（音質）を設定・調整する** > **音声出力を設定する**

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
2. **音声調整** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **音声モード** を選び、[決定] ボタンを押す
4. 音声モードを設定する

音声モード

（**オート A I** / **スタンダード** / **ミュージック** / **快聴** / **スポーツ** / **ゲーム（RPG）** / **ゲーム（FPS）** / **ユーザー**）

放送や入力信号ごとに、お好みの音声モードが選べます。

オート A I :

ご覧になる番組などに合わせて自動で音場が変化します。

- **オート A I - 音質調整** で変化量を調整できます。

スタンダード :

全音域をバランスよくした音。

ミュージック :

メリハリ感を強調した音。

快聴 :

人の声をより聴きやすくした音。（高齢の方におすすめ）

スポーツ :

スポーツ番組（映像）の視聴に適したスポーツ会場の臨場感を高める音。

ゲーム（RPG）：

RPG（Role-playing Game）ゲームの世界へより没入できるように臨場感を高めた音。

このモードはゲームに適した音質を設定するものです。映像・音声の遅延を低くするには、[入力遅延](#)を[低遅延](#)に設定してください。

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > HDMI 設定をする](#)

- ・ HDMI 入力の場合のみ設定できます。

ゲーム（FPS）：

FPS（First-person Shooter）ゲームを楽しむ際に足音などの環境音を強調した音。

このモードはゲームに適した音質を設定するものです。映像・音声の遅延を低くするには、[入力遅延](#)を[低遅延](#)に設定してください。

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > HDMI 設定をする](#)

- ・ HDMI 入力の場合のみ設定できます。

ユーザー：

お好みに合わせて調整できます。

= お知らせ =

- ユーザーでは、バス、トレブルの調整の代わりに、イコライザーの調整ができます。イコライザーを選択して各周波数を調整します。

 → [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > 各音声モード詳細設定をする](#)

- 音声モードの設定は、本機のスピーカー音にのみ効果があります。
- スポーツ連動がオン有的时候に、映像モードでスポーツを選択している場合は設定できません。

 → [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > 音声のオプション機能を設定する](#)

 → [テレビを見る > 映像（画質）を設定・調整する > 映像モードを設定する](#)

■ オート A I - 音質調整を設定する

音声モードをオート A I に設定したときの音場効果の変化量を調整します。0 に近づくほど変化の少ないスタンダードな音場になり、数値を増やすごとに変化の大きいダイナミックな音場になります。

- 音声モードをオート A I にしているときに設定できます。
 1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
 2. 音声調整を選び、[決定] ボタンを押す
 3. オート A I - 音質調整を選び、調整する
- 以下の場合は設定できません。
 - Dolby Atmos コンテンツのとき

シアターサウンドを設定する

音声を切り換える を [シアター](#) にしているときに設定できます。

 → [テレビを見る](#) > [音声（音質）を設定・調整する](#) > [音声出力を設定する](#)

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
 2. [ビエラリンク](#) > [シアターサウンドを切り換える](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. シアターサウンドを設定する
-

シアターサウンドを切り換える

（[オート](#) / [スタンダード](#) / [スタジアム](#) / [ミュージック](#) / [シネマ](#) / [ニュース](#)）

シアターサウンドを楽しむときに設定します。

[オート](#)：

番組に応じた最適なサウンドに自動的に切り換えます。

[スタンダード](#)：

全音域をバランスよくした音に調整します。

[スタジアム](#)：

広がり感を重視した音に調整します。

[ミュージック](#)：

メリハリ感を強調した音に調整します。

[シネマ](#)：

映画の視聴に適した音に調整します。

[ニュース](#)：

人の声を聴きやすくした音に調整します。

= お知らせ =

- ・ シアターがビエラリンク Ver. 2 に対応している場合は [オート](#) を除く5つ、ビエラリンク（HDMI） Ver. 3 以上に対応している場合は [オート](#) を含めた6つのサウンドに切り換えられます。

各音声モード詳細設定をする

音声を切り換える を **テレビ** にしているときに設定できます。

 → **テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > 音声出力を設定する**

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
 2. **音声調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **各音声モード詳細設定** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

バス

低音を調整します。

- ・ **音声モード** を **オート A I** または **ユーザー** に設定しているときには設定できません。
-

トレブル

高音を調整します。

- ・ **音声モード** を **オート A I** または **ユーザー** に設定しているときには設定できません。
-

イコライザー

イコライザーの調整をします。

- ・ **イコライザー** を調整するには、**音声モード** を **ユーザー** に切り換えてください。
 - ・ 各周波数を選び、周波数レベルを設定します。
 - ・ 低音（150 Hz）から高音（12k Hz）まで8つの周波数のレベルをそれぞれ調整できます。声などを強調するには中音（1k Hz/2k Hz）のレベルを上げてください。
 - ・ 周波数レベルを工場出荷状態に戻すには、**標準に戻す** を選択したあと、確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押します。
 - ・ **イコライザー** の設定は、本機のスピーカー音にのみ効果があります。
-

サラウンド音場設定

([トーク](#) / [スタンダード](#) / [シアター](#) / [ライブ](#) / [スポーツ](#) / [ダイレクト](#))

ご覧になる番組などに合わせて、お好みの音場設定が選べます。

[トーク](#) :

ニュースやトーク番組に適した音場です。人の声が聞こえやすい音場設定です。

[スタンダード](#) :

どのような番組でも聞きやすい標準的な音場です。

[シアター](#) :

映画に適した音場です。セリフや効果音を強調します。

[ライブ](#) :

音楽ライブに適した音場です。ボーカルや楽器音の広がりを強調します。

[スポーツ](#) :

スポーツに適した音場です。歓声音などスタジアムの臨場感を強調します。

[ダイレクト](#) :

コンテンツに応じて対応するスピーカーから音声を出力します。

- Dolby Atmos コンテンツのときには設定できません。
- [音声モード](#) を [オート A I](#) または [ゲーム \(RPG\)](#) 、 [ゲーム \(FPS\)](#) に設定しているときには設定できません。

低音強調

([オン](#) / [オフ](#))

低音を増強して響かせます。

- この設定は、本機のスピーカー音にのみ効果があります。
- [音声モード](#) を [オート A I](#) に設定しているときには設定できません。

標準に戻す

確認画面で [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

= お知らせ =

- [バス](#)、[トレブル](#)、[サラウンド音場設定](#)、[低音強調](#) の調整値は、音声モードごとに記憶します。
- 2画面のときはスピーカーで聴いている方の音を調整できます。
- デジタル音声出力 (光) 端子からの音声には働きません。

バランスを設定する

音声を切り換える を **テレビ** にしているときに設定できます。

 → [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > 音声出力を設定する](#)

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
 2. **音声調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **バランス** を選び、設定する
-

バランス

左右の音量を調整します。

- **音声モード** を **オート AI** に設定しているときには設定できません。

音量オートを設定する

音声を切り換える を **テレビ** にしているときに設定できます。

 → [テレビを見る > 音声（音質）を設定・調整する > 音声出力を設定する](#)

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
2. **音声調整** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **音量オート** を選び、設定する

音量オート

（**オン** / **オフ**）

小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整し、音量変化を抑えます。

音声のオプション機能を設定する

音声を切り換える を **テレビ** にしているときに設定できます。

 → **テレビを見る** > **音声（音質）を設定・調整する** > **音声出力を設定する**

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
 2. **音声調整** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **オプション機能** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

Dolby Atmos

（**オン** / **オフ**）

Dolby Atmosコンテンツを再生時にDolby Atmosの臨場感を楽しめます。通常は **オン** でご使用ください。

- **音声モード** を **オート AI** に設定しているときには設定できません。
-

スポーツ連動

（**オン** / **オフ**）

映像モード で **スポーツ** を選択時に、自動で **音声モード** も **スポーツ** に設定します。

明瞭調整

（**オン** / **オフ**）

設置環境によりこもった音になるときは、**オン** に設定します。低音を軽減することで解消される場合があります。

- この設定は、本機のスピーカー音にのみ効果があります。
-

ダイアログエンハンスメント

（**オン** / **オフ**）

声やセリフを強調します。

- **音声モード** を **オート AI** に設定しているときには設定できません。
-

標準に戻す

確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

オーディオ出力を設定する

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. **ディスプレイとサウンド > オーディオ出力** を選び、[決定] ボタンを押す
3. 項目ごとに設定する

オーディオ出力モード

（ヘッドホンのみ / スピーカーとヘッドホンの同時出力 / スピーカーとサブウーハーの同時出力 / Bluetooth / スピーカーとBluetoothの同時出力 / スピーカー、ヘッドホン、Bluetoothの同時出力 / スピーカー、サブウーハー、Bluetoothの同時出力）

ヘッドホンやイヤホンもしくはBluetoothデバイスを接続しているとき、またはその両方を接続しているとき、本機スピーカーやサブウーハーからも音声出力する設定をします。

ヘッドホンのみ：

ヘッドホン / イヤホンのみ音声出力する場合に設定します。

- ・ リモコンの [音量] ボタンや本体の [電源] ボタンで、ヘッドホン / イヤホンの音量調整ができます。

本体の [電源] ボタン操作については、以下をご参照ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > よくあるご質問（Q & A集） > 本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない](#)

スピーカーとヘッドホンの同時出力：

スピーカーとヘッドホン / イヤホンの両方から音声出力する場合に設定します。

- ・ リモコンの [音量] ボタンや本体の [電源] ボタンで、本体スピーカーの音量調整ができます。ヘッドホン / イヤホンの音量を調整するときは、**ヘッドホン/イヤホン音量** で調整してください。

本体の [電源] ボタン操作については、以下をご参照ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > よくあるご質問（Q & A集） > 本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない](#)

スピーカーとサブウーハーの同時出力：

スピーカーとサブウーハーの両方から音声出力する場合に設定します。

- ・ リモコンの [音量] ボタンや本体の [電源] ボタンで、本体スピーカーの音量調整ができます。サブウーハーの音量を調整するときは、**サブウーハー調整のサブウーハー音量** で調整してください。

本体の [電源] ボタン操作については、以下をご参照ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > よくあるご質問（Q & A集） > 本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない](#)

Bluetooth：

Bluetoothのみ音声出力する場合に設定します。

- ・ リモコンの〔音量〕 ボタンや本体の〔電源〕 ボタンで、Bluetoothデバイスの音量調整ができます。
本体の〔電源〕 ボタン操作については、以下をご参照ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > よくあるご質問（Q & A集） > 本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない](#)

スピーカーとBluetoothの同時出力：

スピーカーとBluetoothの両方から音声出力する場合に設定します。

- ・ リモコンの〔音量〕 ボタンや本体の〔電源〕 ボタンで、本体スピーカーの音量調整ができます。Bluetoothの音量を調整するときは、[Bluetooth音量](#) で調整してください。
本体の〔電源〕 ボタン操作については、以下をご参照ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > よくあるご質問（Q & A集） > 本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない](#)

スピーカー、ヘッドホン、Bluetoothの同時出力：

スピーカー、ヘッドホン、Bluetoothの3つを同時に音声出力する場合に設定します。

- ・ リモコンの〔音量〕 ボタンや本体の〔電源〕 ボタンで、本体スピーカーの音量調整ができます。ヘッドホン、Bluetoothの音量を調整するときは、[ヘッドホン／イヤホン音量](#)、[Bluetooth音量](#) で調整してください。
本体の〔電源〕 ボタン操作については、以下をご参照ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > よくあるご質問（Q & A集） > 本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない](#)

スピーカー、サブウーハー、Bluetoothの同時出力：

スピーカー、サブウーハー、Bluetoothの3つを同時に音声出力する場合に設定します。

- ・ リモコンの〔音量〕 ボタンや本体の〔電源〕 ボタンで、本体スピーカーの音量調整ができます。サブウーハー、Bluetoothの音量を調整するときは、[サブウーハー音量](#)、[Bluetooth音量](#) で調整してください。
本体の〔電源〕 ボタン操作については、以下をご参照ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > よくあるご質問（Q & A集） > 本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない](#)

ヘッドホン／イヤホン音量

ヘッドホン / イヤホンの音量を調整します。

- ・ 本機スピーカーとヘッドホンが同時に出力されているときに設定できます。

サブウーハー調整

[サブウーハー音量](#)：

サブウーハーの音量を調整します。

カットオフ周波数：

テレビから出力するサブウーハー音声信号のカットオフ周波数を設定します。

- ・ 設定したカットオフ周波数より低い周波数の音声サブウーハーに出力されません。
- ・ 100 Hzから400 Hzの範囲で設定できます。

標準に戻す：

確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

- ・ 本機スピーカーとサブウーハーが同時に出力されているときに設定できます。

Bluetooth音量

Bluetoothデバイスの音量を調整します。

- ・ 本機スピーカーとBluetoothデバイスが同時に出力されているときに設定できます。

デジタルオーディオ形式

(**オート** / **P C M** / **パススルー** / **Dolby Audio**)

デジタル音声入力（光）端子のあるオーディオ機器を接続したときに音声出力の設定をします。

オート：

A A Cフォーマットやドルビーオーディオフォーマット時は常に「ドルビーオーディオ」を出力します。A A Cフォーマット・ドルビーオーディオフォーマット以外のときは「P C M」を出力します。

P C M：

オーディオ機器がA A Cフォーマットやドルビーオーディオフォーマットに対応していないとき、常に「P C M」を出力します。

パススルー：

放送がA A Cフォーマット時は常に「A A C」を出力します。ドルビーオーディオフォーマット時は常に「ドルビーオーディオ」を出力します。A A Cフォーマット・ドルビーオーディオフォーマット以外のときは「P C M」を出力します。

Dolby Audio：

常に「ドルビーオーディオ（Dolby Digital）」に変換して出力します。

- ・ **パススルー** に設定すると字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力（光）端子から出力されません。 **P C M** に設定してご使用ください。
- ・ A A C対応のオーディオ機器を接続する場合、P C MとA A Cの入力に対し自動切り換え機能のあるものをおすすめします。
- ・ デジタル音声出力（光）端子からは、スピーカーと同じ音声を出力します。

- H D M I 入力時の D V D オーディオで暗号化されている場合は出力されません。
-

e A R C

(オン / オフ)

オン に設定すると、e A R C (エンハンスドオーディオリターンチャンネル) 対応機器が接続されている場合は、e A R C 機能が有効になります。

- e A R C / A R C 対応機器から音声为正しく出力されない場合は、 オフ に設定してください。
 - e A R C または A R C 対応の機器を接続するときは、H D M I 2 端子に接続してください。
 - e A R C 機能または H E C (HDMI Ethernet Channel) 機能に対応した H D M I ケーブルをご使用ください。
-

放送デジタルオーディオ出力レベル補正

(オン / オフ)

放送のデジタルオーディオ出力レベルを補正します。

オン に設定すると、出力レベルが大きくなります。

番組表の使い方

番組表について

本機の画面上に新聞のテレビ欄のように番組を一覧表示します。
画面上で番組を選ぶとその番組を見たり、録画予約などをしたりすることができます。
本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組表を表示します。
本機の番組表はGガイドを使用しています。

また、本機に接続したUSB HDDに録画している番組や、宅内のネットワークに接続されたディーガやビエラに録画している番組、映像配信サービスなどが提供しているネット動画で過去に放送された番組を番組表にまとめて表示して再生できます。

 → [いろいろな機能](#) > [過去未来番組表を使う](#) > [過去未来番組表を使う](#)

- ・ 番組データの取得は、リモコンまたは本体の「電源」ボタンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。（2画面の場合は番組データが取得できないことがあります）
最大約4時間かかります。
- ・ USB HDDやビエラリンク（HDMI）対応の録画機器に録画するには、以下をご参照ください。

 → [録画する](#) > [録画予約をする](#)

■ 最新の番組表を取得する

地上デジタル放送の番組表で、表示されない放送局がある場合に、その局の番組情報を受信して表示します。

- ・ 放送局の番組欄を選び、「決定」ボタンを押す
 - ・ 表示には数分かかることもあります。
 - ・  ボタンを押して [番組データ取得](#) を選び、「決定」ボタンを押しても取得できません。

= お知らせ =

- ・ 番組表に8K放送の番組も表示されますが、本機で視聴したり、録画したりすることはできません。8K放送の番組は、[番組内容](#) の画面で確認できます。
- ・ 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

テレビ放送の番組を探して見る

■ 番組表から番組を探す

1. 「番組表」 ボタンを押して番組表を表示する

(例)

	073	031	011	012	021	022
18時	〇〇テレビ	〇〇テレビ	〇〇テレビ	〇〇テレビ	〇〇テレビ	〇〇テレビ
19時						
20時						
21時						
22時						

- ・ [青] ボタンで前日、[赤] ボタンで翌日の番組表を見ることができます。
 - ・ [緑] ボタンで現在放送中の番組表へ移動します。
 - ・ チャンネル別の番組表を見るには、[黄] ボタンを押します。
 - 1 局番組表を表示します。
 - [青] ボタンで前のチャンネル、[赤] ボタンで次のチャンネル、[黄] ボタンで全チャンネル表示をします。
2. 放送切換ボタンを押して、放送の種類を選ぶ
- [地上] : 地上デジタル(地上D) 放送
- [BS] : BS デジタル放送
- [CS] : 110 度CS デジタル放送(スカパー!)
- [BS/CS 4K] : BS 4K・110 度CS 4K 放送
3. 番組を選び、[決定] ボタンを押す
- ・ **番組内容** 画面を表示します。
4. 今放送している時間帯の番組を選んだときは、**今すぐ見る** を選び、[決定] ボタンを押す
- ・ 選んだ番組が映ります。
 - ・ まだ放送されていない番組を選んだときは、**見るだけ予約** を選び、[決定] ボタンを押す
 - 予約が完了します。

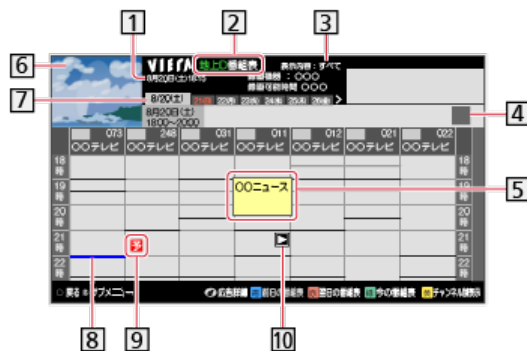
= お知らせ =

- ・ テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。
- ・ 録画予約と見るだけ予約は、合わせて64 件まで予約できます。
- ・ 電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。
- ・ 予約番組が重なっていると予約重複のメッセージを表示します。**はい** を選び、[決定] ボタンを押すと **予約重複確認** 画面を表示します。削除 / 取り消したい番組を選び、[黄] ボタンを押して重複を解除してください。
- ・ 予約した番組の放送開始が確認できないとき、予約した開始時刻から3 時間の間に予約している番組には重複アイコンが表示され、予約が実行されないことがあります。
- ・ 4K 放送を2 番組録画中に視聴可能な4K 放送は、録画中の番組のみです。(別の4K 放送の番組を選局しようとする、録画を停止するかどうかを確認する画面を表示します)

番組表の画面の見かた

番組表には、以下のような情報を表示します。

(例)



- 1 現在の日時
- 2 放送の種類（地上D / BS / CS / BS／CS 4K）
- 3 番組の表示範囲の変更
- 4 番組のジャンルアイコン
 - ・ 映画、音楽、スポーツ、アニメ／特撮、ドラマなどの番組ジャンルを表示します。
 - ・ **番組内容** 画面の **属性** を選ぶと、番組のジャンルを確認できます。
- 5 選ばれている番組
- 6 直前に見ていた番組
- 7 表示中の放送日
- 8 表示していない番組
- 9 予約アイコン（予約の種類により以下の色のアイコンを表示します）
 - 白：ホームネットワーク機器に録画予約した番組
 - 青：見るだけ予約した番組
 - 赤：ホームネットワーク機器以外に録画予約した番組

灰：録画予約を「実行切」にした番組

緑：フリーワード録画で録画予約した番組

- ・ 時間指定予約時には表示されない場合があります。
- ・ ビエラリンク（HDMI）予約時には表示されません。

10 再生マーク

映像配信サービスなどが提供しているネット動画で過去に放送された番組が視聴可能なときに表示します。以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

■ 表示していない番組を表示する

番組と番組の間に表示していない番組があるとき、青い線を表示します。番組を一時的に表示し、内容などを見ることができます。

- ・ △ / ▽ / ◁ / ▷ ボタンで青い線を選ぶ

■ アイコン一覧を表示する

番組表の番組欄や番組内容画面で表示されるアイコンの説明を表示します。

1. 番組表を表示中に  ボタンを押す
2. **アイコン一覧** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 放送局から情報が送られてこない場合は、**アイコン一覧** は表示されません。
 - ・ すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

番組表の表示を切り換える

■ 番組表の表示順を変更するには

1. 番組表を表示中に  ボタンを押す
2. **チャンネル表示設定** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **設定チャンネル表示** を選び、**入 / 切** を設定する
 - **入** に設定すると、番組表ではチャンネル番号順に表示されます。

■ サブチャンネルを表示するには

1. 番組表を表示中に  ボタンを押す
2. **チャンネル表示設定** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **サブチャンネル表示** を選び、**入 / 切** を設定する
 - **切** に設定すると、サブチャンネルを非表示にできます。
 - **設定チャンネル表示** を **切** にしているときに設定できます。

■ 1画面に表示するチャンネル数を選ぶには

1. 番組表を表示中に  ボタンを押す
2. **表示チャンネル数** を選び、[決定] ボタンを押す
3. 表示したいチャンネル数を選び、設定する

■ チャンネル別の番組表を表示する（1局番組表）

1. 番組表を表示中に [◀] または [▶] ボタンを押して見たいチャンネルを選ぶ
2. [黄] ボタンを押す
 - 1局番組表を表示します。
 - [青] ボタンで前のチャンネル、[赤] ボタンで次のチャンネル、[黄] ボタンで全チャンネル表示をします。

■ 1画面に表示したい日数を選ぶには

番組表の表示日数（3／5／7／8日表示）の切換ができます。（1局番組表のみ）

1. 1局番組表を表示中に  ボタンを押す

2. [表示日数切り替え](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 表示したい日数を選び、[決定] ボタンを押す

番組の詳しい情報や番組説明を見る

番組表から、番組の詳しい内容をご覧くださいことができます。

- 番組表で番組を選び、[決定] ボタンを押す
 - **番組内容** 画面を表示します。
 - ジャンル、キーワード、人名の検索結果などから選んで [決定] ボタンを押したときも、**番組内容** 画面を表示します。
 -  ボタンを押すと、番組表に戻ります。

■ 番組内容画面について

番組内容 画面には、番組について以下のような情報を表示します。

- 番組の情報を表すアイコン
 - テレビ、dテレビ、16 : 9 / 1080 i、ステレオ、字幕、コピー制限などの番組情報アイコンを表示します。
 - 4K放送の番組は、16 : 9 / 2160 Pが表示されます。
 - 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。
 - デジタル1COPYなどのアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングできない場合があります。
- **内容**、**詳細**、**属性**、**注目番組** の項目
 - 項目を切り換えて番組のより詳しい情報を確認できます。

内容 :

番組の内容を表示します。

詳細 :

地上デジタル放送で情報があるときに、画像などで詳しい内容を表示します。
(情報のないときは表示しません)

属性 :

放送方式などを表示します。

注目番組 :

放送局からの情報を基にGガイドが提供する番組情報を表示します。(番組データに情報があるときのみご覧いただけます)

- 番組のジャンルアイコン

- 映画、音楽、スポーツ、アニメ／特撮、ドラマなどの番組ジャンルを表示します。
- デジタル放送のときに表示されるアイコン
 - デジタル放送では、番組表の番組欄や [番組内容](#) 画面で、デジタル放送用のアイコンを表示することがあります。
- 番組のタイトルや番組内容
- [黄（関連情報）] ボタン
 - 番組に関連した情報から別の番組を探することができます。

 → [テレビを見る > 番組表の使い方 > 番組内容から関連のある番組を検索する](#)

番組内容から関連のある番組を検索する

本機は番組表から番組を選んだときに、地上デジタル放送局やBSデジタル放送局から送られてくる番組に関連した情報に基づいて、番組や広告に関連した情報を見たり、番組を検索したりすることができます。

- ・ 放送局から送られてきた情報から、9日以上先の番組内容を見たり、予約したりすることもできます。

1. 番組表から番組を選び、[決定] ボタンを押す
2. **番組内容** の画面から [黄 (関連情報)] ボタンを押す
3. **関連情報** の画面から検索したい項目を選び、[決定] ボタンを押す

放送中止時の番組を探す / 関連番組を探す / 人名で番組を探す / ジャンルで番組を探す / キーワードで番組を探す

- ・ 関連する番組を表示します。
 - ・ 情報のない項目は表示しません。
4. 番組を選び、[決定] ボタンを押す
 5. 今放送している時間帯の番組を選んだときは、**今すぐ見る** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 選んだ番組が映ります。
 - ・ まだ放送されていない番組を選んだときは、**見るだけ予約** を選び、[決定] ボタンを押す
 - 予約が完了します。

= お知らせ =

- ・ キーワードや人名などから検索する場合、実際の放送に該当する項目が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。
- ・ 関連情報を受信するためにはアンテナの接続と設定が必要です。

 → [テレビを見る > テレビ放送を見るための準備をする > アンテナ線を接続する](#)

- ・ 録画予約と見るだけ予約は、合わせて64件まで予約できます。

注目番組一覧から探す

注目番組一覧 では、放送局からの情報を基にGガイドが提供する番組情報を表示します。

1. 番組表を表示中に  ボタンを押す
2. **注目番組一覧** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ **注目番組一覧** の画面は、サムネイル形式またはリスト形式で表示されます。（表示される2種類の画面はGガイドが運用しています）
3. 番組を選び、[決定] ボタンを押す
4. 今放送している時間帯の番組を選んだときは、**今すぐ見る** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 選んだ番組が映ります。
 - ・ まだ放送されていない番組を選んだときは、**見るだけ予約** を選び、[決定] ボタンを押す
 - 予約が完了します。

■ サムネイル形式画面について

サムネイル形式のときは、見出し画像付きで以下のような番組の内容を表示します。

- ・ 番組のタイトル
 -  /  /  /  ボタンで番組が選択できます。
- ・ 選んでいる番組の詳細
- ・ 分類（カテゴリー）

■ リスト形式画面について

リスト形式のときは、一覧表で以下のような番組の内容を表示します。

- ・ 番組のタイトル
 -  /  ボタンで番組が選択できます。
- ・ 選んでいる番組の詳細
- ・ 分類（カテゴリー）

= お知らせ =

- ・ 録画予約と見るだけ予約は、合わせて64件まで予約できます。

キーワードやジャンル、人名などで番組を探す

本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組の検索ができます。

1. 番組表を表示中に  ボタンを押す
2. [番組の検索](#) > [ジャンル検索](#) / [キーワード検索](#) / [人名検索](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 項目を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ [ジャンル検索](#) : [メインジャンル](#) > [サブジャンル](#)
 - ・ [キーワード検索](#) : [カテゴリー](#) > [キーワード](#)
 - ・ [人名検索](#) : [カテゴリー](#) > [読みの最初](#) > [名前](#)
4. 番組を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ [青] ボタンで前日、[赤] ボタンで翌日の番組を見ることができます。
5. 今放送している時間帯の番組を選んだときは、[今すぐ見る](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 選んだ番組が映ります。
 - ・ まだ放送されていない番組を選んだときは、[見るだけ予約](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 予約が完了します。

■ 表示する範囲を変更する

1. 検索結果を表示中に  ボタンを押す
2. [表示CH](#) / [日付選択](#) を選び、項目ごとに設定する

[表示CH](#)

([全CH](#) / [地上D](#) / [BS](#) / [CS](#) / [BS／CS4K](#) / [地上D+BS／BS4K \(無料\)](#))

- ・ [表示CH](#) は放送切換ボタンを押しても変更できます。

[日付選択](#)

表示したい日付を選択します。

= お知らせ =

- ・ キーワードや人名などから検索する場合、実際の放送に該当する項目が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。
- ・ 録画予約と見るだけ予約は、合わせて64件まで予約できます。
- ・ [赤] ボタンを押して9日目以降を選ぶと、放送局がおすすめする最大1年先までの番組（注目番組）があれば、その中から検索された番組を表示します。
9日目以降の番組を予約したときは予約方法が時間指定予約のみになる場合があります。
- 実際の運用は、Gガイドが提供する番組情報に基づきます。

2つの画面を表示する

2画面表示について

デジタル放送や外部入力（HDMI）を以下の例のように、同時に2画面で表示することができます。

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す、または［メニュー］ボタンを押す
2. **ディスプレイの機能** > **2画面** を選び、［決定］ボタンを押す



- 左右の画面を入れ換えるには
 ［決定］ボタンを押す
 - 2番組録画を実行中は、画面を入れ換えることはできません。
- 1画面に戻るには
  ボタンを押す

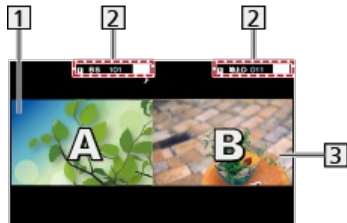
= お知らせ =

- 2画面表示中に、4K放送の録画が2番組開始された場合は、1画面表示に戻ります。
- 144 Hz 対応機器と接続して 144 Hz 映像を視聴しているときには2画面表示にできません。

2画面で見る

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す、または〔メニュー〕ボタンを押す
2. [ディスプレイの機能](#) > [2画面](#) を選び、〔決定〕ボタンを押す

（例）



- ① 左画面（主画面）
 - ② 放送の種類 / 外部入力 / チャンネル番号
 - ③ 右画面（サブ画面）
-  ボタンで、操作できる画面を選択できます。
 -  アイコンが画面上に表示されます。
 - 放送の種類や入力端子、チャンネルを切り換えるには
 - 1) 2画面表示中に  ボタンで、操作できる画面を選択する
 - チャンネルを切り換えるには〔チャンネル〕ボタン、または〔1～12〕ボタンで選局します。
 - 2)  ボタンを押す
 - 3) [入力切換](#) を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - 4) 放送の種類や入力端子を選ぶ
 - 選択肢は、左画面と右画面で異なります。
 - 視聴中に関連する機能の設定を確認したり、変更したりするには  ボタンを押す
 - メニューの項目や選択肢は、左画面と右画面で異なることがあります。

 → [テレビを見る](#) > [テレビ放送を見る](#) > [番組視聴中に関連機能を設定する](#)

= お知らせ =

- 144 Hz 対応機器と接続して 144 Hz 映像を視聴しているときには2画面表示にできません。

お知らせ

- 2画面のときは、データ放送を表示できません。
- 2画面のときは、画面モードを変更することはできません。
- 4K放送は、左画面にのみ表示できます。
- 4K放送を視聴中は、右画面の映像が表示されません。
- HDMI入力画面は、左画面にのみ表示できます。
- 映像は、最適に表示させるために、適切に画質調整されます。
- 左画面でビデオなどの再生映像を早送りや早戻しすると、右画面の映像が乱れる場合があります。

録画する

USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する

USB HDDをお使いになる前に

USB HDDを本機に接続することで、番組を録画し、再生することができます。

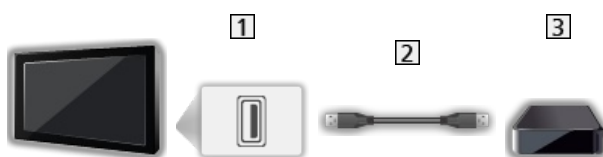
- ・ 接続時に登録のメッセージを表示する場合は、画面表示に従って本機に登録・設定してください。

本機は番組を視聴しながら、別の番組を最大2番組まで同時にUSB HDDに録画できます。（放送番組を視聴中に2番組の録画が開始されると、一瞬画面が暗くなる場合があります）

- ・ 本機で録画用にお使いいただくUSB HDDは、本機専用として使用してください。
- ・ 録画用のUSB HDDは、USB 3.0対応のものを本機のUSB 1（録画用）端子に接続してください。
- ・ USB 1端子はスーパースピードUSB（USB 3.0）に対応しています。（USB 2端子はスーパースピードUSB（USB 3.0）に対応していません）
 - スーパースピードUSB（USB 3.0）対応のUSB HDDを接続するときは、スーパースピードUSB（USB 3.0）に対応したUSBケーブルをご使用ください。
- ・ USB HDDに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- ・ USB HDDを本機から取り外すときは、[デバイスとソフトウェア > USBデバイスを管理](#) から、接続しているUSB HDDを選び、取り外す操作を行ってから、USB HDDを取り外してください。
 - 画面にメッセージが表示された場合は、表示内容に従ってください。

 → [録画する > USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する > USB HDDの設定をする](#)

- ・ ケーブルを接続する前に、端子の形状が一致していることを確認してください。



① USB端子

② USBケーブル

③ USB HDD (USB 3. 0)

=注意事項=

- 以下の場合は、USB HDD内のすべてのデータが消去されます。
 - 本機でUSB HDDをフォーマットする
-  → [録画する > USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する > USB HDDの設定をする](#)
- パソコンなどで使用するときにはUSB HDDをフォーマットする
 - 故障で本機を修理した場合などは、USB HDDに録画した番組を本機で再生できなくなります。
 - USB HDDを本機で録画用に使用したあとに、パソコンで使用する場合、パソコンで再フォーマットが必要です。（パソコンでフォーマットするのに、特殊なツールが必要な場合があります。詳しくはUSB HDDの取扱説明書をご参照ください。）
 - 本機に登録したUSB HDDに録画された番組は、本機でのみ再生できます。ほかのテレビ（同じ品番のテレビを含む）やパソコンなどに接続して再生することはできません。
 - USB HDDの動作中（再生・録画中など）に、USBケーブルを抜いたり、振動や衝撃（移動、回転など）、静電気を与えたりすると、録画した番組が消えたり、故障の原因となったりします。USB HDDの取扱説明書も併せてご覧ください。
 - 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作や操作不能状態などから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。

= お知らせ =

- ラジオ放送の番組など、デジタル放送のテレビサービス以外は録画できません。
- 番組によっては、録画できないものもあります。
- 外部入力からの映像（番組）は録画できません。
- USB HDDに録画した番組をハブやルーターを経由して、ダビング対応のディーガのハードディスクにダビングできます。
 - アップデート前に録画した番組をアップデート後にダビング（または移動）することはできません。
 - 4K放送を録画した番組はダビングできません。

 → [ネットワーク > 録画した番組をダビング（ネットワークダビング）する](#)

- USB HDDに録画中に録画番組を再生すると、再生している映像に影響がでる場合があります。

- USB HDDについて、詳しくは以下をご参照ください。

 → [録画する > USB HDDについて > USB HDDについて](#)

- 8時間以上の番組など、8時間以上連続して録画すると8時間ごとに分割し、[録画一覧](#)画面でまとめ番組として表示します。
- USB HDDに録画できる最大番組数は3000です。
- 本機で動作確認済みのUSB HDDについては、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

USB HDDの設定をする

録画用として使うために、USB HDDをフォーマットし、本機に登録します。

- ・ 接続時に登録のメッセージを表示する場合は、画面表示に従って本機に登録・設定してください。
- ・ 登録するとUSB HDDをフォーマットし、すべてのデータを消去します。
- ・ 登録の前に、USB HDDを本機に接続し、USB HDDの電源を入れてください。

 → [録画する > USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する > USB HDDをお使いになる前に](#)

■ USB HDDに登録する

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [デバイスとソフトウェア > USBデバイスを管理](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 未登録のUSB HDDを選び、[決定] ボタンを押したあと、画面の表示内容に従って設定する
 - ・ 登録済みのUSB HDDを選択して、名前を変更したり、登録を解除したりすることができます。

= お知らせ =

- ・ 録画用に設定できるUSB HDDは1台のみです。
- ・ 録画中はUSB HDDの設定が変更できないことがあります。
- ・ 登録を一度解除したUSB HDDを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。録画していた番組はすべて消去されます。

見ている番組を録画する

見ている番組をUSB HDDに録画する

■ 録画時間を設定する

見ている番組をUSB HDDに録画する時間を設定します。
(工場出荷時は **3時間録画** に設定)

1.  ボタン (リモコン) を押して  を選ぶ
2. **ライブTV** > **放送オプション** > **録画時間設定** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **番組終了** / **3時間録画** を選び、設定する

番組終了 :

番組終了まで録画します。

3時間録画 :

録画開始から3時間録画します。

■ 見ている番組を録画するには

1. 番組視聴中に  ボタンを押す
2. **録画開始** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

■ 録画時間の目安 (連続録画の場合)

容量	標準		
	地上デジタル HD放送 (≤ 17 Mbps)	BSデジタル HD放送 (≤ 24 Mbps)	BS/CS4K 4K放送 (≤ 33 Mbps)
1 TB	約120時間	約80時間	約60時間
2 TB	約240時間	約170時間	約120時間
3 TB	約360時間	約240時間	約180時間
4 TB	約480 時間	約320 時間	約240時間

- **標準** の録画モードは、放送そのままの画質で記録します。
 - 録画時間は転送レートにより異なります。
- U S B H D Dに録画する場合、録画可能時間は **録画予約設定** 画面や **録画一覧** 画面などで確認できます。
- 録画可能時間は理論値で計算しているため、実際と異なる場合があります。番組の内容やU S B H D Dの状態によっては録画可能時間が短くなることがあります。残量に余裕がある状態で録画してください。
- U S B H D Dに録画している番組の情報を表示するには [画面表示] ボタンを押す

■ 録画を途中で停止するには

1. 番組視聴中に  ボタンを押す
2. **録画終了** を選び、[決定] ボタンを押す
3. 停止する番組を選び、[決定] ボタンを押す
4. 確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押す

= お知らせ =

- 番組視聴中に [] ボタンを押して録画を停止することもできます。
 - 以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

■ 録画した番組を再生、または消去するには

- [録画一覧] ボタンを押す

 → [録画する > 録画した番組を再生・編集する](#)

- 本機はU S B H D Dに録画しながら、[] ボタンで再生できます。ただし、再生している映像に影響がでる場合があります。

= お知らせ =

- 8時間以上連続して録画すると8時間ごとに分割し、**録画一覧** 画面でまとめ番組として表示します。
- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

録画予約をする

録画予約について

USB HDDやピエラリンク（HDMI）対応の録画機器に録画したい番組を予約設定することができます。

- ・ 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、BS4K・110度CS4K放送の番組を録画予約できます。（ラジオ放送の番組は録画できません。）
- ・ 番組表表示中に  ボタンを押して **予約一覧** を選び、[決定] ボタンを押すと、予約状況などが確認できます。
- ・ 予約が完了すると、最大約10秒間、メッセージを表示します。
- ・ **録画機器** が **USB HDD** のとき、予約番組が重なっていると予約重複のメッセージを表示します。 **はい** を選び、[決定] ボタンを押すと **予約重複確認** 画面を表示します。削除 / 取り消したい番組を選び、[黄] ボタンを押して重複を解除してください。

■ ディーガに録画する場合

ディーガ（ピエラリンク） を選択すると、ピエラリンク（HDMI）に録画予約します。

ディーガ を選択すると、ホームネットワークに対応したディーガに録画予約します。
（表示される機器名はディーガで設定します）

- ・ タイマー予約すると本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になります。
 - 番組情報に基づいて9日以上先の録画予約をした場合は、放送の6日前頃に、予約情報が本機より録画機器に送信されます。
- ・ 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。
- ・ レコーダーで複数の録画予約をする場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
- ・ 予約した番組はディーガのチューナーで受信して録画されます。（本機のLAN端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません）
- ・ 有料番組や視聴制限、録画予約の重複についてはディーガ側の設定に依存します。設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。

■ USB HDDに録画する場合

USB HDD を選択すると、本機に接続したUSB HDDに録画予約します。

- ・ 本機にUSB HDDを登録し、録画用に設定する必要があります。

 → [録画する > USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する](#)

- ・ 録画予約の変更や取り消し、番組の録画を停止したいときは、以下をご参照ください。

 → [録画する > 録画予約をする > 予約の設定を変更する](#)

- ・ 予約完了すると、番組表に予約マークを表示します。
- ・ 録画予約と見るだけ予約は、合わせて64件まで予約できます。
- ・ USB HDDに録画できる最大番組数は3000です。
- ・ 8時間以上の番組は8時間ごとに分割して録画し、[録画一覧](#) 画面でまとめ番組として表示します。

■ 録画モードについて

ビエラリンク（HDMI）対応のディーガへ録画予約するとき

- ・ 録画モードの指定はできません。ディーガ側で決められた録画モードで録画予約されます。（「[---](#)」と表示します。）

ホームネットワークに対応したディーガなどへ録画予約するとき

- ・ 録画モードを選んでください。
（選べる録画モードは接続した録画機器により変わります）
 - 録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。

USB HDDへ録画予約するとき

- ・ 録画モードは [標準](#) のみです。
- ・ 録画時間の目安について、詳しくは以下をご参照ください。

 → [録画する > 見ている番組を録画する > 見ている番組をUSB HDDに録画する](#)

= お知らせ =

- ・ 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

日時を指定して録画予約する

時間指定予約で最大1年先までの予約や毎日、毎週などの繰り返しの予約ができます。

1. 番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び、[決定] ボタンを押す
 2. 番組内容を確認し、[録画予約](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. [詳細設定](#) > [時間指定予約へ](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 確認画面が表示された場合は、表示内容を確認し操作してください。
 4. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
 5. 項目ごとに設定する
 6. [予約する](#) を選び [決定] ボタンを押す
-

予約方式

[録画](#) :

録画予約に設定します。テレビがついた状態の場合、録画が始まる時間の約30秒前にお知らせを表示します。

- 2画面時など録画が始まると、視聴中のチャンネルが自動的に切り換わる場合があります。

[見るだけ](#) :

見るだけ予約に設定します。テレビがついた状態の場合、予約番組が始まる約30秒前にお知らせ表示します。

[放送種別／チャンネル](#)

[決定] ボタンを押して、録画したい放送 / チャンネルを設定する

[曜日／日](#)

録画する日付を設定する

[毎週予約設定](#)

[決定] ボタンを押して、毎週予約の曜日指定を設定する

- 曜日ごとに [する](#) / [しない](#) の設定をすることもできます。
 - 毎週予約を設定しない場合は [しない](#) に設定してください。
-

[開始時刻](#)

録画したい番組の開始時刻を設定する

終了時刻

録画したい番組の終了時刻を設定する

録画機器

録画機器の種類を設定する

録画モード

録画モードを選択する

= お知らせ =

- ・ 録画機器・録画モードについて、詳しくは以下をご参照ください。

 → [録画する](#) > [録画予約をする](#) > [録画予約について](#)

- ・ [毎週予約設定](#) を [毎日](#) や [毎週（火）](#) などに設定してUSB HDDに繰り返し録画した番組は、[録画一覧](#) 画面でまとめ番組として表示します。
- ・ [録画機器](#) を [USB HDD](#) 以外に設定しているときは、[毎週予約設定](#) で曜日ごとの指定はできません。
- ・ 確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

番組を探して録画予約する

USB HDDやピエラリンク（HDMI）対応の録画機器に録画予約する機能です。

1. 番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び、[決定] ボタンを押す
2. 番組内容を確認し、**録画予約** を選択して [決定] ボタンを押す
 - ・ 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、BS4K・110度CS4K放送の番組を録画予約できます。（ラジオ放送の番組は録画できません。）
 - ・ 録画予約を確認 / 変更 / キャンセルするには
 → **録画する** > **録画予約をする** > **予約の設定を変更する**
 - ・ 録画予約が設定されていると、リモコンまたは本体の[電源] ボタンで電源「切」時、電源ランプが橙色に点灯します。
 - ・ 番組表に戻るには  ボタンを押す
 - ・ 放送が始まっている番組を選択した場合、番組を見るか録画を開始するかを選択できます。現時点から録画を開始するときは **録画予約** を選択してください。
3. **録画機器** が録画対象の機器になっていることを確認し、**予約する** を選択して [決定] ボタンを押す
 - ・ 予約が完了すると、最大約10秒間、メッセージを表示します。
 - ・ **録画機器** が **USB HDD** のとき、予約番組が重なっていると予約重複のメッセージを表示します。**はい** を選び、[決定] ボタンを押すと **予約重複確認** 画面を表示します。削除 / 取り消したい番組を選び、[黄] ボタンを押して重複を解除してください。

- ・ 録画機器について、詳しくは以下をご参照ください。

 → [録画する > 録画予約をする > 録画予約について](#)

■ 録画機器を選択する

複数の録画機器を接続している場合は、以下の手順で録画機器を選択してください。

1. [録画予約設定](#) 画面で [詳細設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
2. [録画機器](#) で録画したい機器を選び、設定する
 - ・  ボタンを押すと、[録画予約設定](#) 画面に戻ります。

= お知らせ =

- ・ USB HDDに番組を録画するには、USB HDDを本機でフォーマットし、本機に登録する必要があります。

 → [録画する > USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する](#)

- ・ 外出先などで、スマートフォンなどのネットワーク機器から録画予約を設定することができます。

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする > メディアアクセス機能を設定する](#)

- ・ 8時間以上の番組は8時間ごとに分割して録画し、[録画一覧](#) 画面でまとめ番組として表示します。
- ・ 確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

番組を探して毎週予約する

番組を一度、[毎週予約する](#) に設定すると、次回以降の放送は番組開始時刻や番組タイトル、チャンネルなどから番組を検索し自動的に予約設定します。（番組表データの、放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索します。）

1. 番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び、**〔決定〕** ボタンを押す
2. 番組内容を確認し、[録画予約](#) を選択して **〔決定〕** ボタンを押す
3. [録画機器](#) が録画対象の機器になっていることを確認し、[毎週予約する](#) を選択して **〔決定〕** ボタンを押す

■ 毎週予約について

- ・ 番組名が前回と大きく異なる場合や、次回の放送時間が3時間以上前後した場合は、次回の放送を検索できないことがあります。この場合は、最初の予約内容のまま登録します。
- ・ 1つの [毎週予約する](#) からは、1日に1回だけ同じ時間帯の番組が予約設定されます。（同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1回だけ予約設定します）
- ・ 録画機器の状態により、次回の予約が登録されなかったり、実行できなかったりする場合があります。（起動 / 終了処理中など）
- ・ 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- ・ [毎週予約する](#) に設定してUSB HDDに繰り返し録画した番組は、[録画一覧](#) 画面でまとめ番組として表示します。
- ・ 毎週予約で最終回の番組を録画した場合は、[録画一覧](#) 画面で最終回の番組を録画したお知らせと、[予約一覧](#) から削除することをおすすめするメッセージを表示します。不要になった予約は削除してください。

 → [録画する > 録画予約をする > 予約の設定を変更する](#)

予約の詳細設定をする

1. 番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び、[決定] ボタンを押す
2. 番組内容を確認し、[録画予約](#) を選択して [決定] ボタンを押す
 - すでに予約設定されている番組を変更するときは、[設定変更](#) を選び、[決定] ボタンを押します。
3. [録画予約設定](#) 画面で [詳細設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - [録画機器](#) が [USB HDD](#) のときは、[録画予約設定](#) 画面上部に [録画可能時間](#) を表示します。
4. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
 - [録画機器](#) によっては選べない項目があります
5. 項目ごとに設定する
6. [予約する](#) または [修正する](#) を選び [決定] ボタンを押す

予約方式

すでに予約設定されている番組のときに設定できます。

[録画](#) を選択すると、録画予約に設定します。

[見るだけ](#) を選択すると、見るだけ予約に設定します。

- [見るだけ](#) を選んだときは、[録画機器](#) や [録画モード](#)、[録画番組のプロテクト](#) は設定できません。

録画機器

録画機器の種類を設定する

録画モード

録画モードを選択する

毎週予約設定

〔決定〕 ボタンを押して、毎週予約の曜日指定を設定します。

- 曜日ごとに **する** / **しない** の設定をすることもできます。
 - 毎週予約を設定しない場合は **しない** に設定してください。
-

時間指定予約へ

時間指定予約をするための確認画面を表示します。 **はい** を選び、〔決定〕 ボタンを押すと **時間指定予約** 画面を表示します。

 → [録画する > 録画予約をする > 日時を指定して録画予約する](#)

= お知らせ =

- 録画機器・録画モードについて、詳しくは以下をご参照ください。

 → [録画する > 録画予約をする > 録画予約について](#)

- **毎週予約設定** を **毎日** や **毎週（火）** などに設定してUSB HDDに繰り返し録画した番組は、**録画一覧** 画面でまとめ番組として表示します。
- **録画機器** を **USB HDD** 以外に設定しているときは、**毎週予約設定** で曜日ごとの指定はできません。
- ディーガを接続して **録画機器** を **ディーガ（ビエラリンク）** に設定したときは、**予約方式**、**録画モード** および **録画番組のプロテクト** は選べません。
- ディーガをネットワークに接続してホームネットワークで録画予約するときは、**録画番組のプロテクト** は選べません。

録画番組のプロテクトを設定する

誤消去を防ぐために、録画番組にプロテクト設定できます。プロテクト設定中の番組は消去できません。（フォーマットした場合は、プロテクト設定していても消去されます。）

1. 詳細設定 画面や 時間指定予約 画面から、録画番組のプロテクト を選び、 する / しない を設定する
2. 予約する または 修正する を選び、[決定] ボタンを押す
 - 録画番組のプロテクト を する に設定すると、U S B H D Dに録画予約する番組のプロテクトを設定します。
録画番組のプロテクトを設定しないときは しない に設定してください。

= お知らせ =

- ディーガを接続して 録画機器 を ディーガ（ビエラリンク） に設定したときは、録画番組のプロテクト を設定できません。

録画予約で利用できるサービスについて

本機では以下のサービスを利用することができます。

- ・ 利用できるサービス内容は予告なく変更する場合があります。
- 1. [番組表] ボタンを押したあと、 ボタンを押す
- 2. [フリーワード録画](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 以降は画面の表示内容に従って操作してください。

■ フリーワード録画

- ・ フリーワードを登録して、番組情報から該当する番組を自動で検索して録画予約することができます。
また、検索する放送の種類を設定したり、録画した番組を設定期間後に自動で消去したりすることもできます。

= お知らせ =

- ・ [録画一覧](#) 画面からフリーワード録画した番組を再生することができます。
 - [録画一覧](#) 画面ではフリーワードごとに、まとめ表示します。
 - [まとめ番組の作成](#) や [まとめ番組の解除](#) はできません。
- ・ [予約一覧](#) 画面では、フリーワードごとに、まとめ表示します。
- ・ 予約が重なった場合は、番組表などからの録画を優先するためフリーワードで検索した番組を録画できません。
- ・ 4K放送の番組は、フリーワード録画できません。

予約の確認をする

予約された番組や予約履歴の一覧を表示します。

- 予約番組の変更や削除をしたり、予約履歴を削除したりできます。

1. [番組表] ボタンを押したあと、 ボタンを押す
2. [予約一覧](#) を選び、[決定] ボタンを押す

- 予約一覧の画面を表示します。

= お知らせ =

- 実行前の予約した番組（お客様の操作）と自動予約の番組（フリーワード録画）、実行済みの予約（履歴）をそれぞれ64件まで表示します。

予約の設定を変更する

1. [番組表] ボタンを押したあと、 ボタンを押す
2. [予約一覧](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 設定を変更したい予約番組を選び、[決定] ボタンを押す
4. [予約内容](#) 画面で [設定変更](#) を選び、[決定] ボタンを押す
5. 内容を修正して、[修正する](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ [設定変更](#) 画面で [詳細設定](#) を選び、予約の詳細設定を変更したり、[毎週予約に変更する](#) を選び、毎週予約に変更したりすることもできます。
 - ・ 予約重複のメッセージを表示したとき [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押すと [予約重複確認](#) 画面で、重複した予約番組を削除できます。

 → [録画する > 録画予約をする > 録画予約について](#)

■ 予約を取り消すには

1. [予約一覧](#) 画面で [黄] ボタンを押す
2. 確認画面で [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - [予約内容](#) 画面から [予約削除](#)（実行前の場合）または [取り消し](#)（実行中の場合）を選び、[決定] ボタンを押しても予約を取り消します。

■ 録画を途中で停止するには

1. 番組視聴中に  ボタンを押す
2. [録画終了](#) を選び、[決定] ボタンを押す

3. 停止する番組を選び、[決定] ボタンを押す
4. 確認画面で はい を選び、[決定] ボタンを押す
 - 予約内容 画面から 取り消し を選び、[決定] ボタンを押しても録画を停止します。
 - 実行済みの予約（履歴）を選び、[黄] ボタンを押すと、 予約一覧 から削除されます。
 - 予約内容 画面から 履歴削除 を選び、[決定] ボタンを押しても履歴を削除できません。

= お知らせ =

- 番組視聴中に [] ボタンを押して録画を停止することもできます。
 - 以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

■ 実行済みの予約（履歴）を一括で削除するには

1. 予約一覧 を表示中に  ボタンを押す
2. 全履歴削除 を選び、[決定] ボタンを押す
3. 確認画面で はい を選び、[決定] ボタンを押す

= お知らせ =

- 毎週予約を設定した番組の予約を削除すると、次回以降の予約もすべて削除します。
（ 予約内容 画面の 予約削除 で削除した場合は、 予約削除確認 画面は表示しません）
- ビエラリンク（HDMI）やホームネットワークで予約した場合は、本機から予約情報の削除や変更はできません。本機からディーガに送信された予約情報の削除や変更はディーガで操作してください。

毎週予約の予約状況を確認・変更する

毎週予約設定を 毎日 や 毎週（火） など曜日を設定した予約番組の、次回以降の予約状況や重複を確認したり、一時的に予約の実行を止めたりすることができます。

1. [番組表] ボタンを押したあと、 ボタンを押す
2. [予約一覧](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 設定を確認したい毎週予約の番組を選び、[決定] ボタンを押す
4. [予約内容](#) 画面で [毎週一覧](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - [毎週一覧](#) の画面を表示し、次回以降の予約状況が確認できます。（最大8日間の予約を表示します）

■ 次回以降の予約実行を止める

1. [毎週一覧](#) 画面で、実行を止める予約番組を選び、[決定] ボタンを押す
2. [予約実行](#) を選び、[切](#) に設定する
 - [予約実行](#) を [切](#) に設定すると、[予約一覧](#) 画面に [実行切](#) を表示します。
 -  ボタンを押すと、[毎週一覧](#) 画面に戻ります。

= お知らせ =

- 実行中の予約は [予約実行](#) を [切](#) に設定できません。

■ 予約の重複を確認 / 削除する

1. [毎週一覧](#) 画面で、重複している予約番組を選び、[決定] ボタンを押す
2. [重複確認](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - [予約重複確認](#) 画面を表示します。
3. 削除 / 取り消したい予約番組を選び、[黄] ボタンを押す
4. 確認画面で [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 -  ボタンを押すと、[毎週一覧](#) 画面に戻ります。

■ 録画した番組を再生、または消去するには

録画した番組を再生 / 消去します。

- [録画一覧] ボタンを押す

 → [録画する > 録画した番組を再生・編集する](#)

- USB HDDに録画中に録画番組を再生すると、再生している映像に影響がでる場合があります。

お知らせ

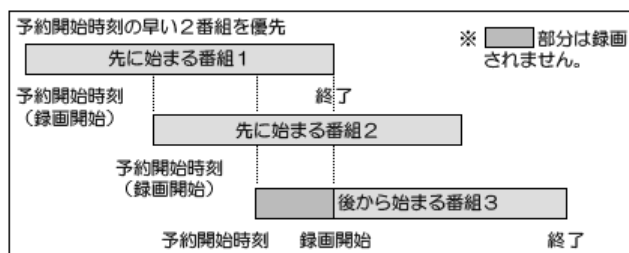
- ・ 録画予約と見るだけ予約は、合わせて64件まで予約できます。
- ・ 録画予約は、テレビがオン、またはスタンバイ状態でなければ働きません。また、見るだけ予約は、テレビがオンの状態でなければ働きません。
- ・ テレビがついた状態の場合、録画が始まる時間の約30秒前にお知らせを表示します。
- ・ 録画予約が設定されていると、リモコンまたは本体の[電源]ボタンで電源「切」時、電源ランプが橙色に点灯します。
- ・ USB HDDについて、詳しくは以下をご参照ください。

 → [録画する > USB HDDについて > USB HDDについて](#)

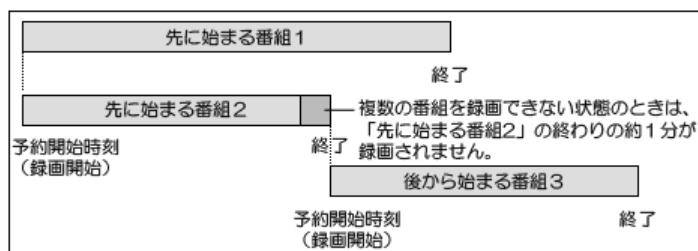
■ 予約の優先順位について

予約した番組の放送開始時刻がほかの予約した番組と重なり同時に録画できない場合は、本機内部で優先順位を付けて、自動的に予約動作を行います。

例：2番組録画中に予約が重複した場合



例：2番組録画中に「先に始まる番組2」の終了時刻と、「後から始まる番組3」の開始時刻が同じ場合



= お知らせ =

- ・ 上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。

U S B H D Dについて

U S B H D Dについて

- 本機に登録できるのは、容量が160GB以上のU S B H D Dです。
- U S B H D Dに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- 本機でフォーマットしたU S B H D Dをご使用ください。

 → [録画する > U S B H D DなどのU S B機器を接続・設定する > U S B H D Dの設定をする](#)

- 本機で動作確認済みのU S B H D Dについては、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

= お知らせ =

- パソコンで編集したデータは、再生できないことがあります。
- 本機がデータにアクセスしているときに、機器を取り外さないでください。本機や機器が故障することがあります。
- 機器の金属ピン部に触らないでください。
- 機器に強い振動や衝撃を与えないでください。
- 電氣的干渉や静電気、誤操作により、本機や機器が故障することがあります。
- たばこの煙や殺虫剤の煙、ほこりなどがU S B H D Dの内部に入ると、故障の原因となります。
- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

録画した番組を再生・編集する

録画した番組を選択して再生する

USB HDDに録画した番組を再生します。

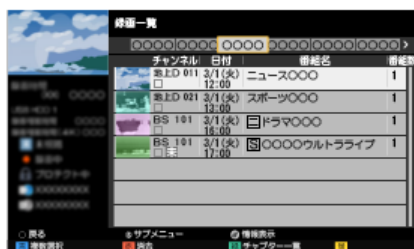
- ・ USB HDDの録画番組を再生するときは、接続と設定ができていることをご確認ください。

 → [録画する > USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する](#)

1. 「録画一覧」 ボタンを押す

- ・ 録画番組の一覧を表示します。

(例)



- ・ 画面左側に、接続した機器の録画可能時間が表示されます。
- ・ 録画番組は、[すべて](#) や [未視聴](#)、ジャンルなどの分類で一覧表示できます。

[すべて](#) :

すべての録画番組を表示します。

[未視聴](#) :

未視聴の録画番組を表示します。

- ・ アイコンを表示します。

 : 未視聴の録画番組（一度再生すると、このアイコンは消えます。）

 : 削除できないようにプロテクトされた録画番組

 : 録画中の録画番組（録画中でも、この録画番組を再生することができます。）

 : 2つ以上のまとめ番組

2. 録画番組を選び、「決定」ボタンを押して再生する。

- ・ 番組を選ぶには [△ / ▽] ボタンを押します。
- ・ 分類を選ぶには [◀ / ▶] ボタンを押します。

- 前回、再生を途中で停止した番組を再生するときは、停止した場面から再生が始まります。
最初から再生する場合は、 ボタンを押したあと、**最初から再生** を選び、**決定** ボタンを押します。
- **チャプター一覧** 画面を表示するには **緑** ボタンを押す
- 番組の情報を表示するには **データ** ボタンを押す

= お知らせ =

- USB HDDに録画中の番組を選んで  ボタンを押して **はい** を選ぶと、録画を停止できます。
- USB HDDに録画中の番組を選んで  ボタンを押すと、追っかけ再生を開始します。ただし、再生している映像に影響がでる場合があります。
- USB HDDに録画中は1.3倍速で再生できません。
- 有料放送を無料期間中に録画した番組などの場合、再生したときに画面上にメッセージを表示することがあります。
- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。
- 録画一覧やチャプター一覧などで表示されるサムネイルの表示に時間がかかったり、表示されなかったりする場合があります。

■ 再生

- 再生中の操作について

- ▶ : 10秒送り (約10秒進めて再生します)
- ◀ : 10秒戻し (約10秒戻って再生します)
- △ / ▽ : タイムシークバーを表示します
- [決定] : 一時停止 (タイムシークバーを表示します) / 再生

- 見たい場面に移動する

- 1) [決定] ボタンを押してタイムシークバーを表示する

- 2) タイムシークバーが表示されている間に

- ◀ / ▶ ボタンを押す :

- サーチ (カウンターを約10秒進める / 戻す)

- ◀ / ▶ ボタンを押し続ける :

- サーチ

- 3) [決定] ボタンを押して見たい場面に移動する

- 操作ガイドと情報バーを表示 / 非表示するには [画面表示] ボタンを押す

- チャプター一覧を表示する / チャプターを選択する

- 1) [決定] ボタンを押してタイムシークバーを表示する

- 2) タイムシークバーが表示されている間に ▽ ボタンを押す
(チャプター一覧を表示します)

- 3) ◀ / ▶ ボタンでチャプターを選び、[決定] ボタンを押す

- 字幕 / 音声 / 二重音声を切り換える

- 1) [決定] ボタンを押してタイムシークバーを表示する

- 2) タイムシークバーが表示されている間に △ ボタンを押す

- 3) ◀ / ▶ ボタンで **字幕** / **音声切換** / **二重音声** を選び、[決定] ボタンを押して
設定する

- 一覧に戻るには ボタンを押す

= お知らせ =

- 再生中はリモコンの外部機器操作ボタンで操作ができます。

 → テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > 本機のリモコンで外部機器を操作する

- USB HDDに録画中に録画番組を再生すると、再生している映像に影響がでる場合があります。

まとめ番組について

1. [録画一覧](#) 画面で [青] ボタンを押して、編集したい録画番組にチェックを入れる
 - 複数の番組を選択する場合、番組を選んで [青] ボタンを繰り返し押してください。
選んだ番組にはチェックが入ります。もう一度 [青] ボタンを押すと選択を取り消します。
 2.  ボタンを押す
 3. [まとめ番組の作成](#) / [まとめ番組の解除](#) / [まとめ番組から除外](#) を選び、設定する
-

まとめ番組の作成

複数の番組を1つにまとめます。まとめたいすべての録画番組にチェックを入れ、[まとめ番組の作成](#) を選択します。

- まとめ番組の番組名は、まとめ番組内の最初の番組名が付きます。
-

まとめ番組の解除

解除したいまとめ番組にチェックを入れ、[まとめ番組の解除](#) を選択します。（複数のまとめ番組を一度に解除したいときは、解除したいまとめ番組すべてにチェックを入れてください。）

まとめ番組から除外

まとめ番組を選び、[決定] ボタンを押してまとめ番組の構成を表示させます。まとめ番組から除外したい番組にチェックを入れ、[まとめ番組からの除外](#) を選択します。
（複数の番組を一度に除外したいときは、除外したい番組すべてにチェックを入れてください。）

= お知らせ =

- まとめ番組は、まとめ番組内で最初に録画や記録された番組の日付で表示します。

録画番組をプロテクトする

USB HDDの録画番組が消去できないようにプロテクト設定します。

1. **録画一覧** 画面で [青] ボタンを押して、プロテクトする録画番組にチェックを入れる
 - 複数の番組を選択する場合、番組を選んで [青] ボタンを繰り返し押してください。
選んだ番組にはチェックが入ります。もう一度 [青] ボタンを押すと選択を取り消します。
2. **■** ボタンを押す
3. **プロテクト設定変更** を選び、[決定] ボタンを押す
 - プロテクトを解除するときは、同様の操作を行ってください。
 - USB HDDをフォーマットするとプロテクト設定された番組もすべて消去されます。

録画番組を削除する

1. **録画一覧** 画面で [青] ボタンを押して、削除したい録画番組にチェックを入れる
 - 複数の番組を選択する場合、番組を選んで [青] ボタンを繰り返し押してください。
選んだ番組にはチェックが入ります。もう一度 [青] ボタンを押すと選択を取り消します。
2. [赤] ボタンを押す
3. 確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押す

= お知らせ =

- 削除すると元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。

チャプター一覧を表示する

チャプター一覧画面で場面を選んで再生することができます。

1. 録画一覧 画面で [緑] ボタンを押し、チャプター一覧 を表示する
2. チャプターを選び、[決定] ボタンを押す

= お知らせ =

- 録画中のコンテンツは、チャプター一覧 を表示できません。
- 録画番組によっては、一部の操作ができないことがあります。
- 録画一覧やチャプター一覧で表示されるサムネイルの表示に時間がかかったり、表示されなかったりする場合があります。

録画番組の音声や字幕などを設定する

録画番組再生中に、字幕言語や音声などを設定します。

1. 録画番組を再生中に〔決定〕ボタンを押してタイムシークバーを表示する
2. タイムシークバーが表示されている間に △ ボタンを押す
3. 設定したい項目を選び、〔決定〕ボタンを押す

字幕 / 音声切換 / 二重音声

- ・ 選択肢は、コンテンツによって異なります。

4. 項目ごとに設定する
-

字幕

字幕で表示したい言語を選択します。

- ・ オフ に設定すると、字幕が表示されません。
 - ・ 字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。
-

音声切換

複数の音声信号が記録された録画番組を再生しているとき、出力する音声信号を切り換えます。

二重音声

二重音声信号（「主＋副」音声など）が記録されている録画番組を再生しているとき、出力する音声を選択します。

音声出力を設定する

デジタル音声出力（光）端子またはHDMI 2端子（eARC / ARC対応）に接続したアンプを経由して、マルチチャンネルの音声をお楽しみいただけます。

- 録画番組に含まれる音声信号を確認、変更するには

 → [録画する](#) > [録画した番組を再生・編集する](#) > [録画番組の音声や字幕などを設定する](#)

-  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
- [ディスプレイとサウンド](#) > [オーディオ出力](#) > [デジタルオーディオ形式](#) を選び、
[決定] ボタンを押す
- [オート](#) / [PCM](#) / [パススルー](#) / [Dolby Audio](#) を選び、設定する

デジタルオーディオ形式

（[オート](#) / [PCM](#) / [パススルー](#) / [Dolby Audio](#)）

デジタル音声出力（光）端子またはHDMI 2端子からの音声出力を設定します。

[オート](#) :

AACフォーマットやドルビーオーディオフォーマット時は常に「ドルビーオーディオ」を出力します。AACフォーマット・ドルビーオーディオフォーマット以外のときは「PCM」を出力します。

[PCM](#) :

オーディオ機器がAACフォーマットやドルビーオーディオフォーマットに対応していないとき、常に「PCM」を出力します。

[パススルー](#) :

放送がAACフォーマット時は常に「AAC」を出力します。ドルビーオーディオフォーマット時は常に「ドルビーオーディオ」を出力します。AACフォーマット・ドルビーオーディオフォーマット以外のときは「PCM」を出力します。

[Dolby Audio](#) :

常に「ドルビーオーディオ（Dolby Digital）」に変換して出力します。

- eARC / ARCとは、HDMIケーブルでデジタル音声信号を送る機能です。
- [パススルー](#) に設定すると字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力（光）端子から出力されません。[PCM](#) に設定してご使用ください。
- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、PCMとAACの入力に対し自動切り換え機能のあるものをおすすめします。
- デジタル音声出力（光）端子からは、スピーカーと同じ音声を出力します。
- HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は出力されません。

接続機器について

機器の取り扱いについて

- パソコンで編集したデータは、再生できないことがあります。
- 本機がデータにアクセスしているときに、機器を取り外さないでください。本機や機器が故障することがあります。
- 機器の金属ピン部に触らないでください。
- 機器に強い振動や衝撃を与えないでください。
- 機器を正しい向きに挿入してください。本機や機器が故障することがあります。
- 電氣的干渉や静電気、誤操作により、本機や機器が故障することがあります。
- 記録データは、劣化や破損、操作異常などから守るため、定期的にバックアップを行ってください。記録データのいかなる劣化や破損に対しても、当社は一切の責任を負いません。

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

USB HDDなどのUSB機器について

- USB機器を接続するときは、本機のUSB端子に直接取り付けてください。
- 本機のUSB端子は、USB HDDなど対応する機器の接続用です。本機に対応していない機器を接続しないでください。
- 本機で動作確認済みのUSB HDDについては、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

■ USB HDD

- 録画用として使用できるのは、容量が160 GB以上のUSB HDDです。
- USB HDDに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- USBハブを使って複数のUSB HDDを同時に接続することはできません。
（本機に登録できるUSB HDDは8台ですが、一度に使用できるUSB HDDは1台です）
- 本機でフォーマットしたUSB HDDをご使用ください。

 → [録画する > USB HDDなどのUSB機器を接続・設定する > USB HDDの設定をする](#)

- 本機で動作確認済みのUSB HDDについては、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

ネットワーク

インターネットを利用する

インターネットに接続して利用できるアプリやサービスについて

- Prime Video / Netflix / TVer / U-NEXT / Hulu / ABEMA / Disney+ (ディズニープラス) / YouTube

本機は豊富な数のVOD（インターネット映像配信サービス）サービスのアプリに対応しています。インターネットを通じて配信される映画やドラマ、アニメ、音楽、書籍などのコンテンツをお客様ご自身にあったVODサービスを選んで、いつでも好きな時間に視聴できます。

また、配信されている4K番組は、高精細な4K映像のまま楽しむことができます。

- ご利用になるには、登録やお申し込みが必要な場合があります。
サービス内容やお申し込みについて詳しくは、各VODサービスのホームページなどでご確認ください。

- ご利用になるにはブロードバンド環境に対応したネットワークへの接続と設定が必要です。ネットワーク接続とネットワーク設定ができていることを確認してください。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

- 動画コンテンツをご利用になるには、光ファイバー（F T T H）などの高速回線との接続をおすすめします。（ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、映像が乱れたり、映らなかったりするなどの場合があります）

= お知らせ =

- Prime Videoは、Amazon.com Sales, Inc. が提供するサービスです。
- Netflix は、Netflix 合同会社が提供するサービスです。
- TVerは、株式会社 TVer が提供するサービスです。
- U-NEXT は、株式会社 U-NEXT が提供するサービスです。
- Hulu は、HJ ホールディングス株式会社が提供するサービスです。
- ABEMAは、株式会社 AbemaTV が提供するサービスです。
- Disney+ (ディズニープラス) は、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社が提供するサービスです。

- YouTube は、Google LLC が提供するサービスです。
- 提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。
- インターネットのサービスによっては、利用者登録が必要なサービスがあります。
- 当社は、インターネットのサービスによって提供されるコンテンツに一切の責任を負いません。
- システム障害などによりサービスを利用できない場合があります。

ホームネットワーク

ホームネットワークについて

- この機能を利用するには、本機をホームネットワークに接続する必要があります。

 ➡ ネットワーク > ネットワークに接続する

 ➔ ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする

- ・ 対応機器（ディーガ、ビエラ）や再生できるコンテンツなどホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）については、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → 困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る

= お知らせ =

- 配信中のコンテンツが不正アクセスにより、第三者に取得される危険があります。職場やホテル、ルーターを使用していない自宅などのネットワーク環境では、接続の確認をお願いします。

■ ネットワークにあるサーバー機器のコンテンツを再生する

ホームネットワークに対応したディーガなど、DMS（デジタルメディアサーバー）機能を持つ機器に保存されているコンテンツ（写真やビデオなど）を検索して、本機のDMP（デジタルメディアプレーヤー）機能で再生できます。

- 本機のDMP機能を利用する場合、DMS機能を持つ機器がホームネットワーク画面に表示されます。

DMS機能を持つサーバー機器に格納したコンテンツ（写真やビデオなど）を本機で再生できます。

(例)



- ・ ネットワークにあるコンテンツを、本機で再生したり、操作したりするには

📖 → ネットワーク > ホームネットワーク > ホームネットワークを使う

- パソコンをDMS（デジタルメディアサーバー）として使うには

サーバーソフトをインストール・設定したパソコンを、本機とネットワークで接続する必要があります。

= お知らせ =

- ・ サーバーソフトに関する情報は、それぞれのソフトウェア会社にお問い合わせください。
- ・ 4 K映像は、ホームネットワークで正しく再生できない場合があります。
- ・ サーバーソフトをパソコンにインストールすると、パソコンのデータが他人からアクセスされる危険があります。職場やホテル、ルーターを使用していない自宅などのネットワーク環境では、特に設定や接続の確認をお願いします。

- ディーガをDMS（デジタルメディアサーバー）として使うには

ディーガをネットワークで本機と接続することで、ディーガをDMSの1つとして操作することができます。

- ・ お持ちのディーガがDMS（デジタルメディアサーバー）に対応しているかどうかは、ディーガの取扱説明書でご確認ください。

■ DMC（デジタルメディアコントローラー）対応のネットワーク機器の操作で、ネットワークにある共有コンテンツを本機で再生する

DMS（デジタルメディアサーバー）機能を持つ機器に保存されているコンテンツ（写真やビデオなど）を検索し、DMCからの操作によってDMR（デジタルメディアレンドラ）機能を持つ機器に配信して再生することができます。

ホームネットワークを使う

ホームネットワークを使用するには、サーバー機器の準備と、ネットワークへの接続と設定ができていることをご確認ください。

 → [ネットワーク > ホームネットワーク > ホームネットワークについて](#)

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [入力](#) > [ホームネットワーク](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. サーバー機器を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ ディーガや本機以外のビエラに保存されている番組や写真、ディーガやビエラで受信している番組を視聴する場合は、ディーガまたは本機以外のビエラを選び、[決定] ボタンを押します。
4. ファイルを選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 以降は、画面の表示内容に従って操作してください。
 - ・ サーバー機器によっては、ファイルを選択する前にフォルダを選択する必要があります。
 - ・ 操作については、ディーガまたは本機以外のビエラの取扱説明書も併せてご参照ください。

= お知らせ =

- ・ 再生できないファイルも表示されますが、選択することはできません。
- ・ 本機への配信を許可するよう、サーバー機器の設定が必要な場合があります。詳細については、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・ 接続環境によっては、再生中に映像が途切れて再生が停止する場合があります。特に、4K放送の番組や4K放送を録画した番組をホームネットワークで再生する場合は、無線LANの通信状態により映像が途切れて停止する可能性が高くなります。

2.4 GHz の無線LAN使用時は、11a c や 11n (5 GHz) の無線LANまたはLANケーブル接続に変更すると再生状態が改善される場合があります。それでも改善されないときは、**BS/CS 4K画質再生** を **オフ** に設定し、ハイビジョン画質に画質調整することで再生状態が改善される場合があります。

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする > ホームネットワークを設定する](#)

- すべてのサーバー機器とのファイル再生を保証するものではありません。
- 再生中はリモコンの外部機器操作ボタンで操作ができます。

 → [テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > 本機のリモコンで外部機器を操作する](#)

対応ディーガや対応ビエラでできること

ホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）に対応したディーガや本機以外のビエラをLANで接続・設定すると、離れたお部屋から操作できます。

■ 対応ディーガでできる操作について

- ・ ディーガのハードディスクに録画予約
- ・ ディーガのハードディスクに記録した以下のコンテンツの再生
（無線LANを暗号化設定していないときは、再生できないものがあります）
 - デジタル放送とアナログ放送の番組
 - スカパー！プレミアムサービスDVRからダビングした番組
 - デジタルビデオカメラやデジタルカメラからダビングした映像または写真
（ディーガのハードディスクに保存された音楽の再生はできません）
- ・ ディーガで受信しているデジタル放送の視聴

■ 対応ビエラでできる操作について

- ・ 本機以外のビエラのハードディスクに記録された録画番組の再生
- ・ 本機以外のビエラで受信しているデジタル放送の視聴

= お知らせ =

- ・ 本機でホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）に対応したディーガやビエラに録画された番組を見るには、番組を録画した機器側で設定が必要になる場合があります。
設定については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・ 機種によってできる操作が異なる場合があります。
- ・ 対応機器（ディーガ、ビエラ）などホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）については、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

ホームネットワークサーバー機能で視聴できるコンテンツについて

本機のホームネットワークサーバー機能を利用して、ネットワーク接続した本機以外のビエラで、以下のコンテンツを視聴できます。
ただし、サーバー機能はアップデートが必要な場合があります。

- ・ ホームネットワーク の サーバー機能 を オン に設定してください。

 → ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする > ホームネットワークを設定する

視聴できるコンテンツ	視聴できる機器
	本機以外のビエラ
本機で受信している放送 (別の機器に放送を転送できます。)	○
本機に接続したUSB HDD内の 録画番組※	○
本機に接続したUSB HDD内の 画像(写真)や動画(ビデオ)、音楽	○

※ : アップデート前に録画した番組をアップデート後に配信することはできません。

- ・ この機能を、本機以外のホームネットワーク対応当社製テレビで使用するには、本機の ホームネットワーク を設定してください。

 → ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする > ホームネットワークを設定する

- ・ ディーガやビエラで受信している地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送を視聴できます。
- ・ 2台以上の機器で同時に視聴することはできません。
- ・ 4K放送の番組や4K放送を録画した番組は、ホームネットワークで配信できません。
- ・ 本機の電源が「入」のときは、ホームネットワークで配信できません。

= お知らせ =

- ・ ホームネットワーク の サーバー機能 を オン にすると、消費電力が増加することがあります。
- ・ 暗号化設定していない無線LANでは、サーバー機能を使用できません。

- 本機と通信できるテレビを制限することができます。 [ホームネットワーク](#) の [接続許可方法](#) を [手動](#) に設定した上で、 [ホームネットワーク](#) の [接続機器一覧](#) から設定してください。
- サーバー機能による配信中、以下の機能は実行されません。
 - メディアアクセス機能を利用して、外出先から放送番組や録画番組を視聴する
 - 配信中のコンテンツを [録画一覧](#) 画面で削除する
- サーバー機能による配信中、以下の機能を使用すると配信が停止する場合があります。
 - 録画
 - ダビング
 - ソフトウェアの更新（インターネット経由、放送ダウンロード）

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

ネットワークに接続する

インターネット接続をする

インターネットサービスを利用するには、ブロードバンド環境が必要です。

- ・ブロードバンド環境がない場合は、専門の業者にご相談ください。
- ・電話回線によるインターネット接続は、ご利用いただけません。
- ・接続方法の詳細については、 取扱説明書をご覧ください。
- ・本機でインターネットサービスをご利用いただく際の利用規約や個人情報の取り扱いに関するプライバシーポリシーについては以下の [パナソニックネットサービス利用規約](#) で確認できます。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > サポート情報 > ヘルプ機能を使う](#)

■ 無線LAN接続



- ① 内蔵無線LAN（テレビの背面）
- ② Wi-Fi ルーター（無線アクセスポイント）
- ③ インターネット環境

■ 有線LAN（LANケーブル）接続



- ① LAN端子
- ② LANケーブル（シールドタイプ）

- ・ シールドツイストペア（STP）LANケーブルをご使用ください。

③ インターネット環境

インターネット接続について

- ・プロバイダーや回線業者、モデム、ルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ・インターネットへ接続する場合は、パソコンでの設定が必要になることがあります。
- ・動画コンテンツをご利用になるには、光ファイバー（F T T H）などの高速回線との接続をおすすめします。（ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、映像が乱れたり、映らなかったりするなどの場合があります）
 - 100BASE-TX対応のハブまたはルーターをご使用ください。
 - 有線LAN接続の場合は、「カテゴリ5」以上のLANケーブル（シールドタイプ）をご使用ください。
- ・本機に接続したDHCPでのIPアドレス自動取得が使えるルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機をご使用中は、ルーターの電源を切らないでください。
 - DHCPとは、サーバーやルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。
- ・本機にDHCPでのIPアドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。
時間をおいて（約3分間）再度試してください。
- ・本機の接続に必要なインターネット接続機器（モデムやルーター、ハブなど）や、電話通信事業者およびプロバイダーとの契約・設置・接続・設定作業・通信などの費用は、すべてお客様のご負担となります。
- ・ルーターのセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。セキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。
- ・ルーターの設定・使用方法やネットワークのセキュリティなどに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。
- ・機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。

■ 無線LAN接続について

- ・本機との接続に対応したWi-Fi ルーター（無線アクセスポイント）が別途必要です。

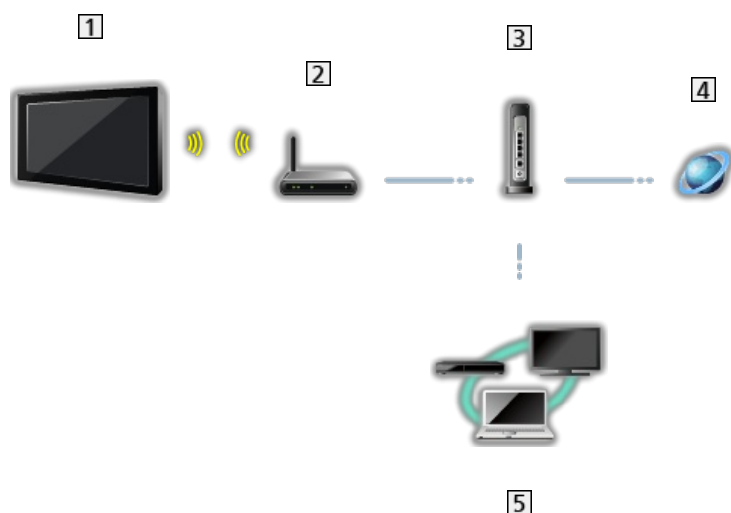
- 本機とWi-Fi ルーター間の無線方式は、11acまたは11n（5 GHz）を推奨します。
11a、11b、11g、11n（2.4 GHz）でも通信できますが、接続が切れて映像が途切れる場合があります。
- Wi-Fi ルーターの無線方式を切り換えた場合は、無線LANで接続できていた機器（パソコンなど）が接続できなくなることがあります。
- 電波の干渉による悪影響を防止するため、以下の機器からできるだけ離してください。
 - 他の無線LAN機器やBluetooth対応機器
 - 電子レンジやデジタルコードレス電話
 - その他2.4 GHz、5 GHzの電波を使用する機器（ゲーム機、ワイヤレスオーディオ機器、パソコン周辺機器など）
- 通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定（暗号化設定）を行ってください。
- 無線LANのセキュリティ設定をオープン（暗号なし）に設定している場合、以下のような制限が発生します。
 - ホームネットワークに対応したディーガの映像を見るときに再生できない映像があります。
 - サーバー機能やメディアアクセス機能を使用できません。
 - セキュリティ設定については、Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご覧ください。
 - USB HDDから無線LANを経由してのダビングができません。
- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。無線ネットワーク環境の自動検索時に利用権限のない無線ネットワーク（SSID）が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。
 - SSIDとは、無線LANで特定のネットワークを識別するための名前のことです。このSSIDが双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

ホームネットワーク接続をする

ホームネットワーク機能を使用するには、ホームネットワーク環境が必要です。

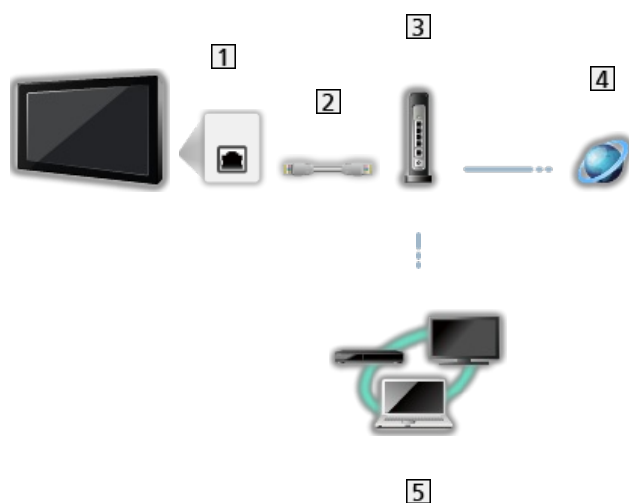
- 接続方法の詳細については、📖 取扱説明書をご覧ください。

■ 無線LAN接続（ホームネットワークとインターネットサービス）



- 1 内蔵無線LAN（テレビの背面）
- 2 Wi-Fi ルーター（無線アクセスポイント）
- 3 ハブまたはルーター
- 4 インターネット環境
- 5 ホームネットワーク対応のサーバー機器（ディーガやパソコンなど）

■ 有線LAN（LANケーブル）接続（ホームネットワークとインターネットサービス）



- ① LAN端子
- ② LANケーブル（シールドタイプ）
 - ・ シールドツイストペア（STP）LANケーブルをご使用ください。
- ③ ハブまたはルーター
- ④ インターネット環境
- ⑤ ホームネットワーク対応のサーバー機器（ディーガやパソコンなど）

ホームネットワーク接続について

- ネットワーク環境に必要な機器を接続・設定してください。本機でそれらの機器の設定はできません。ネットワーク機器の設定については、機器の取扱説明書をご参照ください。
- FTTH（光）回線終端装置・ケーブルモデムにルーター機能がない場合は、ルーターをご使用ください。
- ルーターのポートが足りない場合は、ハブをご使用ください。
- ハブまたはルーターは、100BASE-TX に対応のものをご使用ください。
- 有線LAN接続の場合は、「カテゴリ5」以上のLANケーブル（シールドタイプ）をご使用ください。
- ネットワーク機器については、インターネットサービスプロバイダー、または回線業者にご相談ください。
- インターネットサービスプロバイダーや回線業者との契約条件をご確認ください。ご契約の内容によっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- 本機の接続に必要なルーターやハブ、インターネットサービスプロバイダーや回線業者との契約・設置・接続などの費用は、すべてお客様のご負担となります。
- ネットワーク接続を変更したり、再接続したりした場合は、[デバイスとソフトウェアの再起動](#) を実行してください。

 → [いろいろな機能 > お買い上げ時の設定に戻す > 設定をリセットする](#)

- ネットワークの状況によっては、コンテンツの再生が正常にできないことがあります。

■ 無線LAN接続について

- 本機との接続に対応したWi-Fi ルーター（無線アクセスポイント）が別途必要です。
- 無線LANのセキュリティ設定をオープン（暗号なし）に設定している場合、ホームネットワークに対応したディーガの映像を見るときに再生できない映像があります。
 - セキュリティ設定については、Wi-Fi ルーター（無線アクセスポイント）の取扱説明書をご覧ください。

ネットワークを利用するための接続設定をする

ネットワークの接続設定をする

ネットワークの設定を始める前に、LANケーブルの接続やWi-Fi ルーター（無線アクセスポイント）の設置ができていることをご確認ください。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

- ネットワークの接続や設定については、サポートサイト（ホームページ）も併せてご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ネットワーク](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 以降は、画面の表示内容に従って操作する

= お知らせ =

- LANケーブルが接続されていると、有線（LANケーブル）のセットアップが自動で始まります。
- 設定を始める前に、Wi-Fi ルーターのパスワード、設定、設置場所を確認してください。詳しくはWi-Fi ルーターの取扱説明書をご参照ください。
- セキュリティロックがかかっているWi-Fi ルーターを使用することをおすすめします。

ホームネットワークを設定する

4 K 放送の番組や 4 K 放送を録画した番組をホームネットワークで再生中に、映像が途切れて再生が停止するときに、ハイビジョン画質に画質調整して再生する場合や本機の名称を設定します。

また、DMS（デジタルメディアサーバー）として、本機から放送中の番組や接続した USB HDD に保存している録画番組などを配信する場合に設定します。

ただし、サーバー機能はアップデートが必要な場合があります。アップデート前に録画した番組をアップデート後に配信することはできません。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. **ネットワーク** > **ホームネットワーク** を選び、[決定] ボタンを押す
3. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
4. 項目ごとに設定する

サーバー機能

（オン / オフ）

オン に設定すると、放送中の番組や接続した USB HDD に保存している録画番組などを、DMP（デジタルメディアプレーヤー）機能や DMR（デジタルメディアレンドラー）機能を持つ機器に配信します。

- この機能を 2 台以上のテレビ同士で使用するときは、サーバーリストから機器の名称を選び、コンテンツを選択してください。それぞれのテレビの取扱説明書もご参照ください。

- ・ 本機の電源が「入」のときは、ホームネットワークで配信できません。
- ・ 設定によっては、リモコンまたは本体の〔電源〕ボタンで電源「切」時、消費電力が増えることがあります。
- ・ [サーバー機能](#) を [オン](#) に設定している場合、リモコンまたは本体の〔電源〕ボタンで電源を「切」にすると、待機状態であることを示すために本体の電源ランプが橙色になります。
- ・ 本機で受信している放送をホームネットワーク対応の当社製テレビに転送して視聴する場合、[チューナ](#) を選んでください。

接続許可方法

（[自動](#) / [手動](#)）

本機への接続制限を設定するかどうか、選択します。

[自動](#)：

本機に接続できるすべての機器に配信を許可します。（最大16台）

[手動](#)：

[接続機器一覧](#) で指定した機器だけを許可します。

接続機器一覧

本機に接続できる機器の一覧を表示します。

BS／CS 4K画質再生

（[オン](#) / [オフ](#)）

4K放送の番組や4K放送を録画した番組をホームネットワークで再生中に、映像が途切れて再生が停止するときに、ハイビジョン画質に画質調整して再生する場合は [オフ](#) に設定します。

4K画質で再生する場合は [オン](#) に設定してください。

- ・ ホームネットワークサーバー機能で視聴できるコンテンツなどについては

 → [ネットワーク > ホームネットワーク > ホームネットワークサーバー機能で視聴できるコンテンツについて](#)

本機の名称変更

ネットワークで連携する機器に表示される本機の名称を設定します。

- ・ 同じネットワーク内に、2台以上のテレビがある場合は、識別するために、それぞれのテレビで名称を設定してください。

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

メディアアクセス機能を設定する

メディアアクセス機能を設定すると、外出先や家の中で現在放送中の番組、本機に接続したUSB HDDやディーガに保存している録画番組を、スマートフォンやタブレット端末などで視聴できます。

- ご利用になるには、対応サービスへの会員登録とスマートフォンやタブレット端末などの機器にMedia Accessをインストールし、本機をインターネットに接続する必要があります。また、スマートフォンやタブレット端末などを、本機が接続されているネットワークに無線LANで接続し、登録（ペアリング）する必要があります。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

- 会員登録およびサービス内容、動作環境や機器の登録（ペアリング）や、スマートフォンやタブレット端末などの操作については、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

- 4K放送の番組や4K放送を録画した番組は、メディアアクセスで視聴できません。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ネットワーク > パナソニックネットサービス設定 > メディアアクセス設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
4. 項目ごとに設定する

メディアアクセス機能

（オン / オフ）

- 画面にメッセージが表示された場合は、表示内容に従ってください。
- 設定によっては、リモコンまたは本体の[電源] ボタンで電源「切」時、消費電力が増えることがあります。
- [メディアアクセス機能](#) を [オン](#) に設定している場合、リモコンまたは本体の[電源] ボタンで電源を「切」にすると、待機状態であることを示すために本体の電源ランプが橙色になります。

スワイプ&シェア電源オン

(オン / オフ)

オン に設定すると、スマートフォンやタブレット端末などを操作して本機の電源を「入」にできます。

- 意図せず本機の電源が「入」になることを防止するため、本機が見える位置から操作してください。
- **メディアアクセス機能** を オン にしている場合に設定できます。

= お知らせ =

- 本機にはスマートフォンやタブレット端末などの機器を6台まで登録（ペアリング）可能ですが、2台以上の機器で同時に利用できません。
- 録画番組を視聴中はUSB HDDを取り外さないでください。
- 放送局や録画番組、ネットワークの状態によっては視聴できない、または正しく再生できない場合があります。
- 暗号化設定していない無線LANでは、メディアアクセス機能を使用できません。
- メディアアクセス機能を利用中、以下の機能は実行されません。
 - ホームネットワークサーバー機能を利用して、放送番組や録画番組を配信する
 - 視聴中の録画番組を **録画一覧** 画面で削除する
- 本機の電源が「入」のときは、放送番組や録画番組の配信ができません。
- メディアアクセス機能を利用中、録画予約やソフトウェアの更新が開始されると配信を停止する場合があります。

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

ディモーラの設定をする

外出先から録画予約などを行う場合に設定します。

- ・ 外出先のパソコンなどから、本機に接続している録画用に登録したUSB HDDに録画予約や録画番組の削除などの操作ができます。ご利用になるには、パソコンから以下のホームページで会員登録を行ってください。

<http://dimora.jp/>

- 会員登録するには、本機をインターネットに接続する必要があります

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

- ・ 4K放送の番組は、外出先から録画予約できません。

■ ディモーラの対応サービスについて

- ・ サービスは対応サービス提供者が提供します。サービス内容やお申し込みについては、ディモーラのホームページなどでご確認ください。
- ・ 一部のサービスは有料です。また、現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。
- ・ ディモーラ機能のご利用には、対応サービスに加入していただく必要があります。
- ・ 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告ありなしにかかわらず、サービス内容の変更・中止や操作メニュー画面を変更したりする場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 本機では、サービスに一定期間お試しで登録して利用することができます。

お試しの期間が終了後、引き続きすべての機能を利用したい場合は、パソコンなどからディモーラに会員登録する必要があります。すでにCLUB Panasonicに会員登録している場合は、本機からディモーラの会員登録することができます。

本機でのお試しの登録や会員登録については、画面の表示内容に従って行ってください。

■ ディモーラの登録をする

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ネットワーク > パナソニックネットサービス設定 > ディモーラの設定](#) を選び、
[決定] ボタンを押す
3. [ディモーラ機能](#) を選び [決定] ボタンを押す
 - ・ [ディモーラ機能](#) が [オン](#) に設定されメッセージが表示されます。

4. メッセージを確認し、[決定] ボタンを押す
5.  ボタンを押したあと、 [機器 I D 確認](#) を選択して [決定] ボタンを押し、機器 I Dを確認する
(ディモラのホームページで機器 I Dなどを入力する必要があります)
6. ディモラのホームページで機器 I Dなどを入力し、会員登録をする
 - ・ ディモラの機能を使うことができますようになります。

ディモラ機能

[オン](#) に設定すると、ディモラ機能を使うことができますようになります。

機器 I D 確認

ディモラ機能を使ってインターネット経由でパソコンや携帯電話から本機を操作するとき、機器を特定するための番号を表示します。

■ 機器パスワードを初期化する

ネットワーク経由で本機を操作する際に使用する機器パスワードの初期化を行います。

1.  ボタン (リモコン) を押して  を選ぶ
2. [ネットワーク](#) > [パナソニックネットサービス設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [機器 I D 確認](#) > [機器パスワード初期化](#) を選び、[決定] ボタンを押す
4. [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押す

= お知らせ =

- ・ 不正利用を防ぐため、機器 I Dや機器パスワードは他人に見られたり、教えたりしないでください。
 - 第三者が本機の設置・設定を行った場合は、必ず変更してください。
 - 修理依頼する場合は機器パスワードを初期化し、再設定してください。
 - 第三者に本機を譲渡したり、廃棄したりする場合は、機器パスワードを初期化してください。

録画した番組をダビング（ネットワークダビング）する

ダビング（ネットワークダビング）する前にご確認ください

- ・ 本機に接続したUSB HDDの録画番組を、LAN接続したダビング対応のディーガのハードディスクにダビング（または移動）できます。

ただし、ダビング機能はアップデートが必要な場合があります。アップデート前に録画した番組をアップデート後にダビング（または移動）することはできません。

- ・ ダビング対応のディーガが、ハブやルーターを経由して本機と接続されていますか？
接続後はネットワーク設定をしてください。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

- ・ ディーガで設定や登録が必要になることがあります。ディーガの設定や登録、操作方法については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。
- ・ 4K放送を録画した番組はダビングできません。

■ ダビングに対応するディーガについて

- ・ ダビングに対応するディーガについては、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

■ コピー制限について

本機はダビング10に対応しています。

本機で録画したデジタル放送をディーガのハードディスクへダビングする場合、各番組に加えられたコピー制御信号（個数制限コピー可能・1回だけ録画可能・コピー可能・コピー不可）によって、次のように動作します。

- ・ 個数制限コピー可能（例：ダビング10）
9回までコピー（複製）ができます。10回目はムーブ（移動）となり、USB HDDに録画した番組は消えます。
- ・ 1回だけ録画可能
ムーブ（移動）のみできます。
USB HDDに録画した番組は消えます。
- ・ コピー可能

回数の制限なくコピー（複製）ができます。

- コピー不可

コピー（複製）できません。

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

録画した番組をディーガへダビング（ネットワークダビング）する

USB HDDに録画した番組をディーガへダビングします。

- ・ USB HDDに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
 - 1. [録画一覧] ボタンを押す
 - 2. ダビングする録画番組を選び、 ボタンを押す
 - 3. **ダビング開始** を選び、[決定] ボタンを押す
 - 4. ダビング機器を変更する場合は、**ダビング機器** を選び、[決定] ボタンを押して機器を選択する
 - ・ [戻る] ボタンを押すとダビング画面に戻ります。
 - ・ ディーガの場合、ダビング機器はディーガ側で設定した名称を表示します。（最大48台表示します）
 - 5. ダビング画面の内容を確認したあと、**ダビング開始** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 操作中、画面にメッセージが表示された場合は、表示内容に従ってください。
 - ・ ダビングを中止するには
 - 1) ダビング実行中に[録画一覧] ボタンを押す
 - 2)  ボタンを押す
 - 3) **ダビング中止** を選び、[決定] ボタンを押す
 - 4) 確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ ダビングの進捗を確認するには
ダビング実行中に[録画一覧] ボタンを押す
 - **録画一覧** 画面左側に進捗バーが表示されます。
- ダビングするときの注意点について
- ・ ダビング中はディーガの電源を「切」にしないでください。ディーガの電源を切ると、ダビングが失敗します。
 - ・ ダビング速度について
 - 480pの番組は等倍速より早くなる場合があります。

- ネットワークの接続状態により変わります。
- 本機でプロテクトされた番組はプロテクトを解除してからダビングしてください。
- 録画中の番組は録画が終了してからダビングしてください。
- ディーガなどから、本機に接続したU S B H D Dにはダビングできません。
- 複数の番組やまとめ番組を選んでダビングすることはできません。
- 4 K放送を録画した番組はダビングできません。

ダビング（ネットワークダビング）の履歴を確認する

本機に接続したUSB HDDから、LAN接続のダビング対応ディーガにダビングした履歴を確認できます。

1. [録画一覧] ボタンを押す
2.  ボタンを押して、**ダビング履歴** を選び、[決定] ボタンを押す
ダビング履歴 画面では、実行したダビングの概要を表示します。
 - ダビングした番組のチャンネルや録画開始日時、番組タイトルなどを表示します。
 - ダビングした番組を選び、[決定] ボタンを押すとダビング履歴の詳細情報を表示します。ダビング失敗のときは、ダビングの失敗理由を表示します。
 - ダビングを実行した順番に表示します。
 - ダビング履歴を削除するには
 - 1) **ダビング履歴** 画面で削除したい履歴を選び、[赤] ボタンを押す
 - 2) 確認画面で **はい** を選び、[決定] ボタンを押す

いろいろな機能

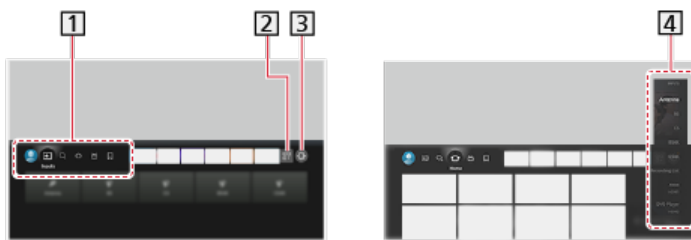
ホームを使う

ホームを操作する

ホームとは、テレビやアプリ、外部機器などを使いやすくするための画面です。

ホームでは、以下の例のように、テレビ放送やインターネットサービスなどのアプリ、接続した外部機器など、見たいコンテンツを簡単に起動することができます。

(例)



❶ プロフィール / 入力 / 検索 / ホーム / ライブ / マイコンテンツ

❷ アプリとゲーム

- よく利用するアプリが左側に表示されます。

❸ 設定

 → [いろいろな機能 > 設定について > 設定方法](#)

❹ 入力選択画面

 → [テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > 外部機器の映像を見る、音声を聴く](#)

= お知らせ =

- ・ インターネットコンテンツを検索するには、本機をインターネットに接続する必要があります。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

■ ゲームコントロールボードを使う

HDMI 端子から映像入力しているときに、ゲームに関連した設定や状態の確認などを行うことができます。

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す、または [メニュー] ボタンを押す
2. [ディスプレイの機能](#) > [ゲームコントロールボード](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 以降は、画面の表示内容に従って操作する
 - ・ 接続機器や入力信号によって表示される項目は異なります。

= お知らせ =

- ・ HDMI 入力以外の映像を視聴中に、ゲームコントロールボードを選択すると自動的に HDMI 入力に切り換わります。

■ ショートカットを登録する

リモコンの [マイアプリ] ボタンにお気に入りの機能（アプリや音声コマンド、その他の操作（入力やプロフィールなど））を 1 つ登録することができます。

1. [マイアプリ] ボタンを押す
2. 以降は、画面の表示内容に従って操作する
 - ・ ショートカットに登録した機能を変更するには、[マイアプリ] ボタンを約 3 秒以上押します。以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

= お知らせ =

- ・ 利用できるサービス内容や画面は予告なく変更する場合があります。
- ・ アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。

音声プッシュ通知を使う

音声プッシュ通知設定をする

対応する当社製家電製品と連携することで、くらしに役立つ情報や家電の動作状況などを音声による通知機能でお知らせすることができます。

- ご利用になるには、対応サービスへの会員登録と、本機および連携する当社製家電製品をインターネットに接続する必要があります。ネットワーク接続とネットワーク設定ができていることをご確認ください。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

- 音声プッシュ通知に対応する当社製家電製品や連携する家電製品の設定などについては、以下のサポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

<https://panasonic.jp/voicepush/>

- 連携する家電製品の設定や操作、連携できる機能内容については、連携する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ネットワーク > パナソニックネットサービス設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [音声プッシュ通知設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
4. 以降は、画面の表示内容に従って設定する

過去未来番組表を使う

過去未来番組表を使う

過去未来番組表を利用して、本機に接続したUSB HDDに録画している番組や、宅内のネットワークに接続されたディーガやビエラに録画している番組、映像配信サービスなどが提供しているネット動画で過去に放送された番組を番組表にまとめて表示して再生することができます。

番組表には、最大30日前までの録画番組やネット動画を表示できます。

- 過去未来番組表を利用してディーガやビエラの録画番組やネット動画を再生するときは、ネットワークへの接続と設定が必要です。ネットワーク接続とネットワーク設定ができていることをご確認ください。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

- 過去未来番組表に対応するディーガやビエラについては、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

= お知らせ =

- 本サービスは第三者情報を使用しているため、当該提供者の都合により予告なくサービス内容・画面が変更・停止等する場合があります。
- 録画当日の番組編成が急に変更された場合や、録画が中断されたときは、番組表に表示される録画開始時間や録画時間の番組情報が実際と異なる場合があります。
- 本機以外のビエラに録画している4K放送の番組は表示されません。
- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

■ 過去未来番組表を利用する

1. 「番組表」ボタンを押して番組表を表示する

- 機能説明画面が表示された場合は、画面の表示内容に従って設定すると過去未来番組表を利用できます。
- 設定画面で設定する場合は、[録画番組表示](#)や[ネット動画表示](#)を[オン](#)に設定し、以降は画面の表示内容に従って操作してください。

- ・ [△] ボタンで過去の番組を表示します。
- ・ [青] ボタンで前日、[赤] ボタンで翌日の番組表を見ることができます。
- ・ [緑] ボタンで現在放送中の番組表へ移動します。
- ・ チャンネル別の番組表を見るには、[黄] ボタンを押します。
 - 1 局番組表を表示します。
 - [青] ボタンで前のチャンネル、[赤] ボタンで次のチャンネル、[黄] ボタンで全チャンネル表示をします。
- ・ 過去未来番組表（過去の番組）は、以下のように表示します。

(例)



- ① 再生できる番組（時刻の帯がグレー表示されます）
 - ② 選択中の1 日分すべてで再生できる番組がない場合
 - ③ 再生できる番組がない場合（空白表示）
 - ④ 再生マーク（映像配信サービスなどが提供しているネット動画で過去に放送された番組）
2. 番組を選び、[決定] ボタンを押す
- ・ **番組内容** 画面を表示します。
 - ・ 映像配信サービスなどが提供しているネット動画で過去に放送された番組を選んだ場合は、アプリの選択画面が表示されます。以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

3. **再生する** を選び、[決定] ボタンを押す

- 選んだ録画番組を再生します。
- 操作方法については、以下をご参照ください。

 → [録画する > 録画した番組を再生・編集する > 録画番組を再生・操作する](#)

- **再生機器変更** を選び、[決定] ボタンを押して再生する機器を変更できます。
 - 現在選択中の再生機器が画面右下に表示されます。
- [緑（関連番組）] ボタンを押して同じ番組名などの類似番組や、同じ時間帯の番組を表示できます。
 - 録画している番組は時刻の帯がグレー表示されます。
 - 映像配信サービスなどが提供しているネット動画で過去に放送された番組は、アプリアイコンが表示されます。番組を選び、[決定] ボタンを押したあと、画面の表示内容に従って操作してください。
- **保存する** を選び、[決定] ボタンを押してチャンネル録画された番組を選択中のディーガに保存（ダビング）できます。
チャンネル録画番組の保存については、全自動ディーガの取扱説明書をご覧ください。

= お知らせ =

- 録画されていない番組は表示されないため、全自動ディーガ（チャンネル録画対応）をご使用いただくと、多くの番組が表示できます。
- 番組表の操作や画面については、以下も併せてご参照ください。

 → [テレビを見る > 番組表の使い方](#)

- 録画している番組を選択中に表示されるサムネイルの表示に時間がかかったり、表示されなかったりする場合があります。

■ 表示する日付を選択する

1. 番組表を表示中に  ボタンを押す
2. **日付選択** を選び、[決定] ボタンを押す
3. 表示したい日付を選び、[決定] ボタンを押す
 - [青] ボタンで前月、[赤] ボタンで翌月の日付に切り換えることができます。

■ 録画している番組データを更新する

1. 番組表を表示中に  ボタンを押す
2. [過去番組データ取得](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ 番組データは次回番組表を表示したときに更新されます。
 - ・ 録画機器やサーバーの状態によっては時間がかかることがあります。

過去未来番組表の設定をする

- ・ 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

1. 「番組表」ボタンを押したあと、 ボタンを押す
2. [過去未来番組表設定](#) を選び、「決定」ボタンを押す
3. 設定したい項目を選び、「決定」ボタンを押す
4. 項目ごとに設定する

録画番組表示設定

録画番組表示

（[オン](#) / [オフ](#)）

[オン](#) に設定すると、本機に接続したUSB HDDや、宅内のネットワークに接続されたディーガやビエラに録画している番組を表示します。

画面の表示内容に従って設定してください。

録画機器一覧

ネットワークに接続されている録画機器を登録・解除します。

- ・ 過去の番組表に表示する機器を最大5台まで登録できます。

ネット動画表示設定

ネット動画表示

（[オン](#) / [オフ](#)）

[オン](#) に設定すると、映像配信サービスなどが提供しているネット動画で過去に放送された番組を表示します。

画面の表示内容に従って設定してください。

表示日数

（[7日](#) / [14日](#) / [21日](#) / [30日](#)）

過去の番組表を表示する日数を設定します。

機能説明

過去未来番組表の機能を確認します。

ビエラリンク（HDMI）を使う

ビエラリンクの概要

本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応機器（ディーガやシアターなど）を自動的に連動させて、本機のリモコン1つで簡単に操作して、映像や音楽を楽しむことができます。

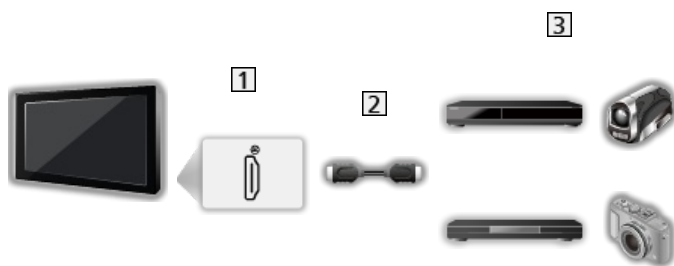
- すべての操作ができるものではありません。
- 本機はビエラリンク（HDMI）Ver.5に対応しています。
- 機器が対応しているビエラリンクのバージョンによって、一部、機能が制限されることがあります。対応しているビエラリンクのバージョンについては接続する機器の取扱説明書をご確認ください。
- ビエラリンク（HDMI）は、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。よって、他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- ビエラリンクは、他社製HDMI CEC対応機器でも一部機能が動作することがあります。
- ビエラリンクに対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- 4K 120 Hz 対応機器と接続して4K 120Hz 映像をご覧になる場合は、HDMI 1、または2端子に接続してください。
- 接続方法の詳細については、 取扱説明書をご覧ください。

■ ビエラリンク（HDMI 接続）

- HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。当社製HDMIケーブルはパナソニック製品取扱店でお買い求めいただけます。
- ビエラリンク対応機器を、本機のHDMI端子へHDMIケーブル（別売品）で接続してください。

ビエラリンクで録画に使う機器は、HDMI 1端子に接続してください。

ビエラリンク対応デジタルビデオカメラやデジタルカメラを接続するときのケーブルについては、機器の取扱説明書をご参照ください。



- ① HDMI 端子
- ② HDMI ケーブル（別売品）
- ③ ビエラリンク（HDMI）対応機器（ディーガ / DVDプレーヤー / ブルーレイディスクプレーヤー / CATVデジタルSTB / スカパー！プレミアムサービスDVR / デジタルビデオカメラ / デジタルカメラ）

■ 機能（HDMI 接続）

ディーガ / DVDプレーヤー / ブルーレイディスクプレーヤー

- ・ 簡単再生
- ・ 電源オン連動
- ・ 電源オフ連動
- ・ Ecoスタンバイ※2
- ・ こまめにオフ※1
- ・ 機器を操作する※1

CATVデジタルSTB / スカパー！プレミアムサービスDVR

- ・ 電源オン連動
- ・ 電源オフ連動
- ・ Ecoスタンバイ※2
- ・ こまめにオフ※2
- ・ 機器を操作する※1

デジタルビデオカメラ / デジタルカメラ

- ・ 簡単再生

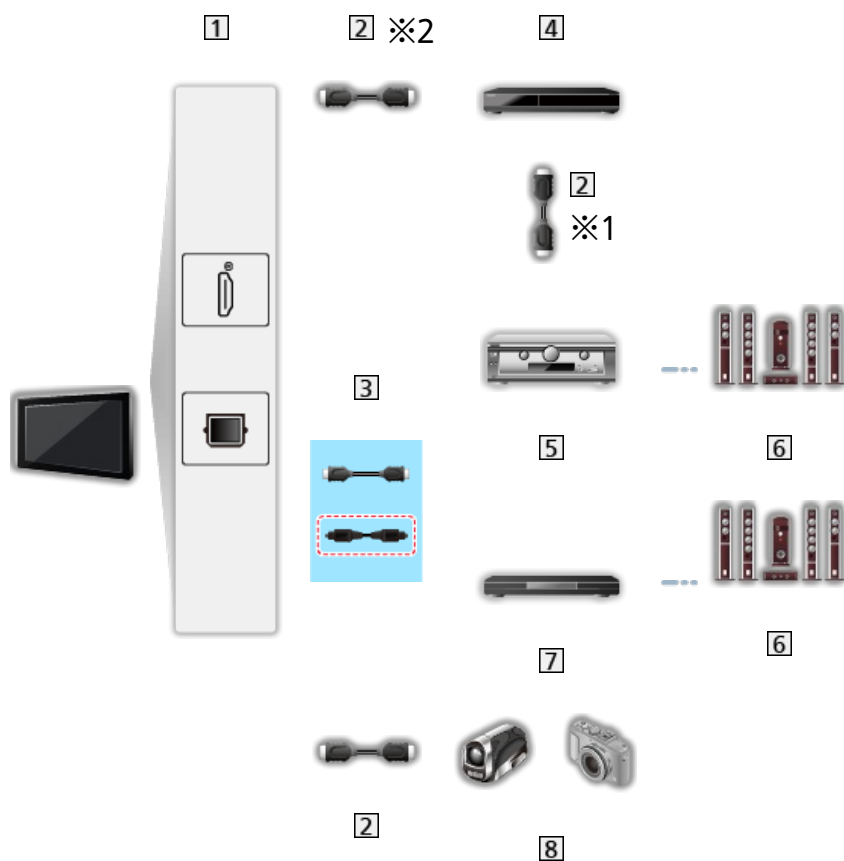
- ・ 電源オン連動
 - ・ 電源オフ連動
 - ・ 機器を操作する※1
-

※1 : ビエラリンク Ver.2 以上に対応している機器

※2 : ビエラリンク Ver.4 以上に対応している機器

■ ビエラリンク（HDMI と音声出力の接続）

- ・ HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。当社製 HDMI ケーブルはパナソニック製品取扱店でお買い求めいただけます。
- ・ ビエラリンク（HDMI）対応機器を、本機の HDMI 端子へ HDMI ケーブル（別売品）で接続してください。



① HDMI 端子 / デジタル音声出力（光）端子

② HDMI ケーブル（別売品）

③ HDMI ケーブル（光デジタルケーブル※3）（別売品）

④ ビエラリンク対応ディーガ

⑤ ビエラリンク対応アンプ

⑥ スピーカーシステム

⑦ ビエラリンク対応シアター / ブルーレイディスクシアター

⑧ ビエラリンク対応デジタルビデオカメラ / デジタルカメラ

※1 : アンプやシアターは、本機とディーガの間に接続します。

※2 : アンプやシアターの HDMI 端子が 4 K 映像信号に対応していない場合に本機で 4 K 映像を見るには、ディーガを本機の HDMI 端子に直接接続してください。

※3 : 接続するアンプやシアターが e ARC / ARC に対応している場合、光デジタルケーブルでの接続は不要です。その場合は、HDMI ケーブルを本機の HDMI 2 端子に接続してください。
e ARC / ARC 非対応のアンプやシアターと接続するときは、光デジタルケーブルの接続も必要です。

- ・ 接続方法の詳細については、🔗📖 取扱説明書をご覧ください。

■ 機能（HDMIと音声出力の接続）

シアター

- ・ 簡単再生※3
- ・ 電源オン連動
- ・ 電源オフ連動
- ・ こまめにオフ※1※4
- ・ 機器を操作する※1
- ・ 音声を切り換える

ブルーレイディスクシアター

- ・ 簡単再生※3
- ・ 電源オン連動
- ・ 電源オフ連動
- ・ こまめにオフ※1※4
- ・ 機器を操作する※1
- ・ 音声を切り換える

アンプ

- ・ 電源オフ連動
- ・ こまめにオフ※1
- ・ 音声を切り換える

※1 ： ビエラリンクVer.2 以上に対応している機器

※2 ： ビエラリンクVer.4 以上に対応している機器

※3 ： ディスクを再生中

※4 ： ディスクを再生して本機で映像を映しているとき以外

■ ビエラリンク（HDMI）対応機器を操作する

비에라링크（HDMI）で操作できるのは、各機器につき1台です。同じ種類の비에라링크（HDMI）対応機器を複数接続した場合、비에라링크（HDMI）で操作できるものは、番号の小さいHDMI端子に接続した機器のみです。

 → [いろいろな機能 > 비에라링크（HDMI）を使う > 디어가などの機器を操作する](#)

ビエラリンクをお使いになる前に

- ビエラリンク（HDMI）対応機器を接続してください。
- ビエラリンクの接続については

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンクの概要](#)

- HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。当社製HDMIケーブルはパナソニック製品取扱店でお買い求めいただけます。
- ビエラリンク（HDMI）を使うには、接続した機器側の設定も必要です。設定については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- [ディスプレイとサウンド](#) の [ビエラリンク設定（HDMI - CEC）](#) で、[ビエラリンク](#) の設定を行ってください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする](#)

- 本機を連携させるには

接続完了後、すべての接続したビエラリンク（HDMI）対応機器の電源を入れた状態で、本機の電源を入れ直してください。その後、[入力切換] ボタンを押して入力を切り換え、接続したHDMI入力ごとに映像を確認してください。（これらの作業は、以下の場合に必要です。）

- 最初に設定するとき
- 機器を追加したり、再接続したりしたとき
- 設定を変更したとき

簡単再生

自動入力切り換え - 接続機器を操作すると、本機の画面が自動的に接続機器の入力に切り換わります。

電源オン連動

この機能を使用するには、[ピエラリンク設定（HDMI - CEC）](#) の [電源オン連動](#) を [オン](#) に設定してください。

 → [いろいろな機能 > ピエラリンク（HDMI）を使う > ピエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする](#)

接続機器が作動すると、本機の電源を自動的に「入」にします。

= お知らせ =

- [電源オン連動](#) を [オン](#) に設定している場合、リモコンまたは本体の〔電源〕ボタンで電源を「切」にすると、待機状態であることを示すために本体の電源ランプが橙色になります。

電源オフ連動

この機能を使用するには、[ビエラリンク設定（HDMI - CEC）](#) の [電源オフ連動](#) を [オン](#) に設定してください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする](#)

本機の電源を「切」にしたとき、ディーガやシアターの電源も「切」にします。

- この機能は自動的に本機の電源が切れる場合にも働きます。

= お知らせ =

- [電源オフ連動](#) を [オン](#) に設定中、接続機器の状態（録画中など）によっては、電源が「切」にならない場合があります。

E c oスタンバイ

この機能を使用するには、[ピエラリンク設定（HDMI - CEC）](#)の [E c oスタンバイ](#) を [オン](#) に設定してください。

 → [いろいろな機能 > ピエラリンク（HDMI）を使う > ピエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする](#)

接続機器の待機時の消費電力を最小にしたり、すぐに立ち上がるように少し消費電力を大きくしたり、本機の状態に合わせてコントロールします。

本機の電源を「切」にしたとき、連動して接続機器の消費電力を最小モードに切り換えます。

本機の電源を「入」にしたとき、接続機器はまだ待機状態ですが、すばやく起動するように、接続機器の消費電力が少し上がります。

- この機能は、接続機器が待機時の消費電力を調整できる機能を持っているとき、電力消費を節約できます。
- この機能を使用するには、[電源オフ連動](#) を [オン](#) に設定してください。

こまめにオフ

この機能を使用するには、[ピエラリンク設定（HDMI - CEC）](#) の [こまめにオフ](#) を [オン](#) に設定してください。

 → [いろいろな機能 > ピエラリンク（HDMI）を使う > ピエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする](#)

本機の電源が「入」であっても、消費電力を減らすため、使っていない接続機器の電源を個別に自動で「切」にします。例えば、入力がHDMIから切り換わったときや [音声を切り換える](#) で [テレビ](#) に変更したとき（ディスクを再生して本機で映像を映しているとき以外）に働きます。

- この機能は接続機器によっては正しく働かないことがあります。そのような場合は、設定を [オフ](#) にしてください。

ケーブルテレビの電源オン連動

この機能を使用するには、[ビエラリンク設定（HDMI - CEC）](#) の [ケーブルテレビの電源オン連動](#) を [オン](#) に設定してください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする](#)

本機の電源を「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源も「入」にします。

- ・ ケーブルテレビで視聴される場合におすすめします。
- ・ スカパー！プレミアムサービスDVRとは連動できません。

ディーガの操作

ディーガの入力に切り換えているときに、本機のリモコンでディーガ操作に有効なボタンを追加します。

この機能を使用するには、[ビエラリンク設定（HDMI - CEC）](#) の [ディーガの操作](#) を [拡大](#) に設定してください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする](#)

- [拡大](#) に設定すると、以下のボタンがディーガ操作に有効なボタンになります。
 - ビエラリンク（HDMI）Ver.4 以上の場合（接続するディーガの機能により操作できないボタンがあります）
[チャンネル]、[1～12]、[地上]、[BS]、[CS]、[BS／CS 4K]、[音声切換]、[データ]
 - ビエラリンクVer.2、ビエラリンク（HDMI）Ver.3の場合は、[通常](#)と同じ [チャンネル] ボタンのみ有効です。
- [通常](#) に設定している場合は、ビエラリンク（HDMI）接続のディーガ視聴中に以下のボタンが有効になります。
 - ビエラリンク（HDMI）Ver.4 以上の場合（接続するディーガの機能により操作できないボタンがあります）
[チャンネル]、[1～12]、[音声切換]、[データ]
 - ビエラリンクVer.2、ビエラリンク（HDMI）Ver.3の場合
[チャンネル]

テスト（ディーガ電源）

ピエラリンクを使ってディーガの電源が「入」 / 「切」できるかどうかを確認します。
[ピエラリンク設定（HDMI - CEC）](#) の [テスト（ディーガ電源）](#) を [オン](#) または [オフ](#) に設定してください。

 → [いろいろな機能 > ピエラリンク（HDMI）を使う > ピエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする](#)

- [オン](#) または [オフ](#) に連動してディーガの電源が「入」または「切」すれば正常です。
- ディーガの電源が「入」または「切」しない場合は、ピエラリンク（HDMI）の接続をご確認ください。

 → [いろいろな機能 > ピエラリンク（HDMI）を使う > ピエラリンクの概要](#)

ディーガなどの機器を操作する

本機のリモコンで接続機器の操作ができます。リモコンは、本機に向けて操作します。

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押して **ビエラリンク** を選び、[決定] ボタンを押す
2. **機器を操作する** を選び、[決定] ボタンを押す
3. 操作する接続機器を選び、[決定] ボタンを押す
（アクセスした接続機器の設定（メニュー）画面が表示されます。）
 - ・ 接続機器によって表示される内容は異なります。
4. 画面の表示内容に従って接続機器の設定（メニュー）画面を操作する
 - ・ 操作ガイドを表示するには、映像を視聴中に以下のボタンを押してください。
ディーガ：[サブメニュー] ボタン
サーバー機器 / 本機以外のビエラ：[画面表示] ボタン
（他社製の接続機器にアクセスした場合は、設定 / コンテンツ選択画面が表示されることがあります。）
 - ・ 利用できるリモコンボタンは、接続機器によって異なります。
 - ・ 同じ種類のビエラリンク（HDMI）対応機器を複数接続した場合、ビエラリンク（HDMI）で操作できるものは、番号の小さいHDMI端子に接続した機器のみです。
 - ・ 再生中はリモコンの外部機器操作ボタンで操作ができます。

 → **テレビを見る > 外部機器をつないで見る、聴く > 本機のリモコンで外部機器を操作する**

■ HDMI 接続のディーガを操作する

本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応のディーガを自動的に連動させて、本機のリモコンで簡単に操作できます。

- ・ すべての操作ができるものではありません。
1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押して **ビエラリンク** を選び、[決定] ボタンを押す
 2. **機器を操作する** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **ディーガ** を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・ ディーガの操作画面に切り換わります。
 4. 接続したディーガに応じて、設定（メニュー）画面を操作する

- ・ ディーガの詳しい操作方法については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。

= お知らせ =

- ・ ディーガのリモコンを操作して、再生したときやディーガの操作画面が表示状態になったときは、自動的に本機の電源が「入」になり、ディーガの画面に切り換わります。

■ ケーブルテレビ（CATV）のSTBやスカパー！プレミアムサービスDVRを操作する

本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応のCATVデジタルSTBやスカパー！プレミアムサービスDVRを自動的に連動させて、本機のリモコンで簡単に操作できます。

- ・ すべての操作ができるものではありません。

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押して **ビエラリンク** を選び、[決定] ボタンを押す
2. **機器を操作する** で **ケーブルテレビ** または **スカパー！** を選び、[決定] ボタンを押す

- ・ ケーブルテレビまたはスカパー！プレミアムサービスの画面になります。
- ・ CATVデジタルSTB側またはスカパー！プレミアムサービスDVR側の設定（メニュー）画面を表示するには、接続した機器の画面でもう一度上記の操作を行ってください。
- ・ CATVデジタルSTBまたはスカパー！プレミアムサービスDVRの詳しい操作方法については、接続した機器の説明書をご覧ください。

= お知らせ =

- ・ 初めて接続したときや接続・設定を変更したときは、[入力切換] ボタンを押して機器を接続しているHDMI入力に切り換えてください。
- ・ 操作できるCATVデジタルSTBやスカパー！プレミアムサービスDVRはそれぞれ1台のみです。

■ ビエラリンク非対応の機器にアクセスしたとき

接続機器のタイプが表示されます。機器にアクセスはできますが、リモコンで操作することはできません。接続機器のリモコンで操作してください。

= お知らせ =

- ・ 接続機器を操作できない場合は、設定や接続機器を確認してください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク（HDMI）を使う > ビエラリンクの概要](#)

- 接続機器によっては、本機のリモコンでは操作できない機能もあります。そのような場合は、接続機器のリモコンで操作してください。
- 接続機器の操作の詳細については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

シアターの音声を切り換える

本機のリモコンでシアターの操作ができます。リモコンは、本機に向けて操作します。

- すべての操作ができるものではありません。

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押して **ビエラリンク** を選び、[決定] ボタンを押す
2. **音声を切り換える** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **シアター / テレビ** を選び、設定する

シアター：

シアターのスピーカーから音声が流れます。シアターが待機状態の場合は、自動的に電源が入ります。

- 本機からの音声が消えます。シアターの電源が切れた場合は、また本機から音声が流れます。
- [音量] ボタン、[消音] ボタンで音量を調節できます。



テレビ：

本機から音声が流れます。

= お知らせ =

- ディーガなどの外部機器を直接シアターに入力してシアターから音声を出力している場合は、本機に接続したヘッドホン / イヤホンで音声を聴くことはできません。

■ シアターのサウンドを切り換える

シアターサウンドを楽しむときに設定します。

- **ビエラリンク** > **音声を切り換える** で **シアター** を選択すると設定できます。

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押して **ビエラリンク** を選び、[決定] ボタンを押す
2. **シアターサウンドを切り換える** を選び、設定する

オート：

番組に応じた最適なサウンドに自動的に切り換えます。

スタンダード：

全音域をバランスよくした音に調整します。

スタジアム：

広がり感を重視した音に調整します。

ミュージック：

メリハリ感を強調した音に調整します。

シネマ：

映画の視聴に適した音に調整します。

ニュース：

人の声を聴きやすくした音に調整します。

= お知らせ =

- 本機で選んだサウンドに応じ、シアターの音場効果が切り換わります。
- シアターがピエラリンク Ver.2に対応している場合は オート を除く5つ、ピエラリンク（HDMI） Ver.3以上に対応している場合は オート を含めた6つのサウンドに切り換えられます。

■ マルチチャンネルの音声

アンプを使ってドルビーオーディオ 5.1chなどのマルチチャンネルの音声をお楽しみいただくには、アンプをHDMIケーブルと光デジタルケーブルで接続し、**シアター**を選択してください。接続するアンプがピエラリンク Ver.5に対応している場合、光デジタルケーブルでの接続は不要です。その場合は、HDMIケーブルを本機のHDMI 1 2端子に接続してください。

ディーガからのマルチチャンネルの音声をお楽しみいただくには、ディーガとアンプをHDMIケーブルで接続してください。

= お知らせ =

- 接続機器を操作できない場合は、設定や接続機器を確認してください。

 → [いろいろな機能 > ピエラリンク（HDMI）を使う > ピエラリンクの概要](#)

お知らせ

- 接続機器によっては、これらの機能が正常に働かないことがあります。
- 入力が切り換わったとき、最初の数秒間、映像や音声が出ないことがあります。
- ビエラリンク（HDMI）Ver.5とは従来の当社製비에라링크機器にも対応した最新の当社基準です。
- 本機の비에라링크のバージョンを確認するには

 → [困ったときは / よくあるご質問 > サポート情報 > ヘルプ機能を使う](#)

ビエラリンク設定（HDMI - CEC）設定をする

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. ディスプレイとサウンド > ビエラリンク設定（HDMI - CEC）を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

ビエラリンク

（エキスパート / スタンダード / オフ）

ビエラリンク機能の設定をします。

エキスパート：

電源オン連動 と 電源オフ連動 が個別に設定できます。

スタンダード：

電源オン連動 と 電源オフ連動 は、電源コントロール でまとめて設定されます。

ワンタッチプレイ

- ビエラリンク を スタンダード にしているときに設定できます。以降は、画面の表示内容に従って操作してください。
-

電源コントロール

- ビエラリンク を スタンダード にしているときに設定できます。以降は、画面の表示内容に従って操作してください。
-

電源オン連動

（オン / オフ）

電源オン連動 の機能を有効にします。

- ビエラリンク を エキスパート にしているときに設定できます。
-

電源オフ連動

（オン / オフ）

電源オフ連動 の機能を有効にします。

- ビエラリンク を エキスパート にしているときに設定できます。
-

Ecoスタンバイ

(オン / オフ)

Ecoスタンバイの機能を有効にします。

こまめにオフ

(オン / オフ)

本機の電源が「入」であっても、消費電力を減らすため、使っていない接続機器の電源を個別に自動で「切」にします。

ケーブルテレビの電源オン連動

(オン / オフ)

本機の電源を「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源も「入」にします。

ディーガの操作

(通常 / 拡大)

ディーガの入力に切り換えているときに、本機のリモコンでディーガ操作に有効なボタンを追加します。

- [ディーガの操作](#) で追加されるボタンについて、詳しくは以下をご参照ください。

 → [いろいろな機能 > ビエラリンク \(HDMI\) を使う > ディーガの操作](#)

テスト (ディーガ電源)

(オン / オフ)

비에라링크を使ってディーガの電源が「入」 / 「切」できるかどうかを確認します。

機能制限や暗証番号に関する設定をする

機能制限を設定する

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [環境設定](#) > [機能制限](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 以降は、画面の表示内容に従って設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

設置設定をする

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 項目ごとに設定する
-

地上デジタル

地上 / 衛星デジタル放送のチャンネルを設定する

初回スキャン：

- 地上デジタル放送のチャンネルを設定する
 - 1) [地上デジタル](#) > [初回スキャン](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 2) 以降は、画面の表示内容に従って操作する

再スキャン：

- 地上デジタル放送のチャンネルを設定する
受信状況が変わったときや新しい放送局が開局したときなどに、受信できる放送局を自動で追加します。
 - 1) [地上デジタル](#) > [再スキャン](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 2) 以降は、画面の表示内容に従って操作する

自動サービスアップデート：

- 地上デジタル放送の自動追従スキンの設定をする
地上デジタル放送のチャンネル変更情報を受信したとき、チャンネル設定を自動で変更するかどうかを設定します。
 - 1) 地上デジタル > 自動サービスアップデート を選び、[決定] ボタンを押す
 - 2) オン / オフ を選び、設定する
 - オン に設定すると、地上デジタル放送のチャンネル変更情報を受信したとき、自動でチャンネル設定を変更します。通常は オン でお使いください。
 - お買い上げ時、自動サービスアップデート は オン に設定されています。チャンネル設定の内容を自動で変更されないようにする場合は オフ に設定してください。
 - 自動サービスアップデート を オフ に設定すると、地上デジタル放送のチャンネル変更情報を受信しても自動でチャンネルが設定されなくなります。その場合は、初回スキャン または 再スキャン を行ってください。

リモコンボタンの再割り当て

リモコンの数字ボタンへの割り当てを、お好みで変えたいときに行います。

- 衛星デジタル放送（BSデジタル / 110度CSデジタル / BS4K / 110度CS4Kデジタル）のチャンネルは工場出荷時に設定されています。
 - 1) リモコンボタンの再割り当て を選び、[決定] ボタンを押す
 - 2) 地上デジタル / BS / CS / BS4K / CS4K から選び、[決定] ボタンを押す
 - 3) 以降は、画面の表示内容に従って操作する

受信設定

地上デジタル：

アッテネーターを設定したり、アンテナレベルの信号品質が最大になるように調整したりします。

- 1) 必要であればアッテネーターを設定します。
放送の電波が強すぎて映像が不安定になるときは オン に設定し、電波を弱めて安定させます。
- 2) 信号品質を確認する（受信の目安は44以上）
- 3) 物理チャンネル選択 を選び、[決定] ボタンを押す
- 4) 物理チャンネルを選び、設定する

5) アンテナの向きを調整し、**信号品質** を最大値にする

- アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

衛星デジタル：

アンテナ電源 の **オフ** / **オン** を設定したり、**アンテナレベル** の **信号品質** が最大になるように調整したりします。

1) **アンテナ電源** を選び、**[決定]** ボタンを押す

2) **オン** / **オフ** を選び、設定する

- **オン** に設定すると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。
(ブースターなどからコンバーターへ電源を供給しているときは **オフ** にしてください)
- **トランスポンダ選択** / **衛星周波数** は、変えると視聴できなくなることがあります。放送局などから案内がない限り、変えないでください。

3) **信号品質** を確認後、アンテナの向きを調整し、**信号品質** を最大値にする

- アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
- 表示される **信号強度** は、受信信号の強さの目安です。アンテナの調整は、**信号品質** の数値を参考にしてください。
- **ビットエラーレート** は、受信信号にノイズなどの影響を受けつつ、どれだけ正確に受信できたかをあらわす目安で、0.00 が最もノイズのない受信良好な状態です。
視聴可能なビットエラーレートの目安
地上デジタル、衛星デジタル 0.00E+00 ~ 2.00E-04
BS 4K・110度CS 4K 0.00E+00 ~ 1.00E-07

■ 地域や番組表の設定をする

データ放送で地域の情報を受信するための設定をしたり、Gガイド（電子番組表）の設定をしたりします。お住まいが変わったときなどに必要です。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. **ライブTV** > **放送オプション** > **一般** を選び、**[決定]** ボタンを押す
3. 設定したい項目を選び、**[決定]** ボタンを押す
4. 項目ごとに設定する

都道府県または地域

お住まいの地域を設定します。

- ・ 伊豆、小笠原諸島地域は **東京都島部** を選びます。
南西諸島鹿児島県地域は **鹿児島県島部** を選びます。

郵便番号

郵便番号を入力します。

- 郵便番号を入力するには、[1～10] ボタンで、1～9、0の番号を入力します。
- [黄] ボタンを押すと、1文字ずつ番号を消去します。

番組表

Gガイド（電子番組表）の設定をします。

番組表の地域設定：

お住まいの地域に合った番組表を表示させる設定をします。お住まいの地域を選択してください。

番組表の受信の確認：

番組表データの受信スケジュールを確認します。

- Gガイド受信スケジュールの表示に最大6分かかります。
- **番組データの受信ができません。**が表示されたときは、アンテナの接続およびGガイド地域設定をご確認ください。

電源ランプの表示方法を切り換える

電源ランプ表示の設定をする

電源ランプの表示方法を切り換えます。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. **環境設定** > **電源ランプ** > **電源ランプ表示** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **常時点灯** / **電源「切」時のみ点灯** / **電源「入」時のみ点灯** / **常時消灯** を選び、設定する
- ・ 確認画面が表示された場合は、内容を確認して **はい** / **いいえ** を選び、[決定] ボタンを押してください。

常時点灯：

電源「入」時、および電源「切」時に点灯し、テレビの状態をお知らせします。

電源「切」時のみ点灯：

電源「切」時にのみ点灯し、テレビの状態をお知らせします。

電源「入」時のみ点灯：

電源「入」時にのみ点灯し、テレビの状態をお知らせします。

常時消灯：

電源ランプは点灯しません。

= お知らせ =

- ・ 設定にかかわらず、テレビ起動中やリモコンを操作すると電源ランプが点滅します。
- ・ テレビの状態が変わったときや、一部の機能動作中に電源ランプが点灯する場合があります。
- ・ ご覧になる番組や外部入力の映像によっては画面表示が消えて、テレビの電源が入っているか、わからなくなる場合があります。

特に **常時消灯** または **電源「入」時のみ点灯** を選んだ場合は、電源「切」のときに録画中など機能待機中のお知らせができなくなり、気付かないまま録画中のUSB機器を取り外すと、機器の故障やデータ破壊の原因となることがあります。

お買い上げ時の設定に戻す

設定をリセットする

本機に記録されている設定を消去し、お買い上げ時の設定に戻します。

本機に記録されている地域やチャンネルなどの設定やお客様の操作に関する設定内容（メールやデータ放送のポイントなど）、録画した番組などを消去することができます。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [デバイスとソフトウェア](#) > [工場出荷時の設定にリセット](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [リセットして録画した番組を削除](#)、または [録画した番組を削除せずにリセット](#) を選び、[決定] ボタンを押す

[リセットして録画した番組を削除](#)：

すべての設定やアカウント情報、アプリなどを削除し、お買い上げ時の状態に戻します。

USB HDDに録画した番組や登録情報も削除されるため、録画した番組は再生できなくなりますのでご注意ください。

[録画した番組を削除せずにリセット](#)：

録画した番組をUSB HDDから削除せずに、本機に記録されている設定やアカウント情報、アプリなどを削除し、お買い上げ時の状態に戻します。

4. 以降は、画面の表示内容に従って操作する
 - ・ いったん画面が暗くなり、お買い上げ時の設定画面が表示されます。
 - お買い上げ時の設定画面が表示されるまで、本体の電源を切らないでください。故障の原因となります。

= お知らせ =

- ・ 地上デジタル放送のチャンネルのみ再設定する場合は、[初回スキャン](#)、または [再スキャン](#) を実施してください。

 → [いろいろな機能](#) > [地域やチャンネルなど設置に関する設定をする](#) > [設置設定をする](#)

- ・ 双方向データ放送などをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では消去されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の消去操作（退会手続きなど）を行ってください。

■ 本機を再起動する

本機の動作が不安定な場合などに再起動することで改善されることがあります。録画機能、サーバー機能使用中は機能が停止しますのでご注意ください。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [デバイスとソフトウェア](#) > [再起動](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

ソフトウェアの更新

ソフトウェアの更新について

新しいソフトウェアがある場合、本機にダウンロードして操作性や性能を向上できます。

■ デジタル放送経由で更新する

利用可能な更新がデジタル放送で送られてきたら、通知画面が表示されます。

- ・ 新しいソフトウェアをダウンロードするには、[決定] ボタンを押します。

■ インターネット経由で更新する

最新のソフトウェアをインターネット経由で確認し、更新できます。

- ・ ネットワーク接続とネットワーク設定ができていることを確認してください。

 → [ネットワーク > ネットワークに接続する](#)

 → [ネットワーク > ネットワークを利用するための接続設定をする](#)

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [デバイスとソフトウェア > バージョン情報 > アップデートをチェック > アップデートをインストール](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 以降は、画面の表示内容に従って操作する
 - ・ ソフトウェアが最新でない場合は、ソフトウェアを更新します。

= お知らせ =

- ・ 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。
- ・ ダウンロードには、数時間かかることがあります。
- ・ 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

放送ダウンロードの設定をする

デジタル放送で送られてくる新しいソフトウェアがある場合、本機に通知するかどうかを設定します。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [デバイスとソフトウェア](#) > [バージョン情報](#) > [放送ダウンロードの設定](#) を選び、
[決定] ボタンを押す
3. [オン](#) / [オフ](#) を選び、設定する
 - [オン](#) に設定すると利用可能なソフトウェアがあれば、ソフトウェア更新についてのメッセージが表示されます。以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

= お知らせ =

- 放送ダウンロードは、デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機のソフトウェアを最新のものに書き換えます。
- ダウンロードには、数時間かかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は、見るだけ予約の開始時刻になっても実行されません。
- 更新ソフトウェアを取得済みの場合、設定によらずリモコンまたは本体の[電源] ボタンで電源「切」時に本機に含まれるソフトウェアを自動更新します。

文字入力について

文字を入力する

設定項目によっては、適切な文字や数字などを入力する必要があります。

画面によって入力方式が異なります。

画面表示に従って操作してください。

■ 画面キーボードを使う

画面上に表示されたキーボードで文字や項目を選び、入力します。

- 文字を入力すると、画面上部に変換候補が表示されます。
- 画面を消すときは、 ボタンを押す
- 1.  ボタンを押して、文字の種類を選ぶ
 - 押すたびに切り換わります。
- 2.  /  /  /  ボタンで文字を選び、[決定] ボタンを押す
- 3.  ボタンを押したあと、 または  ボタンで変換候補を選び、[決定] ボタンを押す
- 4.  ボタンを押す
 - 文字を1文字ずつ削除する
 ボタンを押す
 - 文字をすべて消去する
 /  /  /  ボタンで **消去** を選び、[決定] ボタンを押す
 - 全角の記号を入力する
 - 1) 「きごう」と入力し、 ボタンを押す
 - 2)  または  ボタンで記号を選び、[決定] ボタンを押す

Bluetooth対応機器を使う

Bluetooth設定をする

Bluetooth対応機器などを本機に登録（ペアリング）したり、Bluetooth対応機器を使用したりするときに設定します。

- 本機は、HID (Human Interface Device Profile) やHOGP (HID Over GATT Profile) に対応の入力機器、およびA2DP (Advanced Audio Distribution Profile) やAVRCP (Audio / Video Remote Control Profile) に対応のオーディオ機器などが使用できます。
- 本機は、すべてのBluetoothオーディオ機器との無線通信を保証するものではありません。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [コントローラーとBluetoothデバイス](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 以降は、画面の表示内容に従って操作する

= お知らせ =

- 本機にBluetooth対応機器に登録（ペアリング）するときは、本機から約50 cm以内に近づけてください。
- 登録（ペアリング）がうまくできないときは、本機のBluetooth送受信部にBluetooth対応機器を近づけて、再度登録（ペアリング）してください。
 - 本機のBluetooth送受信部については、 取扱説明書をご覧ください。
- 音声調整の設定は、Bluetoothオーディオ機器の音量設定値によっては調整できない場合があります。
- 接続環境によっては、再生中に音声途切れて再生が停止する場合があります。2.4 GHzの無線LAN使用時は、11acや11n（5 GHz）の無線LANまたはLANケーブル接続に変更すると再生状態が改善される場合があります。
- 音が途切れる場合は、Bluetooth対応機器を本機に近づけてください。
- 本機は、A2DP対応のBluetoothオーディオ機器に登録することができます。
- 本機は、BluetoothオーディオのSBCやAAC、LDACのコーデックに対応しています。
- 無線技術の特性により映像と音声再生において遅延が発生します。

各種設定

設定について

設定方法

設定画面で、映像や音声、各種機能の設定を行います。

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ、または、[メニュー] ボタンを押す、または、 ボタン（リモコン）を約2秒以上押して設定画面を表示します。

- 映像調整や音声調整、画面の設定などは、リモコンボタンでの操作をお勧めします。

- 設定項目は、入力信号によって異なります。

2. 設定したい項目を選び、[決定] ボタンを押す

3. 項目ごとに設定する

- 以降は、画面の表示内容に従って操作してください。
- 設定可能な項目のみ、選択できます。

- 選択肢の中から選び、[決定] ボタンを押して設定することができます。

- サイドバーを調整し、[決定] ボタンを押して設定することができます。

- [決定] ボタンを押して、次の画面に進むことができます。

- 項目によっては名前や番号を自由に設定することができます。

- 1) 文字を1つずつ入力し、[決定] ボタンで確定する

- 文字を入力するには、以下をご参照ください。

 → [いろいろな機能 > 文字入力について > 文字を入力する](#)

- 2)  ボタンを押して設定する

- 設定を標準に戻すには

- 映像や音声の設定のみを初期状態に戻すには、[映像調整](#)、[音声調整](#) の [標準に戻す](#) を選択したあと、確認画面で [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押してください。

- お買い上げ時の設定に戻すには、[工場出荷時の設定にリセット](#) を選択してください。

 → [いろいろな機能 > お買い上げ時の設定に戻す](#)

- 1つ前の画面に戻る、または設定画面を終了するには  ボタンを押す

= お知らせ =

- このビエラ操作ガイドでは、すべての設定項目が表示されているわけではありません。
- 設定項目および名称は予告なく変更する場合があります。
- 設定項目や選択肢は、視聴するコンテンツによって異なる場合があります。（テレビ放送、ネットワークサービスなど）
- 4Kの映像を見ているとき、[映像調整](#) のいくつかの設定は設定画面に影響を及ぼすことがあります。

困ったときは / よくあるご質問

サポート情報

ヘルプ機能を使う

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [デバイスとソフトウェア](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 確認したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
4. 項目ごとに確認する
 - ・以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

バージョン情報

[パナソニックシステム情報](#)

本機のバージョンやシステム情報を表示します。

本機のビエラリンク（HDMI）のバージョン情報などを確認できます。

規約等

[パナソニックネットサービス利用規約](#)

利用規約やプライバシーポリシーなどの情報を表示します。

映像音声テスト

映像や音声に問題がある場合に、本テストでテレビ本体に異常があるかを確認できます。

画面の表示内容に従ってください。

■ 本機の情報（放送や入力信号など）を表示する

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す、または [メニュー] ボタンを押す
2. [情報表示](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - ・以降は、画面の表示内容に従って操作してください。

故障かな！？の前にご確認ください

画質や画面表示がおかしい

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

[映像音声テスト](#) でテレビ本体に異常があるか確認できます。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > サポート情報 > ヘルプ機能を使う](#)

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

画面に光らない点がある

- ディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に光らない点や常時点灯する点が存在する場合があります。これは故障ではありません。
-

一瞬画面が暗くなる

- 画面が切り換わる際に発生するノイズを抑えるために、一瞬画面を暗くしています。
-

映像が明るすぎたり、暗すぎたりする

- 映像の明るさや、色あいは設定画面の [映像調整](#) から変更することができます。また、変更した設定は [標準に戻す](#) で出荷設定に戻すこともできます。

設定を標準に戻すには

-  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
 - [映像調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - [標準に戻す](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 確認画面で [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押す
- 機種によって、お買い上げ時の設定で [店頭モード](#) に設定すると、同一の [映像モード](#) を選択した場合でも、初期設定値が異なる場合があります。

[店頭モード](#) の設定を解除するには

-  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
- [デバイスとソフトウェア > 工場出荷時の設定にリセット](#) を選び、[決定] ボタンを押す

3. 録画した番組を削除せずにリセットを選び、[決定] ボタンを押す
4. 以降は、画面の表示内容に従って操作する
 - いったん画面が暗くなり、お買い上げ時の設定画面が表示されます。
5. お買い上げ時の設定画面で表示内容に従って設定をやり直す
 - 店頭モードの選択画面で 店頭モード は選択しないでください。
 - 工場出荷時の設定にリセット については、以下も併せてご参照ください。

 → [いろいろな機能 > お買い上げ時の設定に戻す > 設定をリセットする](#)

ブロックノイズが発生する

- ・ アンテナレベルの信号品質を確認してください。

アンテナレベルの信号品質を確認するには

1. テレビ放送視聴中に  ボタンを押す
2. アンテナレベルを選び、[決定] ボタンを押したあと、アンテナレベルを確認する

- ・ 信号品質 の数値が低く他機器からアンテナ線を接続している場合は、アンテナ線を本機と直接接続することで改善することがあります。

地上デジタル放送における 信号品質 の受信の目安は「4 4 以上」、衛星デジタル放送における 信号品質 の受信の目安は「5 4 以上」です。

録画が開始されると、一瞬画面が途切れてデータ放送などがリセットされる

- ・ 録画開始直後、一瞬映像が途切れ、これまで表示されていたデータ放送などがリセットされる場合がありますが、故障ではありません。

引き続き、データ放送を表示するには、[データ] ボタンを押してください。

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

映像が揺れる・映像が不鮮明・色模様が出る・色が消える

- ・ アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？
- ・ アンテナ線は正しく接続されていますか？

 → [テレビを見る](#) > [テレビ放送を見るための準備をする](#) > [アンテナ線を接続する](#)

DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る

- ・ チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。
-

画面の上下に映像のない部分ができる

- ・ 16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。
-

ダウンロードを行ったら、受信できなくなった

- ・ ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。

再度設置設定を行ってください。

地上デジタル放送が映らない、映像が乱れる

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

地上デジタル放送が受信できない

- UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？
 - 従来の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。
- 地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？
 - 従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があります、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。
 - アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 地上デジタル放送で、[初回スキャン](#) または [再スキャン](#) してください。
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [地上デジタル](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. [初回スキャン](#) または [再スキャン](#) を選び、[決定] ボタンを押す

[初回スキャン](#)：

お住まいの地域を設定し直して、自動で受信可能なチャンネルを設定します。今までの設定はすべてリセットされます。

引っ越しなどで設定をやり直すときに選択します。

[再スキャン](#)：

お住まいの地域設定はそのまま、自動で受信可能なチャンネルを追加したり、変更になったチャンネルを更新したりします。
- 地上デジタル放送の電波が強すぎて映像が不安定になるときは、[受信設定](#) > [地上デジタル](#) の [アッテネーター](#) を [オン](#) に設定してください。

 → [いろいろな機能](#) > [地域やチャンネルなど設置に関する設定をする](#) > [設置設定をする](#)

映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）

映像が静止する（または、ときどき静止する）

- UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？

またはアンテナ線の劣化などはありませんか？

- 受信設定の地上デジタルで、アンテナレベルの信号品質が受信可能レベル（44以上が目安）に達しているかご確認ください。

アンテナレベルの信号品質の確認は、 ボタンからでも可能です。

（アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、信号品質が目安の数値以上に余裕を取ることをおすすめします）

アンテナレベルの信号品質を確認するには

1. テレビ放送視聴中に  ボタンを押す
 2. アンテナレベルを選び、[決定] ボタンを押したあと、アンテナレベルを確認する
- アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

衛星デジタル放送（BS4K・110度CS4K、BS・110度CS）が映らない、映像が乱れる

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

映像が出ない

- ・ アンテナ線は正しく接続されていますか？

 → [テレビを見る > テレビ放送を見るための準備をする > アンテナ線を接続する](#)

- ・ [受信設定](#) は、正しく設定されていますか？
 - アンテナの設置など受信環境が変わったときに設定します。
設定を確認するには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [受信設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. [衛星デジタル](#) を選び、[決定] ボタンを押したあと、設定内容を確認する
-

画質や音質が少し悪くなった

- ・ 降雨対応放送になっていませんか？
 - 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。
降雨対応放送は、画質・音質が少し悪くなります。
天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。
-

BS4K・110度CS4K放送が受信できない

- ・ 「SHマーク」が表示された機器など、4K放送に対応した機器が正しく接続されているか確認してください。
 - ・ 4K放送非対応の録画機器を経由して、アンテナケーブルをテレビ本体に接続していませんか？
 - 直接接続するか、分配器（別売品）を使って、4K放送の信号を直接テレビ本体に入力してください。
-

110度CSデジタル放送が受信できない

- 本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？
 - ビデオデッキなどを経由して、衛星アンテナケーブルを本機に接続していませんか？
 - BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。
-

映像や音声がでない（または、ときどき出なくなる）

映像が静止する（または、ときどき静止する）

- アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？
またはアンテナ線の劣化などはありませんか？
 - [受信設定](#) の [衛星デジタル](#) で、アンテナレベルの信号品質が受信可能レベル（54以上が目安）に達しているかご確認ください。また [受信設定](#) で [信号品質](#) が最大になる角度にアンテナを調整してください。
アンテナレベルの信号品質の確認は、 ボタンからでも可能です。
アンテナレベルの信号品質を確認するには
 1. テレビ放送視聴中に  ボタンを押す
 2. [アンテナレベル](#) を選び、[決定] ボタンを押したあと、アンテナレベルを確認する
 - アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。
 - 衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなったりすることがあります。天候の回復を待ってください。
-

特定のチャンネルの映像や音声がでない（または、ときどき出なくなる）

- 衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？
- 携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。

- アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

有料放送の視聴ができない

- 有料放送を視聴するための手続きはされていますか？
 - ACAS 番号をご確認の上、受信契約先へお問い合わせください。
ACAS 番号を確認するには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [一般](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. [ACAS情報](#) を選び、[決定] ボタンを押す

デジタル放送（共通）が映らない、字幕が出ない

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

すべてのデジタル放送が映らない

- ACASチップが故障していないか確認してください。

ACAS番号を確認するには

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [一般](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. [ACAS情報](#) を選び、[決定] ボタンを押す
- ACAS番号が表示されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - ACAS番号が表示された場合は、接続や設定をご確認ください。
-

リモコンの数字ボタンで選局できない

- 選局時に [このボタンにチャンネルは設定されていません](#)。というメッセージが表示された場合は、放送切換ボタンを押してから、再度、数字ボタンを押してください。

 → [テレビを見る](#) > [テレビ放送を見る](#) > [テレビ放送を選局する](#)

- リモコンの数字ボタンに放送局が設定（割り当て）されていますか？

 → [いろいろな機能](#) > [地域やチャンネルなど設置に関する設定をする](#) > [設置設定をする](#)

字幕や文字スーパーが出ない

- [字幕の言語](#) または [文字スーパーの言語](#) が [オフ](#) に設定されていませんか？

- [日本語](#) または [英語](#) に設定してください。

設定を確認するには

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [一般](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. [字幕の言語](#) または [文字スーパーの言語](#) を選び、設定内容を確認する
- 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？

- 字幕は、 **字幕** のアイコンが表示されている番組で表示されます。
- 字幕の言語の設定は正しいですか？
 - 設定した言語のみ表示されます。

音声がおかしい

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

[映像音声テスト](#) でテレビ本体に異常があるか確認できます。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > サポート情報 > ヘルプ機能を使う](#)

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

音質が悪い・大音量のとき、音声がひずむ

- 音声の設定は設定画面の [音声調整](#) から変更することができます。
また、変更した設定は [標準に戻す](#) で出荷設定に戻すこともできます。
設定を標準に戻すには
 1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
 2. [音声調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. [標準に戻す](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 確認画面で [はい](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 音声がひずむ場合は、[サラウンド音場設定](#) を [ダイレクト](#) に設定してください。
 - [各音声モード詳細設定](#) の [バス](#) / [トレブル](#) など調整してください。
-

本機に接続したヘッドホン / イヤホンから音声が聴こえない（聴こえにくい、雑音がある）

- ヘッドホン / イヤホン端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？
端子の奥までしっかり差し込んでください。
- プラグが汚れていませんか？
プラグが汚れている場合は、きれいにふいてください。
- マイクなどを搭載したヘッドホン / イヤホン（4極以上のプラグ）を接続すると音声が正常に出ない場合があります。ステレオミニプラグ（3極プラグ）のヘッドホン / イヤホンをご利用ください。

テレビ本体から異音がする、テレビ本体が熱くなる

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

テレビからときどき、「ピシッ」と音がする

- ・画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。
-

テレビ内部から「カチッ」と音がする

- ・番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。
 - ・デジタル放送を録画予約したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。性能その他に影響ありません。
-

テレビ本体のパネル面やキャビネットなどの温度が高い

- ・本機をご使用中に、テレビ本体のパネル面やキャビネットなど、温度が高くなる部分がありますが、性能・品質には問題ありません。
(本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください)
-

液晶パネルが動く・カタカタ音がする

- ・液晶パネルに力が加わらないように遊びを設けていますので、故障ではありません。

リモコンが反応しない、リモコンで操作できない

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

リモコンが反応せず、操作できない

- ・ 一時的に保護機能が働いた可能性があり、テレビもしくはリモコンをリセットすることで改善することがあります。

本体の電源ボタンを15秒以上押して、本機を再起動してください。

※画面がいったん暗くなった後「Panasonic | fire tv」の表示が出れば再起動できています。

それでも症状が改善しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、約5秒以上たってから、再度電源プラグを差し込み、電源を入れてください。

上記をお試しいただいても改善しない場合は、リモコンの電池を抜き差ししてください。

- ・ リモコンがテレビ本体に登録（ペアリング）されていますか？
 - 画面にペアリングに関する説明が表示されている場合は、画面の表示内容に従って操作してください。
 - 画面にペアリングに関する説明が表示されていない場合は、以下の操作でリモコンをリセットしてください。

リモコンから電池を取り外し、1分以上たってから、再度電池を挿入します。

リセットしてもペアリングできない場合は、以下の操作でリモコンを初期化してください。

リモコンを初期化するには、◀と▶と≡ ボタンを同時に12秒間以上押し続けます。
 - リセットまたは初期化後は、本機のリモコンをBluetoothで登録（ペアリング）してください。
 - 1) 設定 ボタン（リモコン）を押して 設定 を選ぶ
 - 2) [コントローラーとBluetooth デバイス](#) > [Alexa 対応音声認識リモコン](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 3) 以降は、画面の表示内容に従って操作する
- ・ 異なるテレビのリモコンをお使いではありませんか？
- ・ 本機のリモコンが他のテレビに登録されていませんか？

- ・ 電源ランプが橙色に点滅しているときは、システム起動中のためリモコン操作ができません。

電源ランプが赤色に点灯したあと、リモコンが使用できるようになります。

- アルカリ乾電池を使用していますか？

マンガン乾電池を使用した場合は、乾電池の消耗が早くなったり、電池を交換してもすぐに電池残量が少なくなったことをお知らせするメッセージが表示されることがあります。

- 電池が消耗していたり、電池の極性が違ったりしていませんか？
 - 古い電池をお使いのときは、新しい電池に交換して、リモコン操作できることをご確認ください。
 - リモコンの電池については、  取扱説明書をご覧ください。

リモコンがペアリングできない

- 画面にペアリングに関する説明が表示されている場合は、画面の表示内容に従って操作してください。
- 画面にペアリングに関する説明が表示されていない場合は、以下の操作でリモコンをリセットしてください。
 - リモコンから電池を取り外し、1 分以上たってから、再度電池を挿入します。
リセットしてもペアリングできない場合は、以下の操作でリモコンを初期化してください。
 - リモコンを初期化するには、 と  と  ボタンを同時に 1 2 秒間以上押し続けます。
- リセットまたは初期化後は、本機のリモコンを Bluetooth で登録（ペアリング）してください。
 - 1)  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 - 2) [コントローラーとBluetooth デバイス](#) > [Alexa 対応音声認識リモコン](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 - 3) 以降は、画面の表示内容に従って操作する

インターネットに接続できない、接続が切れる

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

インターネットに接続できない

- ネットワークに正しく接続されていますか？
 - 接続方法については、  取扱説明書をご覧ください。
 - IPアドレスやDNSが正しく設定されていますか？

ネットワークの接続状況を確認するには

 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. **ネットワーク** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 以降は、画面の表示内容に従って操作する
-

無線方式 11a c または 11n（5 GHz）対応のWi-Fi ルーターを使用時、接続が切れて映像が途切れる

- Wi-Fi ルーターの無線方式を 11a c または 11n（5 GHz）に設定していますか？

詳しくはWi-Fi ルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 11n（2.4 GHz）の設定で、電子レンジやデジタルコードレス電話機などを同時にご使用の場合は、接続が切れて映像が途切れることがあります。
 - Wi-Fi ルーターの無線方式を 11a c または 11n（5 GHz）に設定してください。

録画ができない、予約が実行されない

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

予約が実行されない

- 見るだけ予約をして、電源が「切」になっていませんか？
 - 見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。
- 録画予約したあと、USB HDDを取り外していませんか？
 - USB HDDに録画予約したあと、本機からUSB HDDを取り外すと録画予約が実行されません。（別のUSB HDDを接続し、録画用に設定した場合は録画予約が実行されます）

有料放送を録画できない

- 有料放送の視聴（録画）には該当の有料放送と別途契約が必要です。なお、契約にはACAS番号が必要です。
ACAS番号を確認するには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. ライブTV > 放送オプション > 一般 を選び、[決定] ボタンを押す
 3. ACAS情報 を選び、[決定] ボタンを押す
- 番組によっては録画不可の番組もあります。
 - 詳しくは、契約している放送局（会社）へお問い合わせください。

再生ができない、録画した番組が消える

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

番組の先頭から再生が始まらない

- USB HDDの録画番組を再生して途中で停止した場合、次回は停止した場面から再生が始まります。

最初から再生する場合は、 ボタンを押したあと、[最初から再生](#) を選び、[決定] ボタンを押してください。

ダビング（ネットワークダビング）後に番組がU S B H D Dから消えてしまう

- ダビング後に番組がU S B H D Dから消えてしまうのは、デジタル放送のほとんどの番組に、不正なダビングを防止し著作権を保護するためのコピー制限があるためです。
 - 録画一覧 画面でダビング可能回数を確認できます。また、[データ] ボタンを押して、番組の情報から確認することもできます。
- コピー制限について
本機は2008年7月より運用が開始されたダビング10に対応しています。
- 本機で録画したデジタル放送をディーガのハードディスクへダビングする場合、各番組に加えられたコピー制御信号（個数制限コピー可能・1回だけ録画可能・コピー可能・コピー不可）によって、次のように動作します。
 - 個数制限コピー可能（例：ダビング10）
9回までコピー（複製）ができ、10回目はムーブ（移動）となり、U S B H D Dにある番組は消えます。
 - 1回だけ録画可能
ムーブ（移動）のみできます。
U S B H D Dにある番組は消えます。
 - コピー可能
回数の制限なくコピー（複製）ができます。
 - コピー不可
コピー（複製）できません。

スローで再生できない / 1.3倍速で再生できない

- スロー再生は、ピエラリンク（H D M I）で接続しているディーガを操作しているときのみ、働きます。
- U S B H D Dに録画中は1.3倍速で再生できません。

番組表が出ない、表示がおかしい

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

番組表が出ない、または8日分表示されない

- お買い上げ直後などは、番組データがありません。
 - 番組データの取得は、リモコンまたは本体の〔電源〕ボタンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。最大約4時間かかります。
- 次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。
(デジタル放送の電波状態がよくないとき)
- 録画実行中や2画面の場合は番組データを受信できないことがあります。

何列かにわたって同じ放送局が表示される

- 番組表を表示しているときに  ボタンを押して [チャンネル表示設定](#) > [サブチャンネル表示](#) を [切](#) に設定すると、サブチャンネルを非表示にできます。

 → [テレビを見る](#) > [番組表の使い方](#) > [番組表の表示を切り換える](#)

011	012	021	022	023
○テレビ1	○テレビ2	△テレビ1	△テレビ2	△テレビ3



011	021	041	061	071
○テレビ	△テレビ	●テレビ	▲テレビ	▼テレビ

接続した機器の映像や音声がでない、入力表示が消えない

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

接続したHDMI対応機器の映像が出ない、乱れる

- HDMIケーブルを確実に接続してください。
 - 接続については、 取扱説明書をご覧ください。
- 一部の機器では、映像や音声がでないなど正常に動作しない場合があります。
- 接続機器の電源を「切」「入」してください。
- **デバイスとソフトウェア** の **再起動** を実行して動作をご確認ください。それでも不具合が解消しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて5秒以上たってから、再度電源プラグを接続し、動作をご確認ください。

本機の電源を入れるには、リモコンの【電源】ボタンを押してください。

 → [いろいろな機能](#) > [お買い上げ時の設定に戻す](#) > [設定をリセットする](#)

- 接続機器の出力信号を以下に変更してください。
480p、720p、1080i、1080p (24 Hz/25 Hz/30 Hz/50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz)、1440p (120 Hz/144 Hz)、2160p (24 Hz/25 Hz/30 Hz/50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz)
 - 4K 120 Hz 対応機器と接続して4K 120Hz 映像をご覧になる場合は、HDMI 1、または2端子に接続してください。
-

接続したHDMI対応機器の音声がでない

- 接続機器の音声出力をリニアPCMに設定してください。
 - 本機で対応している音声信号の種類
リニアPCM、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz
ドルビーオーディオ (Dolby Digital)、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz
ドルビーオーディオ (Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD/MAT、Dolby Atmos)、サンプリング周波数：48 kHz
- HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は光デジタル音声出力されません。

HDMI 端子に入力した 4K 映像が正しく表示されない、音声が出力されない

- [HDMI オート設定](#) を変更してください。
 1. HDMI 入力に切り換えたあと、 ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ディスプレイとサウンド](#) > [映像調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 機器を接続した HDMI 端子を選び、[決定] ボタンを押す
 4. [HDMI 設定](#) > [HDMI オート設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 5. [モード 1](#) または [モード 2](#)、[モード 3](#) を選び、設定する
 - HDMI 1、または 2 端子のみ [モード 3](#) に設定できます。
-

接続した外部機器の映像が出ない、入力切換のとき入力を選べない

- 各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？
端子の奥までしっかり差し込んでください。
-

接続した外部機器の音声、ヘッドホン / イヤホンから聴こえない

- シアターに接続したディーガなどの機器の映像を視聴時、音声をシアターから出している場合は、本機のヘッドホン / イヤホン端子から音声を出力しません。接続しているシアターのヘッドホン / イヤホン端子に接続してお聴きください。

ビエラリンク（HDMI）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない

- HDMI 2、3、または4端子に接続し直してください。
 - HDMI 1端子に接続したときは、[入力切換] ボタンで、HDMI 1入力に切り換えてください。
-

デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない

- デジタルビデオカメラの電源を「切」「入」してみてください。
-

本機のリモコン操作でディーガに録画できない

- ディーガのチャンネル設定が合っているか確認してください。
設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。
-

ビエラリンク（HDMI）が正しく動作しない

- ビエラリンク（HDMI）に対応した機器を取り換えたり、接続・設定を変更したりしたときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMI ケーブルが正しく接続されていることを確認の上、以下の操作をしてください。

1. すべての接続機器の電源を入れた状態で、[デバイスとソフトウェア](#) の [再起動](#) を実行する。

 → [いろいろな機能 > お買い上げ時の設定に戻す > 設定をリセットする](#)

2. [入力切換] ボタンを押して入力を切り換え、接続・設定を変更したHDMI 入力ごとに映像を確認する。
3. 接続した機器が操作できることを確認する。

- ビエラリンク（HDMI）に対応した機器を接続し、4K映像を入力した場合にHDMI入力に切り換わらない場合は、[HDMI オート設定](#) を変更してください。
 1. HDMI 入力に切り換えたあと、 ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ディスプレイとサウンド](#) > [映像調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 機器を接続したHDMI 端子を選び、[決定] ボタンを押す
 4. [HDMI 設定](#) > [HDMI オート設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 5. [モード1](#) または [モード2](#)、[モード3](#) を選び、設定する
 - HDMI 1、または2端子のみ [モード3](#) に設定できます。

USB HDDへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

= お知らせ =

- ・ 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

録画できない

- ・ USB HDDをUSB 1（録画用）端子に接続していますか？
- ・ 接続したUSB HDDを登録していますか？
USB HDDを登録するには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [デバイスとソフトウェア](#) > [USBデバイスを管理](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 未登録のUSB HDDを選び、[決定] ボタンを押したあと、画面の表示内容に従って設定する
- ・ 録画禁止の番組ではありませんか？
 - 番組内容でご確認ください。
- ・ USB HDDの残量が少なくなっていないですか？
 - 不要になった番組を消去してください。
- ・ ラジオ放送は録画できません。
 - 番組内容でご確認ください。

録画予約が実行されない

- ・ 録画予約したあと、録画用に設定したUSB HDDを外していませんか？

録画番組を消去できない

- ・ プロテクト設定した番組ではありませんか？

- プロテクト設定を変更してください。

プロテクト設定を変更するには

1. 「録画一覧」 ボタンを押す
2. 設定を変更したい録画番組を選び、 ボタンを押す
3. **プロテクト設定変更** を選び、 「決定」 ボタンを押す

録画番組の一部、またはすべてが消えた

-
- 録画中または再生中に停電になったり、電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、番組が消えたり、U S B H D D が使えなくなったりすることがあります。

データ放送の録画ができない

-
- 本機では録画できません。

再生していると途中で映像が乱れたり、ノイズが出たりする

-
- 天候などにより電波の悪い状態で録画した番組を再生した場合に発生することがあります。
 - アスペクト比（映像の横縦比）や解像度の異なる場面のつなぎ目では、一瞬画像が乱れたり、黒い画面になったりすることがあります。
 - 番組と番組のつなぎ目部分など、正しい画面が出るまで静止画になったり、モザイク状のノイズが出たりすることがあります。
 - シーンの切り換わりで、映像や音声が途切れる場合があります。

1 台の U S B H D D を、複数のビエラやディーガで共用できるか知りたい

-
- 共用できません。

機器の手順に従い登録した機器でのみ使用できます。

登録した機器でお使いいただく U S B H D D は登録した機器専用として使用してください。登録した機器専用で使用中の U S B H D D をほかの機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存したデータがすべて削除されます。

USBハブを使用して2台以上のUSB HDDを接続して、録画・再生ができるか知りたい

-
- USBハブを使って複数のUSB HDDを同時に接続することはできません。
(本機に登録できるUSB HDDは8台ですが、一度に使用できるUSB HDDは1台です)
-

ダビング (ネットワークダビング) できない

-
- USB HDDに録画中はダビングできません。
 - 対応しているディーガはネットにつながっていますか？
 - コピー禁止やコピー制限のかかっている番組、プロテクト設定された番組はダビングできません。
 - ダビング中にディーガの電源を切ると、ダビングが失敗します。
 - ディーガの状態 (録画や再生をしているときなど) によっては、ダビングできない場合があります。
 - ダビング中にディーガ側で録画などの操作をすると、ダビングが失敗する場合があります。
 - 4K放送を録画した番組はダビングできません。
 - ダビング機能はアップデートが必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。
 - アップデート前に録画した番組をアップデート後にダビングすることはできません。
-

ダビング (ネットワークダビング) した番組が消えた

-
- コピー制限でダビング (複製) できない番組の場合、ムーブ (移動) となり、USB HDDには番組が残りません。

電源ランプが点灯しない

不具合のお問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも不具合が解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

電源ランプが点灯しない

- 電源ランプ表示 を 常時消灯 または 電源「切」時のみ点灯、 電源「入」時のみ点灯 に設定していませんか？
 - 常時点灯 に設定してください。
電源ランプ表示 の設定を変更するには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. 環境設定 > 電源ランプ > 電源ランプ表示 を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 常時点灯 を選び、[決定] ボタンを押す

よくあるご質問（Q & A 集）

画面の明るさや画質を調整する方法がわからない

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

以下の操作で、明るさや画質を調整できます

- 画質（映像モード）を設定する。

ご覧になる番組や外部入力の映像に合わせて、見やすい画質が選べます。

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **映像モード** を選び、[決定] ボタンを押す
4. お好みの映像モードを選び、[決定] ボタンを押す
 - **オート AI** を選択すると、ご覧になる番組などに合わせて自動で画質を調整します。

- 周囲の環境光に応じた見やすい画面にする。

1.  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押す
2. **映像調整** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **環境光センサー** を選び、[決定] ボタンを押す
4. **明るさ連動** を選び、[決定] ボタンを押す
5. **オン** を選び、[決定] ボタンを押す

画面モード（表示サイズ）の切り換え操作がわからない

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

以下の操作で、画面モード（表示サイズ）の切り換えができます

1.  ボタン（リモコン）を約2秒以上押す
2. [画面の設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [画面モード](#) を選び、[決定] ボタンを押す
4. お好みの画面モードを選び、[決定] ボタンを押す
 - [オート](#) を選択すると、放送や入力信号に応じて、最適な画面モードに自動で切り換わります。

テレビと連携済みのBluetooth対応スピーカー（ヘッドホン） と、テレビ本体のスピーカーの両方で同時に音を出したい

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

以下の操作で、Bluetooth対応スピーカー（ヘッドホン）と、テレビ本体のスピーカーから同時に音を出すことができます

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. **ディスプレイとサウンド** > **オーディオ出力** を選び、[決定] ボタンを押す
3. **オーディオ出力モード** を選び、[決定] ボタンを押す
4. **スピーカーとBluetoothの同時出力** を選び、[決定] ボタンを押す

接続した機器の映像や音声がでない

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

接続したHDMI対応機器の映像が出ない、乱れる

- HDMIケーブルを確実に接続してください。
 - 接続方法については、 取扱説明書をご覧ください。
- 一部の機器では、映像や音声がでないなど正常に動作しない場合があります。
- 接続機器の電源を「切」「入」してください。
- **デバイスとソフトウェア**の**再起動**を実行して動作をご確認ください。それでも不具合が解消しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて5秒以上たってから、再度電源プラグを接続し、動作をご確認ください。

本機の電源を入れるには、リモコンの[電源]ボタンを押してください。

 → [いろいろな機能 > お買い上げ時の設定に戻す > 設定をリセットする](#)

- 接続機器の出力信号を以下に変更してください。
480p、720p、1080i、1080p (24 Hz/25 Hz/30 Hz/50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz)、1440p (120 Hz/144 Hz)、2160p (24 Hz/25 Hz/30 Hz/50 Hz/60 Hz/100 Hz/120 Hz/144 Hz)

- 4 K 120 Hz 対応機器と接続して4 K 120Hz 映像をご覧になる場合は、HDMI 1、または2端子に接続してください。

接続した外部機器の映像が出ない、入力切換のとき入力を選べない

- 各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？
端子の奥までしっかり差し込んでください。

HDMI 端子に入力した4 K映像が正しく表示されない、音声が出力されない

- [HDMI オート設定](#) を変更してください。
 1. HDMI 入力に切り換えたあと、 ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ディスプレイとサウンド](#) > [映像調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 機器を接続したHDMI 端子を選び、[決定] ボタンを押す
 4. [HDMI 設定](#) > [HDMI オート設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 5. [モード1](#) または [モード2](#)、[モード3](#) を選び、設定する
 - HDMI 1、または2端子のみ [モード3](#) に設定できます。

接続したHDMI 対応機器の音声が出ない

- 接続機器の音声出力をリニアPCMに設定してください。
 - 本機で対応している音声信号の種類
リニアPCM、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz
ドルビーオーディオ（Dolby Digital）、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz
ドルビーオーディオ（Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD/MAT、Dolby Atmos）、サンプリング周波数：48 kHz

字幕を表示したい／字幕を消したい

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

以下の操作で、字幕を表示したり、消したりすることができます

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) > [一般](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [字幕の言語](#) を選び、設定内容を確認する
4. [日本語](#) / [英語](#) / [オフ](#) を選び、[決定] ボタンを押す

- 放送視聴中に、字幕を表示したり、消したりするには

1. テレビ放送を視聴中に  ボタンを押す
2. [字幕言語](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. 字幕で表示したい言語を選択する

以下も併せてご覧ください。

 → [テレビを見る](#) > [テレビ放送を見る](#) > [番組視聴中に関連機能を設定する](#)

- 録画番組再生中に、字幕を表示したり、消したりするには

1. 録画番組再生中に [決定] ボタンを押してタイムシークバーを表示する
2. タイムシークバーが表示されている間に  ボタンを押す
3.  /  ボタンで [字幕](#) を選び、[決定] ボタンを押して設定する

以下も併せてご覧ください。

 → [録画する](#) > [録画した番組を再生・編集する](#) > [録画番組を再生・操作する](#)

番組表の表示やチャンネル切換、設定方法がわからない

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

番組表が出ない、または8日分表示されない

- お買い上げ直後などは、番組データがありません。
 - 番組データの取得は、リモコンまたは本体の〔電源〕ボタンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。最大約4時間かかります。
 - 次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。
(デジタル放送の電波状態がよくないとき)
 - 録画実行中や2画面の場合は番組データを受信できないことがあります。
-

何列かにわたって同じ放送局が表示される

- 番組表を表示しているときに  ボタンを押して [チャンネル表示設定](#) > [サブチャンネル表示](#) を [切](#) に設定すると、サブチャンネルを非表示にできます。

 → [テレビを見る](#) > [番組表の使い方](#) > [番組表の表示を切り換える](#)

ディーガ画面やアプリ画面から放送視聴画面に戻りたい

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

ディーガ画面やアプリ画面から放送視聴画面に戻るには

- ・ リモコンの [地上] または [BS]、[CS]、[BS/CS 4K] ボタンを押します。

放送視聴中に画面に時計（時刻）を表示させたい

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

放送視聴中に画面に時計（時刻）を表示させるには

- 常時表示はできません。リモコンの〔画面表示〕ボタンを押すと一時的に左上に時刻が表示されます。

リモコンの数字ボタンに割り当てられた放送局を変更したい

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

リモコンの数字ボタンに割り当てられた放送局を変更するには

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
2. [ライブTV](#) > [放送オプション](#) を選び、[決定] ボタンを押す
3. [リモコンボタンの再割り当て](#) を選び、[決定] ボタンを押す
4. 以降は、画面の表示内容に従って操作する

録画やUSB HDDの動作確認情報について知りたい

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

= お知らせ =

- 本機の一部機能をご利用いただくために、今後実施予定のバージョンアップ（ソフトウェアの更新）が必要な場合があります。ネットワークに接続し、画面の表示内容に従ってソフトウェアの更新を行ってください。

録画できない、録画先がわからない

- 番組を録画するには、別売のUSB HDDが必要です。
 - USB HDDをUSB 1（録画用）端子に接続してください。
 - 本機（テレビ本体）のみで番組を録画することはできません。
- 番組は、接続したUSB HDDに録画されます。

以下の操作で、USB HDDに録画できます

- 見ている番組を録画するには
 1. 番組視聴中に  ボタンを押す
 2. **録画開始** を選び、[決定] ボタンを押す
- 見ている番組の録画を手動で停止するには
 1. 番組視聴中に  ボタンを押す
 2. **録画終了** を選び、[決定] ボタンを押す
- 見ている番組の録画を、番組終了時に自動で録画を停止するには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. **ライブTV > 放送オプション** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. **録画時間設定** を選び、[決定] ボタンを押す
 4. **番組終了** を選択してください。
- 録画予約するには
 1. 番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び、[決定] ボタンを押す

2. 番組内容を確認し、[録画予約](#) を選択して [決定] ボタンを押す
 3. 録画機器が録画対象の機器になっていることを確認し、[予約する](#) を選択して [決定] ボタンを押す
- 番組録画で毎日/ 毎週予約録画するには
 - 番組表などから録画予約したい番組を選び、[決定] ボタンを押す > [録画予約](#) > [毎週予約する](#) を選択して [決定] ボタンを押してください。
 - 毎日予約する場合は、[録画予約](#) > [詳細設定](#) > [毎週予約設定](#) から毎週予約を[毎日](#) に設定してください。
 - 予約一覧を表示するには
 - リモコンの [番組表] ボタンを押して番組表を表示し、 ボタンを押す > [予約一覧](#) を選択し、[決定] ボタンを押してください。

USB HDDに録画できない

- USB HDDをUSB 1（録画用）端子に接続していますか？
- 接続したUSB HDDを登録していますか？
USB HDDを登録するには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [デバイスとソフトウェア](#) > [USBデバイスを管理](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 未登録のUSB HDDを選び、[決定] ボタンを押したあと、画面の表示内容に従って設定する
- 録画禁止の番組ではありませんか？
 - 番組内容でご確認ください。
- USB HDDの残量が少なくなっていますか？
 - 不要になった番組を消去してください。
- ラジオ放送は録画できません。
 - 番組内容でご確認ください。

-
- 本機に接続できるUSB HDDを確認する
-

- 本機で動作確認済みのUSB HDDについては、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

インターネットに接続できない

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

ネットワークに正しく接続されていますか？

- 接続方法については、 取扱説明書をご覧ください。
-

I PアドレスやDNSが正しく設定されていますか？

- ネットワークの接続状況を確認するには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. [ネットワーク](#) を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 以降は、画面の表示内容に従って操作する

ビエラリンク（HDMI）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない

- HDMI 2、3、または4端子に接続し直してください。
 - HDMI 1端子に接続したときは、[入力切換] ボタンで、HDMI 1入力に切り換えてください。
-

デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない

- デジタルビデオカメラの電源を「切」「入」してみてください。
-

本機のリモコン操作でディーガに録画できない

- ディーガのチャンネル設定が合っているか確認してください。
設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。
-

ビエラリンク（HDMI）が正しく動作しない

- ビエラリンク（HDMI）に対応した機器を取り換えたり、接続・設定を変更したりしたときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMI ケーブルが正しく接続されていることを確認の上、以下の操作をしてください。
 1. すべての接続機器の電源を入れた状態で、[デバイスとソフトウェア](#) の **再起動** を実行する。
 → [いろいろな機能](#) > [お買い上げ時の設定に戻す](#) > [設定をリセットする](#)
 2. [入力切換] ボタンを押して入力を切り換え、接続・設定を変更したHDMI 入力ごとに映像を確認する。
 3. 接続した機器が操作できることを確認する。

- ビエラリンク（HDMI）に対応した機器を接続し、4K映像を入力した場合にHDMI入力に切り換わらない場合は、[HDMI オート設定](#) を変更してください。
- 1. HDMI 入力に切り換えたあと、 ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 -  ボタン（リモコン）を約 2 秒以上押して設定画面を表示することもできます。
- 2. [ディスプレイとサウンド](#) > [映像調整](#) を選び、[決定] ボタンを押す
- 3. 機器を接続したHDMI 端子を選び、[決定] ボタンを押す
- 4. [HDMI 設定](#) > [HDMI オート設定](#) を選び、[決定] ボタンを押す
- 5. [モード 1](#) または [モード 2](#)、[モード 3](#) を選び、設定する
 - HDMI 1、または 2 端子のみ [モード 3](#) に設定できます。

ホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）の仕様や対応機器について知りたい

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

ホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）でどんなことができるのですか？

- 本機とホームネットワークに対応したディーガや本機以外のビエラをLANで接続、設定すると、本機のリモコンで以下の操作ができます。
 - ディーガのハードディスクに録画予約
 - ディーガのハードディスクに記録された映像や写真の再生（ディーガのハードディスクに保存された音楽の再生はできません）
 - 本機以外のビエラのハードディスクに記録された録画番組の再生
 - ディーガや本機以外のビエラで受信しているデジタル放送の視聴
- 対応機器（ディーガ、ビエラ）や再生できるコンテンツなどホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）については、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

ホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）に対応した機器には、何がありますか？

- 当社製のレコーダー（ディーガ）、テレビ（ビエラ）などがあります。
対応機器（ディーガ、ビエラ）や再生できるコンテンツなどホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）については、サポートサイト（ホームページ）をご覧ください。

 → [困ったときは / よくあるご質問 > インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る > 本機のサポート情報を見る](#)

ホームネットワーク（お部屋ジャンプリンク）に対応した機器はどのように接続するのですか？

- 有線（LANケーブル）または無線LANで機器を接続します。
接続については、 取扱説明書をご覧ください。

- ネットワークを使用するための設定が必要です。
ディーガ側での設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。
ネットワーク設定をするには
 1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. **ネットワーク** を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 以降は、画面の表示内容に従って操作する

有料放送の視聴やACAS カード、B-CASカードについて

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

ACAS 番号を知りたい

- ACAS 番号を確認するには

1.  ボタン（リモコン）を押して  を選ぶ
 2. ライブTV > 放送オプション > 一般 を選び、[決定] ボタンを押す
 3. ACAS 情報 を選び、[決定] ボタンを押す
-

有料放送が視聴できなくなった

- ACAS 番号をご確認の上、受信契約先へお問い合わせください。
-

B-CASカード挿入口が無い、B-CASカードが同梱されていない

- ACAS チップを内蔵した機器には、B-CASカード挿入口はありません。また、B-CASカードも同梱しておりません。
- B-CASカード相当の機能が、ACAS チップとして本機に内蔵されております。

本体の電源ボタンで本機を操作する方法がわからない

お問い合わせの前に、以下の記載をご確認ください。

それでも解消しない場合は、お客様サポートまでお問い合わせください。

以下の操作で、音量を調節したり、チャンネルや入力を切り換えたりすることができます

1. 本体の〔電源〕ボタンを押す

- 画面に操作ガイドが表示されます。
- 本体の〔電源〕ボタンを約2秒以上押すと、電源が切れますのでご注意ください。

2. 操作ガイド表示中に再度、本体の〔電源〕ボタンを押して操作を選ぶ

- 本体の〔電源〕ボタンを押すたびに項目が切り換わりますので、画面を見ながら操作してください。

3. 本体の〔電源〕ボタンを約2秒押す

- 選択した操作が実行されます。
- 入力を選択した場合は、入力切換画面表示中に再度、本体の〔電源〕ボタンを短く押して切り換える入力を選び、本体の〔電源〕ボタンを約2秒押します。

= お知らせ =

- 本体の〔電源〕ボタンを15秒以上押し続けると、本機が自動的に再起動します。

インターネットを通じて、サポートサイト（ホームページ）を見る

本機のサポート情報を見る

インターネットを通じて、本機の使い方などのサポート情報をご覧ください。

- 本機のサポート情報は以下のアドレスからご確認ください。

<https://panasonic.jp/support/av/viera131/>



= お知らせ =

- 本機では取扱説明書やビエラ操作ガイド（PDF形式）を閲覧したり、ダウンロードしたりすることはできません。
お手持ちのパソコンなどでご覧ください。
- サポートサイト（ホームページ）の動作確認情報や品番別サポート情報も併せてご覧ください。
- サポートサイト（ホームページ）の内容は予告なく変更する場合があります。

25JP(A90B)_v1.514